臺灣日日新報 夕刊
十二月十日
夕刊定價一部金貳錢

何も彼も一纏め 十九國委員會へ廻付
＝イ議長聲明書を朗讀＝
聯盟總會終る

【ゼネバ九日發電通】聯盟總會四日目は九日午後二時五十分(臺灣時間九時五十分)開會劈頭イーマンス議長は左の聲明書を朗讀した

議長が朗讀した聲明文

余は理事會より總會に移牒せられたる總ての書類及びその後受領したる書類並に總會の議事錄(總ての提案を之に附す)を十九國委員會に送る之等の書類を基礎とし總會に於て採擇せられたる決議の方式に依り成るべく速かに十九國委員會はその業務を開始する事を要請する

總會の討議中に於て附託されたる提案提議は其如何なるものたるを問はず十九國委員會の許議を妨げざるものにして十九國委員會は完全なる自由を保有する事勿論である

十九國委員會は如何なる形式を以て提出されたるを問はず右總ての意見並に提議に對し公平なる考慮を與ふべし

二小國から提出した 修正決議案を可決す
總會の議事僅かに十分間

右議長の聲明朗讀後チエツコ・スロヴアキヤ及びスイス國代表提出の修正決議案

決議正文

總會は一九三二年十二月十日理事會の決議に依り構成された調査委員會の報告と一九三二年十一月二十一日乃至二十八日に於ける理事會の議事錄及び關係當事國の意見書を受領し一九三二年十二月六日乃至九日の聯盟總會に於て行はれたる討議を考察し一九三二年三月十一日の臨時總會決議に依り構成されたる特別委員會に左の件を附託す

一、調査委員の報告各當事國の意見書並に如何なる形式を以て提出せられたるを問はず總會に於て表明されたる意見並に提議を研究すること

二、一九三二年二月十九日理事會決議に依つて總會に移されたる紛議に提議するため提案を起草すること

三、最短期間に於て右提案を總會に提出することを可決し、午後三時(臺灣時間十一時)議事を終つた

アヴノール氏が事務總長に
投票に問うて決定

次で議長はドラモンド事務總長の後任として現副總長アヴノール氏を昇格せしむる件に付き秘密會を宣し之を投票に問うて票々過(?)を開始し、この間我長岡代表は投票のため之に出席し、松岡代表は日支紛爭問題終了と共に退席した總て票々廻りを終つて再び公開會議となり、議長開票の結果四十二票對二票を以てアヴノール氏事務總長に當選し、同氏はドラモンド總長が事務局を去ると同時に就任すべしと述べ、四時七分(臺灣時間九日午後十一時七分)散會

松岡全權獨外相を訪問

十一月十日ワルソウから伯林に安着した我が聯盟首席全權松岡洋右氏は同日午後一時より個人の資格に於て獨逸外相ノイラート男と會見し新滿洲國獨立の必然性及び我國承認の絕對的なる點を力說して好印象を與へた。寫眞は獨逸外務省を辭去する松岡代表(左)

委員會は十二日開會
唯一回の會合だけで クリスマス休暇あけまで休會

【ゼネバ九日發電通】權威ある筋より聞く所に依れば十九國委員會は十二日午後三時半開會される事となつた

問題は委員會答申が 總會に移された後だ
委員會は米露招請を圖らう
◇—松岡代表無雜作に語る

【ゼネバ九日發聯合】本日の總會で日支問題の全般的附託をうけた十九ヶ國委員會は愈々十二日開會される事に略決定してゐるが同日の委員會では先づ米露に對し新たに組織さるべき和協委員會に代表者を參加せしめ協力すべき事を要請するの案を決定し、之が決定を見た上は唯一回の會合だけで一先づクリスマス休暇明け迄休會しその間の月子を米露との折衝にあてる事となる見込みである

【ゼネバ九日發電通】松岡代表は總會の公開會議が日支問題の審議を一先づ終るや松岡代表は議席をはづし記者に左の如く所感を語つた(?)

之から愈々日支問題は十九ヶ國委員會にかかるのだが、日本は初めからこの委員會を認めぬ立場をとつてゐるので今でもこの態度に何の變りもない、米露の委員會參加に就て日本は反對である事は既に宣言してある通りだ今後も委員會や總會がどうしようとそれは先方の勝手だ

【ゼネバ九日發電通】松岡代表は低調な態度で左の如く語つた

決議案は議長宣言で死んだも同様だし、八日の會議であれだけ述べて置いたからこれ以上爭うては吾々の氣持所謂日本精神に反する、問題は十九國委員會へ移つた譯だが、同委員會は先づ米露兩國の招請を圖るのではないかと見られる、然し恐らく兩國は參加を應諾しないだらうと思はれるが參加した所で、或は又同委員會がどんな決定をした所で、日本としては委員會夫れ自身を規約十五條適用保留に依つて正式には認めて居らぬから日本の知つた事ではない、唯問題は委員會の答申が總會に移された後であらう

【ゼネバ九日發聯合】……時計工場等を見學したいと思つてゐる

イ議長のお手製
二國提出の決議案

【ゼネバ九日發電通】チエツコ・スロバキア、スイス兩國代表の提出せる決議案は總會で可決されたが右は議長の手で作成された決議案である

米露の招請状は 總會の承認を求めん
委員會で起草の上

【ゼネバ九日發電通】米露兩國代表を招請する招請狀は來週月曜又は火曜日に十九國委員會の初會合をなし作製せらるべく、この間英代表サイモン外相は米露兩國代表參加に付き極力斡旋する模樣で、招請狀起草された上は直ちに再び總會を招集して之が承認を求めワシントン並にモスクワに向け發送せらるる筈である

「總會に現はれた」 聯盟の態度
著しく愼重になる

【ゼネバ十日發聯合】相當波瀾を見せた總會四日間の公開會議を通じ日支問題に對する聯盟の新しい動向を看取し得たのは注目すべきだが、我代表部首腦者等は大體左の如き意見に一致してゐる

一、聯盟の態度が著しく愼重になつた

二、日本に對する敵對的態度を示す可能性が減じた

三、聯盟は飽く迄和協手段によつて日支問題を處理せんとする態度を明示した

四、聯盟は問題の處理には相當の期間を要さねばならぬと感ずる

浦部高級參謀上京

浦部高級參謀は參謀會議に出席のため十一日出港の吉野丸で上京するが二十七日歸臺の筈

◇—無絃琴—◇

◇委員會からも一つゼネバへ島民の決意の程を電報に託してカツ飛ばさうではないかといふ意見もあるやうだがその方法等に就ては內々研究されてゐるとも聞く、在郷軍人の全島大會が近い中にあるとのことであつたが其の方は明年二月十一日の紀元節頃に開く豫定になつてゐるといふ▲國民としての決意の表明は固より結構なことで此の間は京都で諸團體の合同大會あり、ゼネバへ電報を飛ばした様だが內地でも斯る例が多いとは言へないやうだ、ト言ふのは日本國民の言ひたい所は殆ど全部松岡代表が言つて呉るので國民は毎日の新聞に見る松岡代表の奮鬪をモノともせず我が立場を堂々と說明してゐる、その態度にリウインを下げ同代表の鮮かな代表振りに見とれてゐるといふ譯であるべきもある▲且つ此の後に未だどんな局面が現はれて來るかも知れぬので國民も矢張り愼重く時局の推移を監視しなくてはならぬ事情もある▲聯盟の理事會や總會は何もせず問題は擧げて十九ヶ國委員會に移した、この委員會がどんな解決案を作り出すか、日本の去就もその眞に決るわけで聯盟との角力は寧ろ之からである、國民も其つもりで假氣強く構へて居ねばなるまい。

コクヨ印 帳簿

その日その日

○臆面なしで松岡代表腹一杯の大獅子吼、言々火を吐き、句々熱情迸る、日本男兒の面目躍如

○成程これで解らないなら先方に解らうといふ氣がないのだ

○二千年前キリストは人類のため十字架に上つた、日本亦十字架上に上るのを辭せぬ——モチ～

○松岡代表の一喝に逢ひ小國ども持ち出した決議案ぶら～になる、急所を狙つての鮮かな先手

○和協委員會といふのが又曲者だが、結局は引延ばし策の一手段

○日本は孤獨の外ない

○時節柄どこへ火がつくか知れない、日支感情の激化は一本のマッチで何時でも大爆發

○日本への對抗は力づくよりも理に據るべきもの、學良クン未だ眼がさめぬのか

○滿洲國の新政もよからうが今はソレよりも治安が第一だらう、あとあと

○早晩實業視察所の擴張說は與國(?)と睨べておくが宜い

○歲晩迫り、經濟界に節季氣分漲る、米糖高は唯一の好材料

火の鳥 (257)

加能作次郎作
石塚連畫 (石塚青濤監修)

林間の情死者(一)

大磯あたりで日が暮れた。時間の關係上、熱海は少し遠過ぎるといふので、彼等はその晩箱根の塔の澤に落着くことにした。翌くる日山越えで熱海へ廻るなり、又は箱根から引返すなり、すべてその時の氣分や都合にしやうといふわけだつた。場合によつては、その塔ノ澤で二、三日滯在してもいい、そんなことも綾子が言つた。

「實は最近、少しまとまつたお金が入つたの。それを全部使ふ氣なら、あなたと二人で、五日や十日位遊び廻つたつて大丈夫よ。」

眞夫がそれとなく、旅費のことを氣にするやうなことを洩らすと綾子はさう平氣な顔で言つた。眞夫は多分、彼女が今度また何か新しい映畫を撮るについて、その金が入つたのだらうと想像した。それで遠慮しに尋ねた。

「今度はどんなものを撮るんですか？」

「ところがその方は駄目なの。まだ話さなかつたけれど、SSとはもう手が切れてしまつたの。」

綾子は意外なことを言つた。

「へええ。」

「いづれ後でゆつくり話しますけれど、『地球をさすらふ女』が、全然失敗だつたもんだから、一遍でお拂ひ箱になつちやつたのよ。尤も、外にもいろ～理由があつたんだけれど。」

一身上の重大な出來事とも思へず、まるで日常茶飯の一些事のやうに、事もなげな調子で綾子は語るのだつた。

「さうですか、一寸も知りませんでした。」

「だから、私も今はルンペンなのよ。今後どうするか、まだよく考へても居ないけれど、どうにかなるだらうと、大して心配もして居ないわ。」

「映畫の方は……？」

「そりや君、こんな死馬の骨でも手があればね、だけど、何だか自信がなくなつたわ。たつた一度位の失敗で、氣を落したり自分を見くびつたりするのも、あんまり弱氣過ぎるけれど……」

「そんなにいけなかつたんですか？」

「ええ、迚もお話にもなんにもならないの。散々苦心慘憺した揚句フイルムとしての價値は全然ゼロ。結局自分の恥や醜さを、自分で世間に曝露したに過ぎないやうなものだつたの。」

「まさか、さうでもないでせうが……」

眞夫は昨夜銀座の料理屋で、隣席の連中が噂してゐたことなど思ひ出し、矢張りさうなのかと氣の毒に思ひながら言つた。

「まあ當分、遊べるだけ遊んで、いよ～いけなくなつたら、また何とかその時、新規に考へるわ。まさか餓死することもないでせうよ。」

綾子はせせら笑ふやうに言つた。言葉だけは、如何にも呑ん氣さうに、太平樂なことを言つてるやうに聞えたが、腹の中は全然それとは反對に、何かしら悲痛な思ひに惱まされてゐるらしいのを、眞夫はその時になつて氣がついた。新映畫との縁故、マリ子の問題、最初の試みだつた自作自演の映畫の失敗、それやこれやでいろ～氣を腐らしたり悲觀したりして、かなり絕望的な、捨鉢な氣持になつてゐるのではないか、といふ風にも考へられた。昨夜から今日にかけての、多少常規を逸してるかと思へるやうな、氣まぐれな出鱈目な行動など思ひ合せると、一層さういふ氣がされた。そして眞夫は、さういふ綾子に引ずられて何かしら一緒に冒險をしてゐることは、何となく一種不安なものを感ぜずに居られなかつた。

その中間もなく塔の澤に着いた。

そしてK旅館に室を取つたが、明日からの日程が不定だといふので、綾子は一旦そこで自動車を東京へ返して了つた。

イカリソース
原料は野菜と果實
獨特の葡萄酢を配す

たんせき ぜんそく
咳を我慢すると體重が減る 恐るべき治療の怠慢
たんせき、ぜんそくが頻發すると肺臟に刺戟を與へて變症を起し、我慢すると益々一層惡い
痰咳のために肺部へ變症を起すことは醫學上の實驗に依つて明らかですが、世間には何咳ぐらいと思つて輕視する人があるので甚だ危險です。
せきを我慢する苦しみ

たんせきの變症を防がうとするには、速かに病狀を根切する事が第一でありまして、それには世評嘖々たる龍角散の速効治療が最も適當であります。

龍角散
登錄商標

咳の原因治療法……咳は氣管內に停滯せる汚物を外部に排泄する作用であるが、これを過度にすると肺部に刺戟を與へて變症する
喘息、氣管支……喘息の發作は胸を壓し悶絕させるくらゐです 龍角散を用ふればこれを防ぐ
百日せき……死亡率最も多き病氣、龍角散を用ひよ

◆龍角散を服むべき人◆
(啖咳)たんにて常にゴホンゴホン惱む人
(喘息)ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
(胸咳)せき頻に出で夜中オチオチ眠兼る人
(感冒)流行感冒より起るたんせきの人
(肺病)肺病にて常に力なくせき出づる人
(血痰)たん臭氣を帶び時々血の交る人
(音聲)音聲のかれ又は咽喉の痛む人
(小兒)百日せき又ははしかせきの小兒
其の他如何ほど變症頑固の呼吸器疾患のたんせきも凡そ二三週服用續けて服用せらるれば其効果顯著に顯る

定價
二日分 二十錢
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十日分 二圓
六十五日分 三圓

東京市神田區豐島町
本舗 株式會社 藤井得三郎商店
振替東京九一番 電話浪花(86)一八八五

▽全國各藥店にあり△

時局重大に鑑みさせられ 兩陛下御避寒お取止め

御内意を承はり側近者感激

【東京十日發電通】天皇皇后兩陛下には例年の如く新年御儀式及び陸軍始觀兵式終了後暫らく葉山御用邸に御避寒遊ばされ、更に御用邸行幸啓御靜養は他日に譲らせられ、兎も角來春は御取止め遊ばされ嚴冬の東京にて親しく國政を聽させらるる内外時局重大を極め、御日常は例年に見ぬ御多忙に亙らせられるので、側近者一同は恐懼申上げてゐるが、萬一玉體に御無理あつてはと此程一木宮相より内々御内意を奉伺申上げた所、兩陛下には時局紛糾の矢先き、殊に臨時議會が來春も開催される御意を御漏らしの御由に承はり側近者は聖慮に痛く感激してゐる

赤腹を見せた事が 研究の焦點とならう

天候回復を待つて早蕨を 海上、空中、水中から捜索

【馬公十日發電】早蕨の捜索は遭難地海上が甚だしき時化で海上捜索は困難なるとともに充分なる目的を達し得ないので一時海上捜索を打切り、トロール船を指揮して目下水中捜索となつたのであるが天候回復して漂流となれば發見するには海上、空中、水中の三方面の捜索は

徹底的 に行はれる筈である、尚八日現場を引揚げ燃料補給に來た驅逐艦敷波、第二十六驅逐隊は九日午後燃料補給次第現場に向け出港する事となつてゐる、その他各艦とともに捜索中に交互に燃料補給に馬公に歸る事になつてをるので捜索本部は馬公であつて之が基隆に移る樣な事は絶對にないと云ふ事である、北上は荒天の難作業によつて手入を要する所が多いさうであるが、ここ一、二日はその儘の樣である、早蕨が赤腹を見せて漂流してをる際附近には多數の乘組員が漂流してをり一部は救助されたがその餘の者は未だ一人の

死體さへ 發見されぬのであるから天候回復とともに益々捜索は嚴密となる模樣である、早蕨が赤腹を見せて漂流するが如き事は近時の造船學上絶對にないと云ふ事になつてをるさうで、この問題で人的にあるか物的にあるかについて研究調査を要すべき問題の焦點である、と云はれてゐる

今日中に是非發見

金子司令覺悟を語る

【基隆電話】基隆に於て待機中であつた第二十五驅逐隊の三艦は一日の休養を終へ一同旺盛なる元氣で十日午前六時金子司令の指揮下に豫定通り出港した、埠頭には桑原市尹、服部署長、國枝兵分隊長其他の見送りがあつたが出港に先立ち金子司令は『もう天候も快晴となり海も穩かとなつたので捜査作業にも充分の力が出ます、今日中には何としても發見する心算で必至の努力を致します』と悲愴の覺悟を語つた、尚現在船田が港内に碇泊中だが十一日午前中に敷波十二日(時間不明)中に朝日が入港の豫定で基隆には何となく戰時氣分の横溢を見てゐる

トロール船 六隻で掃海

燃料と清水補給に 田村丸基隆に歸る

【基隆電話】早蕨救助作業應援のため現場にあつた蓬萊水産會社トロール船田村丸が十日午前十時半燃料清水補給のため基隆に歸港したが、入港と同時に同船船長江後榮一氏は仁保通信士と共に港務所を訪ひ井上海軍武官、臨部船田艦長、蓬萊水産會社職員等と共に種々今後の捜査方針につき

打合せ をなす所があつた、江後船長は語る

最初自發的に現場に向つたのは六日午後二時であつたが、應援の必要なしといふので網を入れつつ南下、四網程入れた時、馬公要港部から至急應援方の電命をうけたので七日午前十一時現場についたが、八日午後十一時早蕨の運命の通り遭難現場を中心に網を入れて北上した、私達の着いた時は既に外のトロール船も來てゐたが

作業を 始めたのは何れも午後十時頃である、翌九日朝になり六隻の僚船は五十哩の下に集合、艦長の指揮をうけて午後一時頃から行動を開始、六隻並んで七時間程約二十哩の距離を南下往復掃海作業を行つた併し私の船は既に燃料も缺乏して來たので同日午後九時一先づ現場を引揚げて來たので積込を終へれば再び現場にとつて返すが、現場までは

十五時 間程かかる、今度は一隻づつ並んでトロール網の倍の長さ(五百五十尋)にして徹底的にやつて見たいと考へてゐる、波は昨夜はなかつたが十二時頃から船のデッキを洗ふ程の中浪が立ち初め風も十米位あつた、併し今日のやうな天候ならば好都合だ、現場には同社の明治、第二湊の兩トロール、高雄、草山の兩

手繰船 が殘つてゐるが明治丸は十二日燃料補給のため歸港で、第二湊丸は十一日後七時頃に引揚げて本日十日午後七時頃には歸港の豫定である 尚同船は魚類の水揚燃料清水食糧の積込其他一切の準備をととのへ午後七時入港豫定の僚船賀我丸と今後の打合を濟ませて午後十時出港の豫定である

飛行機も 捜査開始か

十日朝あたりから

【基隆電話】九日基隆に入港した軍艦能田には未だ飛行機及び朝日が現場に到着したとの入電はないが、能田艦長の語る所によれば天候も大分をさまつたやうであるから十日朝あたりから飛行機も飛ぶらしく、尚波もスッカリをさまれば驅逐隊も掃海作業を開始することとなるとのことである

潛水夫、職工 派遣さる

【馬公十日發電】第十九驅逐隊敷波には造船職工、潛水夫その他工夫等多數乘込みをり轉覆上その他の場合に於て遺憾なき樣手配がしてある、事件發生以來馬公は[illegible]要港部内は勿論四方にて心を痛め沈み、馬公の街は悲しみにとざされてゐたが、昨日第驅逐隊の入港によつて賑つた、併し之も本日の出港で又活氣づいたのも束の間で、第二十三驅逐隊のみは今尚外出禁止で謹慎の狀態である

閩報館長更迭

後任は松永榮氏

福州閩報館長中田[illegible]氏は家事上の都合により總督府に辭任を申出で後任者人選中であつたが十日漸く松永榮氏に決定し十三日頃當地を出發することとなつた、閩報は[illegible]に於ける[illegible]及新聞事業は支那側で文化侵略として頗る妨害排斥しつつある此の際同新聞を廢刊するは政策上面白からざる結果を招く恐れがあるので存續することに方針が定まり新聞事業は單に存續する程度に止めて當府の特務機關として活動することとなつた、新館長の松永氏は東京帝大文科出身で支那に對する造詣深く調査課にあつても半分支那方面に關する仕事に從事してゐた人である

平塚長官を迎へて 拓相の兩秘書官活躍

長官は十日朝東京驛著

【東京支局十日發特電】平塚長官一行は十日午前八時半東京驛著京都より入京した、プラットホームには令息安雄始め岡田、田端、安武各局長、松本臺電社長其他官民多數の出迎へがあつたが中にも高山拓相秘書官の出迎へは人目を惹き同秘書官は人目を避けて平塚長官と何事か密談數刻に及んだ、やがて長官は驛頭貴賓室に出て官府の自動車に乘つたが其儘官邸に立寄つた上官邸出張所に行くとのことであつた、尚竹田拓相秘書官は八日夜東京驛發大阪へ行くと稱して西下したが途中平塚長官を京都に迎へ何事か協議する所あつたと傳へらる、右につき東京驛プラットホームで平塚長官にその眞相を質せば長官は唯『イヤ』と答へたのみであつた

兩覇者の對戰

醫師團と明大OB

自由人野球聯盟今秋のペナントホルダーたる醫師團とカレッヂO・B野球リーグの覇者明大OBチームとの紋式野球試合は十一日午後一時から新公園に於て開始されるが兩軍のメムバーは次の如くである

醫師團 野田 本固 野醫 尾沼 原山 田木 本[illegible] 天籟 千番 宮武 長官 南松 松佐 宮

明大OB 投捕一二三遊左中右補同同同 守坪 三谷 渡武 内毛 尾古 永山 奧德 本井 好口 邊井 田利 崎山 井口 山田

森恪氏は 假睡狀態

見舞客數十名

【鎌倉十日發電通】危篤に陥つた森恪氏の十日午前七時の容態は體溫三十九度、脈搏百三十二、呼吸四十八で假睡狀態を續けてゐる、九日夜は鳩山文相夫妻其他數十名の見舞客があり、病床には榮枝夫人以下令息令孃付ききりで看護に當つてゐる

合理化展の 入場者數

臺北生活合理化展覽會第三日目の入場團體は左の通り(總數千六百名)

靜修女學校九十名、臺北職業學校百八十九名、臺北高等女學校五百四十名、末廣小學校百十六名、大龍峒公學校百三十四名、南門小學校百三十一名

蘇炳文と張殿九は チタからモスクワへ

部下四千は外蒙古から北平へ

【北平十日發聯合至急報】蘇炳文は九日總領に宛て余及び張殿九の一行十四名は六日午後チタに到着案内人の到着を待ちモスクワに赴くべしと電報をして來た

【北平十日發電通至急報】露領に流入せる蘇炳文軍四千の一部はキヤフタ經由、庫倫を經て綏平線により張家口に出、他の大部隊は外蒙古より北平に赴くに決した

蘇炳文の横顔

馬賊上りの武將とは異り 教育も閲歷も相當の人物

新京にて 大野本社通信員

蘇炳文といふ男が行き過ぎた惡戲をしでかし平地に波瀾を起したことは甚だ遺憾この上ないが

蘇といふのは どんな男か、その經歷を有るが儘に描き出して見やう、彼は字を翰章と言ひ、年は四十一歲一說には四十六歲ともいふ奉天省新民縣の生れである奉天師範小學校に入り北京の陸軍中學に入學、更に保定軍官學校を出て徐世昌の模範團に入り[illegible]して民國六年には第五混成旅團附となつた、翌年[illegible]に從つて第九師中の第三十三團第二營長として黑龍江省海州に出征した同年後は駐歐武官として歐州に渡つた事があるその後黑龍江軍改編で參謀部付となり民國十二年には黑龍第一軍の二團參謀長、十四年になつて東北軍第十二旅參謀長に就任、それから團長となり旅長になり混長に進み、民國[illegible]年に[illegible]となり[illegible]を重ねた、身のたけ五尺八寸見かけも

堂々たる ものだが馬賊あがりの武將が多い東三省軍中では教養閲歷から見て相當の人物である、そのため蘇炳文は黑龍江省長萬福麟氏や[illegible]の懷刀となり[illegible]の下風に立つを潔しとせずして遂に叛旗を飜へしたものと言はれてゐる、同省の軍隊中には馬占山系の人物も相當に入つてるし其叉遣行動も

馬占山の 流れを汲んであるので世間で第二の馬占山と稱してゐる所以である(寫眞は蘇炳文)

露滿國境に 赤衛軍集結

增加數は不明だが 積極的意圖はないらしい

【滿洲里九日發本社特電】蘇炳文の叛亂行動に刺戟され露滿國境に赤衛軍が集結されてゐる事實は明かであるが、その增加數は今の所不明である、又ダウリアには赤軍騎兵一師團あるが積極的企圖はないものと見られてゐる

蘇に連行された邦人も釋放

【奉天九日發本社特電】各地特務機關に達した情報によると蘇炳文が露領に逃げ込む際邦人若干名を同道したのは事實で、右邦人はロシア官憲が蘇軍の武裝解除の際悉く釋放された

天津の支那側が大狼狽

日本軍が攻寄せて來るとて 裝甲自動車まで繰り出して警戒

【天津九日發電通】山海關事件に天津の支那側は極度の狼狽振を示し、朝來市中は非公式戒嚴令布かれ、保安隊は日租界から小道の通行を禁止し大通りには步哨を增加し自動車隊、騎馬隊を出動して巡邏を行ひ夜に入つては要所要所に機關銃を据ゑつけ裝甲自動車まで繰出すと云ふ物々しさである、之は日本軍が又攻め寄せて來るかも知れぬと言ふ杞憂の前提の下にやつてゐる、殊に日本の租界隣接方面には與論の保安隊が配置される狼狽を極めてゐる、之に伴ひ諸官廳も盛んに警備され[illegible]の連中は英佛租界方面に續々避難してゐる

政治工作員が 目覺しい活躍

武力の後に王道政治

【博克圖九日發本社特電】服部部隊討伐後の東鐵沿線は極めて平穩で札蘭屯博克圖はじめ各地は我軍の手で持切りロシア人は間もなく及び滿洲國の政治工作員の目覺ましい活動により武力の後に來るものを[illegible]し、到る處の民家に滿洲國旗が掲げられ、王道政治のポスターは貼られ、[illegible]鐵道が開通すると喜び、又赤露鐵道從業員も食糧不足の折柄我軍の配給した黑パンを喜んで[illegible]軍隊送の爲め盡力してゐる

蒙古軍の手で 武裝解除

敗殘兵六百の

【ハイラル八日發本社特電】蘇炳文退出後の殘軍は頗る戰意を失ひ我軍がハイラルを占領するや一日前一千餘の軍兵四散し一部は滿洲里方面から露領に入らんとして赤軍の爲武裝解除され、又六百はハイラル東南方[illegible]に逃げ込んで來たので蒙古軍の手で武裝解除を行つた(矢野)

軍司令部勅語 奉讀式

軍司令部では十日午前十時から會議室に於て兵制六十周年記念日に下賜された勅語の奉讀式を擧行したが軍隊下各部隊に於ても適時擧式される

凱旋歡迎祝賀

臺北市南門小學校では十一日(日)午前十時より滿洲の野に馬占山を追つて上海に十九路軍を破つて凱旋せし同校第十二回卒業生[illegible]君、第十三回卒業生高木[illegible]君を[illegible]同校[illegible]の歡迎祝賀[illegible]ある[illegible]同窓生の來會を希望すると會費三十錢[illegible]

辻利茶舖の賣出

榮町辻利茶舖では十一日日曜日に樓上の特賣場を新設して日曜日茶を特價提供する他(大袋四拾五錢小袋貳拾五錢)陶器花道具類、銅器類、硬質陶器類は今月中二割引にて特價提供すると

天氣概況 十日

本島は風弱く基隆が小雨の他は全島殆んど快晴好天氣であります

▲天氣豫報 十一日

一區(北部) 南東の疾風晴後曇

二區(東部) 南東の和風晴後曇

三區(南部) 北の和風晴れ

臺北地方 南東の和風晴後曇

(十一日) 淡水 滿 干 基隆 滿 干 前後前後前後前後 [illegible]

商況(十日)

米況

正米市況(前場) 蓬萊弱含み丸糯下押

▲二期蓬萊米 富 七、六〇 六、二 六、三 六、四 六、三 中 七、六七 六、八 先 七、七九 七、八

▲一期丸糯米 [illegible]

大阪期米

[illegible]

▲二期蓬萊は昨後場不昧の氣先今朝期米落調を眺めて弱含み當限七圓六〇錢と三丁安に亘り跡反撥六三錢と小戾に止め十六車、中限は七圓六七錢と二丁高に亘り六八錢と堅く止め五車、先限は七圓七九錢と二丁安に亘り七八錢と止め六車

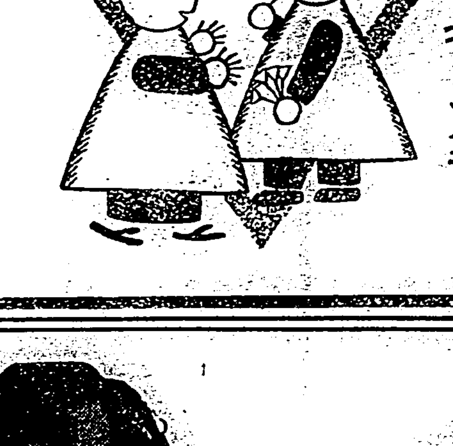
▲二期丸糯は昨後場不昧の氣先今朝期米の小甘を眺め材料難に下押し十二月十日限受渡十五月限八圓四一錢と十丁安に亘り下向いて三四錢とあり三五錢と止め九十六車二十日限は八圓三一錢と十三丁安に亘り小動きあつて三一錢と止め七十車、一月二十日限は八圓三五錢と十丁安に亘り三十錢と反撥して止め十七車他出來不申に前場を終了

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]



會葬御禮 塚本喜一 塚本龜次郎

登録商標 滋養の菓子 ウヰロー キャンデー 特約店 臺南越智本店 臺北越智支店 高雄越智支店 マンジュ製菓株式會社 大阪・東京

北 合 り 榮町角 電九四〇 明日のおつとめ品 日曜日茶 良品 特價 大袋四十五錢 小袋二十五錢(箱入) 辻利茶鋪

歳暮大賣出し わた、ふとん各種品揃 毛布、羽ぶとん ㋳ 丸矢ふとん店 西門市場裏通り 電話六六九番

生徒募集 晝間一月十日夜間十日開始 活動寫眞應用自動車解說フィルム(全十五卷) 公認 東洋自動車講習所 臺北山幸町[illegible]番地(電話四〇六九番) 規則書申込次第附呈 所長 工學士 [illegible]

サツマ名産 かるかん 内地送り御引受 臺北見玉町二ノ二 電話一九二四番 春日堂

御贈答には メロー を! 内地送は荷造御發送致升 京町 メロー商閣 電二三二五

家族舞踏會開催 毎日曜日午後二時より五時迄御同伴御家族歡迎 ダンス教授 同聲倶樂部 電七七〇四

ニキビにコギワリミン 顏剤 治療と美容の二重奏 御家庭に齎す福音

ニキビの治療も初めて皆様のお望みに叶ふ事が出來ました [illegible]

その合理的 [illegible]

かうした [illegible] ですから [illegible] 各地藥店に [illegible] 定價 五十錢 [illegible]

ベトつかず さつぱりした爽やかな肌さはり お化粧下に ヒゲソリ後にも

續殘月譜 (65)

志乃田廸司作　清水三重三畫

會はぬ人（三）

とつぷりと日は暮れて居た。

大戸を下ろして、藥屋の店では、この夜さかり、たまに勝つた博奕の自慢話しでもして居る頃だ。

「とん〳〵〳〵」

戸口で、咳をしながら、靜に戸を叩いて居るのは千一だ。

「今晩は、〳〵は。」

「おや」

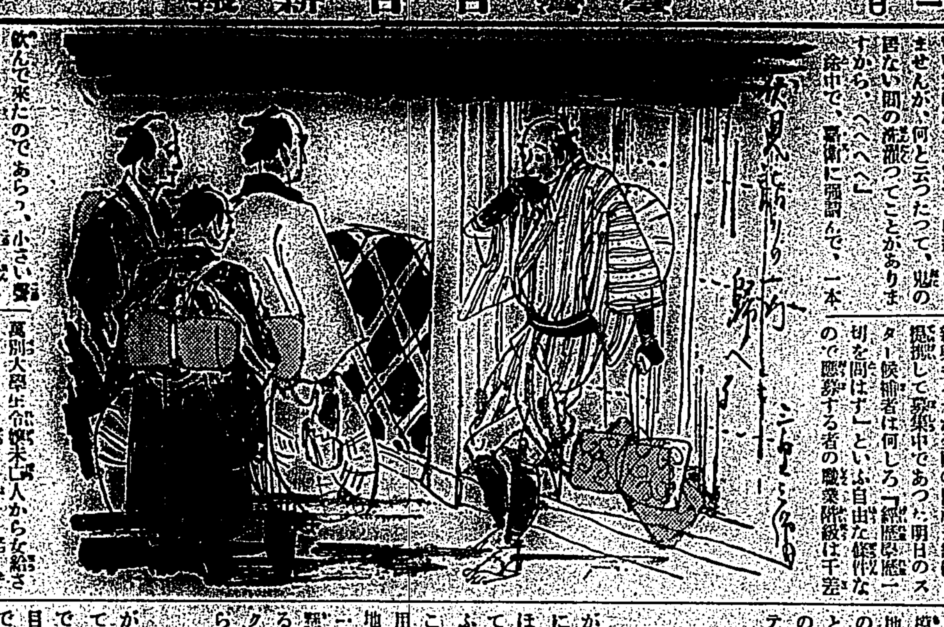
家の中では、お谷が、三子ケ浦の食ひ散らしを洗つて、やつと一息入れた所だつた。

「又、あの、いやらしいお相撲取りの成り損ひが歸つて來たのか知ら？」

と思つて、聲もかけずに、大戸に近寄つた。

「へゝへゝ、どうでせう、もう、いい氣になつて寢てるに違ひありませんが、何と云つたつて、鬼の居ない間の洗濯つてことがありますからね。へゝへゝ」

途中で、喜衛に强請んで、一本



飲んで來たのであらう、小さい聲で云ふやうでも、千一の聲は案外高かつた。

「それに、旦那！俺の心配したのは此のことぢや、いいですかい」

大戸に顔を見せてしまつて、千一が、

「どうも、あの、ヒ萬つて野郎が氣に食はねえ、それに」

と、一寸、聲を、ひそめて。

「あの相撲、お谷ときちやあ、有名ですからなあ、何しろ、黒野の聲音と云やあ、酷に聞えた大親分ちやあ、その大親分を、ご色仕掛けでとろりつ、と、たらし込む位のことは朝飯前の仕事でさあ、なあに親だつて、ちつと腕のあるものは、えへへ、みんな、いい正月を見て居ますぜ、へつへつ」

途端に、大戸が、がらりつ、と引き開けられた。

「あつ！」

思はず、大戸に兇れて、いい氣で喋舌つて居た千一は、どつ、と仰向けに倒れた。

「な、何しやがるんでえ、あ、いた、いたた」

「ほほ」

と笑つた。お谷。

「旦那さま、お歸り遊ばせ」

淑やかに頭を下げた。

「留守中、御苦勞さまでした」

「いーえ」

と、恥かしさうに答へて、喜衛の背後の、友八、金七に。

「さ、どうぞ」

「へい」

と云つたが、友八組頭は金七と顔を合はせて。

「いづれ、明日」

と云ふのを、押つかぶせて、喜衛が。

「まあ、一杯、やつて行きなさいな」

「そんなら、遠慮なく、大旦那にも御挨拶して——」

金七に、眼配せして、友八は入つて來た。しつかり、鋼鐵を抱へて居る。

「いて、いて、いてて」

千一は、やつと起き上がつた。

「千ちやん、裏へ行つて、井戸水で冷すといいよ」

「何を？！」

千一、お谷を睨めた。

「痛さ、痛さには冷水が一番さ」

お谷は痛快氣に云つた。

「聞いてたのかい？」

喜衛が訊いた。

「はい」

誰でも入りたい聲しい聲で、お谷は答へた。

社會全階級を網羅した 新興のスター應募者

令孃や富山の藥屋さん迄

新興キネマが全國の同社系統館と提携して募集中であつた明日のスター候補者は何しろ「經歷年齡一切を問はず」といふ自由な條件なので應募する者の職業階級は千差萬別大學生や有閑令孃や來に人から女給さん女工さん小僧さん果ては越中富山の藥屋さんまで夫々自慢のポートレイトを添へて申込む騒ぎ

その總數 三千〇四名で京阪神三都が過半數を占め次は東京近々滿洲國から白井所長宛長い手紙を寄越した某官吏の娘さんもあつた同社では直ちに審査にかかり來春匆々發表の豫定である、銓衡同社では今回の成績に勢ひを得て更に第二回の大募集に着手する模樣であるが今度は方法をかへて地域擔當部員を定め例へば何々市の全デパートから何人誰某の受持といふ風に全國的プランをたてこの方針の下に組織的にスターハンテングに乘り出す事になつた

街頭風景

東京　欽一廬

電車の中などは時計以上のスリが居ると云ふ話。奈何に云ふ工合にやるかと云へば、外套に手を通ほさずに着て居る男、手を通ほしては仕事がやりにくいからだと云ふ、それに同行の子供を抱いた女これが自分の前に立つたら大に御用心との事。私の知つて居る或る地方の校長さんが電車に乘つたら一人外套へ手を通ほさずにただ引懸けた男が前に立つた。果して居るなと思つたから、チヨッキのカクシに在る金時計を手で押へながら腕組をして後防した

×

時々その男の側に立つて居た女が子供を抱いて居るまま强く押して來たが、それは込んだ電車の常であるからと氣にも止めなかつた目的地に着いて、車掌の何處〳〵ですと云ふ聲を聞いてフト振り向いて窓から外を眺めた、その時既うスラれて居た。外套に手を通ほさない男も、子供を抱へた女も居なかつた。まるで手品使ひのやうな早業

×

然し今市中に金鎖をチヨツキに光らせて居る人は大抵田舍から出て來た人で、東京の人は多く腕時計を持つか、鎖無しにカクシに入れて居るか、或は全く持つて居ない。時計を持たずとも市中では少しも不便は無いからだ。既う金鎖は比較的閑な呑氣な地方趣味になつてしまつた。然らざれば本當に忙しい電車などに乘る必要の無い人の趣味だ

×

銀座とか新宿の終點とか上野廣小路あたりの歩道には堀間から露店が出る、それが歳末になつていよ〳〵多く出る。歩道そのものが長く續いた一つのデパートに變るそれゆゑ歩道は人の歩るく通路だと思へば大間違ひ、迚ても群衆で進行は出來ない。と云つて車道へ出て歩るけば、忽ち巡査に見付かれば叱られる、のみならず危險だ。厄介な街頭の有樣である

×

交通整理の意味と街頭露店の意味とはまるで反對、茲にも現代式矛盾があるのが面白い。私は偕教の町の飾り賑やかで無い所の歩道の、然も用心して地下鐵へ降りる鐵柵の蔭に立つて一寸スケッチして居たら、背後から來た人がブツカつた。これはブツカつた人が惡るいのでは無い、街頭にただ佇立して居るやうな人は一人も無いと思つて居る習慣からと又た路上に佇立して居れば巡査に見付かれば科料に處せられる規則などで、街頭はすべてのものが絶えず動いて居ることに決まつて居る。その間に私一人が停止したのは全く通行人の考へに無いことであつたからである

×

京都の新京極や寺町ならば露店をこちらも承知して通るから文句を言ふことも無いが、忙しい東京の街頭で車道は歩るけず歩道は停止の人で塞まつて居ると云ふことでは既う用事は飛に無い。これでは交通整理も何が目的で奈何しやうと云ふのだか解からない

×

東京の街頭に立つて見れば成程人が多いなと直感する。奈何してもブラジルやブラジルへ擴がなければなるまいと思はれる。併しそれらの人が大して忙しさうにも見えぬのも不思議だ東京驛はいつ行つてもゴタ〳〵して居るが、併し急いで汽車に乘りさうにも見えない。ただ人が多いだけである。それに比べては巴里や倫敦の停車場で、今外國行の急行が出やうとする時にも場内は雜鬧として人を多く見かけ無い赤帽も別段走り廻らないのは可なり著るしいコントラストである。やはり日本にはまだひまな人が多いのだらう

公開欄

本欄は讀者の自由發表機關中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

處女は帶をしめた心持ちで

娘

◇處女から世の不良青年へ抗議と云ふ本紙の身の上相談を見て度度此れに似た樣な問題のくり返されるのを同性として誠に歎かはしく存じます。言葉をかりて男性の先天的通有性とでも申しませうか。悲しむべきことです。よく日本の女性は帶をしめてゐるからこそ日本の女性だと云ふ人の話をきいたことがあります

◇和服をきた時と和服にしつかり帶を結んだ時の心持ちの違ひ分を思ふことは折々感じさせられることです。若し世間の娘等が帶をキリッと結んだ氣分で人々に向ひ、特に男性との交際の折り愛人の前なら何のこと遊び心に笑ひさざめいてゐる時でも、許さないぞ、と云ふ心の用意だけは失はなかつたら決して決して間違ひは起らないと存じます

◇心を許す女がなかつたら道を踏み違へる男も少なくなるでせう。此の男性を育て上げたのは誰でせう？母です、女です、そうして私共は次の時代の母です、よく〳〵良い人間を仕たてて社會にお送りませう、女だけに與へられた使命に心から感謝致しませう

◇娘い娘時代の一瞬 娘を試の御手入お茶物の御見立て御花等にのみ過しそれを以つて結婚準備位に意識してゐられる方があつたら實生活に飛び込まうとする私等のこの上も無く恥かしいことです。少なくともお母樣を後見におたのみして家事萬端一手に引き受け經濟のやりくり迄てやつてのける位の心意氣と近き將來の新家庭生活の心の準備に自己を磨く人の一人も多くゐられることを望みます。女としての使命を頭に深く刻んで理想に近い子女を育て上げるべく理智の土臺に精神をぶち込み、處女としての日を正しく清らかに自重して頂みませう

常なきが常

常陸鹿島　飯田　蘆里

金藏街を止める歌

朝日のただ射す窓の 闇の中に眠りかはす かなりやの鳥しおむかしは世の中のうさも忘れて 山吹の色なる鳥 管竹にまがへる聲は 日ねもす聞けどもあかず いや日けに見れどもあかず 燦つ物音 とりかひ 田なつもの鍵とりあたへ 人皆のうべもこそ飼へ 花に啼鳥はあれども 天翔る鳥はあれども 果もなき愛居は惡ず 限りある春は葉はず 天地を此處と定めて 籠の中に心たらへや むつまじく女男と籠居て 長閑にも樂み囀すらむ あはれ此鳥

三月十六日（昭和七年）父身まかりける後思ひつづけゝる歌

朝には神をこひのみ 夕には佛をろがみ ちちのみの父の命を 炸薬の母の命を 二神の宿るなき山の 岩がねの常磐にいませ 常磐木の榮えいませと ひたふるに仕へ來しもの 世の中は常なきものか あはれ我父の命は 草つつみ病わづらひ 生薬しるしもみえず 老の身のいたく衰へ 君とりせし母を殘して 侍らへる子等が目かれて 常世の人とし成ぬ 夢かも現かもや はかなかる夢を醒めて 現とし誰か思はぬ 筑波山高みかげに 報ゆべき時をすぐして 今更に神も佛も 膝衣うらめしきかも 强ひに恐み足らはしの

こりまず母の命を 安らけく守り給はぬ 祈る歸に

人に嫁きし長女の身うせける時よめる歌並短詩

朋さいづる春野の小草 うら若き手弱女汝は 選とある道を通へず 人とある行守り 出立ば母子歎へ 入立ば家を修めぬ 所しあればしが失隙ひ 殺しあれば歎へ子いよる 世中はかくしもがもと 大船の思ひ憑みて 人皆の羨しくらに 行水の蹴らぬ歳に 何しかも思ひ立ちむ 妹香の深き哭も 玉の緒の短かくありて 敦子の愛ばぶ聲も 三日月の見らく少く 天雲の別れにけむ 其女子あはれ 兩親の子等におくれて 常なかる常なる世をし嘆かるるかな

臺日謠

選者、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄宛

△內地戀しい今日此頃は紅葉織りなす高尾山　南門町　春風

△神は時雨で別れの唄に僕の千鳥も鳴いてゐる　投逸　伊地知

△海にや浮いても山には沈む丸い月に浮き沈み　太田望　竹栗

△さんざ浮き名を流した末は命もさらした蛤（捨）園　臺北　吉泉

◎色に迷うてロつけすればあとで泣かさる唐辛子　淡水　すず子

（評）人生の何物かを詠みて妙

追加吟

◇降らにやならない時雨とあれば傘はささずに濡れてやろ　如狂

シネ・ゴシツプ

新興キネマの時代劇「敵討愛慕行」で三國山で最後のロケを行つた風間大生監督、都賀靜子が、無頼の徒に切かされ、かつがれて通る傍を主役の嵐幸三郎がスレ違ひ、氣が付かずに通り過ぎるカツトで、どうしても幸三郎がチラリと都賀の方を見るので、カン〳〵になる幸三郎ぼやいて曰く「どうしてもかつがれる屁の方が氣になりますんで」は惡い

×

松竹キネマが「人類の道」で、急行列車と自動車の追かけを撮るべく明石へロケ、所が道が惡いので中々思ふ樣に撮れない、監督の仁科熊彦、業を煮やして「此の道が此の道か」とこぼす、フラ〳〵になつた主役の諸三四郎「成る程、人類の道といふものはツライ道ぢや」

×

總督府圖書館 普通圖書

革新日本の基本原理　中目　尚義

近代世界外交問題解説　蜷田　均

アメリカは日本と戰はず　荷澤　例

歐洲の發展地帶を往く　米、ボウエル著　竹林　熊彦譯

名家臨時手合將棋（其六）

平手　四段　△樋口　義雄

先　四段　▲市川　一郎

△樋口氏（持駒）銀歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
v香					v王		v桂	v香	一
	v飛		v馬	v金		v金			二
v歩		v桂	v歩		v歩	v銀	v歩	v歩	三
		v歩		歩					四
									五
		歩		v歩	銀				六
歩	歩		歩		歩			歩	七
		金					飛		八
香	桂	玉			金		桂	香	九

（圖は指了迄）の局面

▲市川氏（持駒）角銀歩歩歩

△六五桂▲三七桂△四四歩▲二五桂△五七歩成▲三三桂成△同桂▲五七銀△同桂成▲四六角

▲樋口四段曰く　六五桂は敵に如何なる策戰があつても私としては絶對で何れと金が出來れば釣合に取れるものと思ひました

▲市川四段曰く　三七桂は豫定で五七歩成とと金を作られても四五桂と利かし五三銀と打込めば釣合は取れてゐる

▲樋口四段曰く　四四歩は深く讀みましたが斷定はつかない五七歩成はよい味でも四五桂と利かされると却々に危險である

▲市川四段曰く　五七銀は棄てて置かれない五三銀と打込んでは同歩成同馬に頓となつて武器を渡すだけに向危險が生じる

▲大崎八段講評　後手四四歩は却々六かしい所で五七歩成と指しても不利ではないが讀の如く辛抱すれば自然三桂と働く四五に跳出す味が出來確かであらう先手五七銀とと金を取つて同桂成の時四六角と受けたは止むを得ない所で攻めつつ、としては益々危險が加はる

臺日案內

料金 [illegible]

書籍　特價月賦販賣本　臺北市本町二　叶見書店　文化教育會　臺北市榮町　新高堂書店

藥種商　月やく　世界に誇る安全確實丸（後悔なく）　臺北川端町　西山研究藥館支店

醫院　X光線科　內科　小兒科　臺北大稻埕　小林醫院

內地土產　ボンカンとシャボン　西門市場　大塚商店

寫眞　寫眞機の御買入の時は先づ榮町角の西尾商店へ

パテーベビー　パンクロ　臺北榮町　ブタバ寫眞部

寫眞材料　臺北榮町「ミクニ」

全島ナンバーワン　岡田寫眞器　臺北本町二

樂器　山葉オルガン　臺北市新起町　日本樂器會社

ラヂオ器械　特賣　高砂無線商會　臺北市京町

菓子商　特製カメヤ　クルミ羊羹　臺北カメヤ電二七〇三・三六九九

甘栗　光商店　臺北市西門市場

小間物　新保商會　臺北市新世界前　電三〇〇〇番

履物　履物荷揃　臺北西門市場

下宿屋　高等下宿　臺北木町

高等理髮　江上理髮館　臺北京町三　電二一〇二番

旅館　保養は家族的療養は貸間　北投

頂北投溫泉　櫻川館　北投電二二〇

陶器　共榮商會　臺北市

陶器　松尾陶器店　臺北市京町一丁目　電話二九五六番

紙文房具　萬年筆　臺北本町

萬年筆大勉強　臺北京町二　大澤

萬年筆　文化堂

世帶道具　碁石碁盤　碁器一式　大倉分店

雜件　美術ガラス　看板

時計　修理

名刺　蝶印

和田はメガネ專門

特許商標　岸喜鑑

電燈看板廣告燈

ガラは電四四〇七へ　木炭

麻雀拾圓　文藝堂

洋式帳簿と綸絹　松久商行

時計修理は武內へ

久留米傘商會

質屋　南門質舖

職業　大阪市天王寺　宅で出來る永久の有利の手仕事

花札トランプ　優秀品!!　製造直賣　カタログ進呈　大阪市東區大今里町　松井天狗堂

仁丹香錠　10錠30錢

あれ肌から玉肌へ・要は本藥の御愛用から

メンソレータム

●考へが集中しない 散漫だ 我れ乍ら氣があせる こんな時にノーシンを●

ニキビソバカス 皮膚漂白料 ミトセ漂白素

一瓶つけたら鏡を御覽ん

殺菌　吹出物根治　色白く美人となる

一週　二週　三週

眞に色白く美麗になる

用法　本品は化學作用により皮膚の酸素と化合し、以て完全なる漂白作用を起し、偉大なる殺菌力を有し、ニキビ、ソバカス、雀斑肌、白粉やけ日やけ、色黒き方、地黒、風土焼けの方、其他吹出物、かゆみ一切、男子の方は髭剃後又は洗顔の際小量をお用ひ下さい、御婦人の方は白粉の下に御使用下さい

男子の方の髭剃後になくてはならぬ家庭常備化粧料

（全國有名化粧品店百貨店藥店ニアリ）

ミトセ海綿白粉　ミトセ石鹸

本舖　株式會社　池田化學研究所謹製　大阪市北區岩井町一丁目

（送料二十七錢）

結核　專賣特許　ヤトコニン

京都帝國大學醫學部教授醫學博士舟岡省吾氏研究

注射による結核治療劑として

適應症　肺門淋巴腺結核　頸部淋巴腺結核　小兒腺病質疾患　初期肺結核　中期肺結核　結核性肋膜炎　結核性腹膜炎　結核性眼疾患　結核性瘻管　其他結核性疾患

注射用　五管入　三十管入　小兒用　五管入　三十管入

文獻說明書送呈

發賣元　株式會社　塩野義商店　大阪市東區道修町

健康と美貌への心からなる贈り物はコレ

牛乳石鹸　色白くなるホーサン入

SK.232

胃腸病新藥　登錄特許　カーボニン　CARBONIN

腸傳染病の豫防と食中毒に

腸內毒物病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむる原因療法劑

見本文獻贈呈

東京神田　大阪　株式會社　和光堂

各種包裝用紙

印刷したる包裝紙は最早時代遅れとなりましたそれには不二の包裝紙を御勸めいたします

不二本四ロール（純、淺黄、黄、樺、茶、白）

不二筋入ハトロン（純、淺黄、樺、茶、白）

不二クラフト（五五斤ヨリ一五〇斤マデ）

見本送呈

大販賣　臺灣日日新報社　販賣課

漢文 臺灣日日新報

國際聯盟總會第四日
伊議長朗讀聲明書
票選事務總長後任

九日壽府電。聯盟總會第四日。九日午後二時五十分(臺灣時間九時五十分)開會。劈頭伊曼斯議長。朗讀左記聲明書。

議長聲明文

余於理事會移牒於總會之書類。並總會議事錄(全部提案附之)送於十九國委員會。以此等書類爲基礎。依總會所採擇決議方式。務速要論十九國委員會。開始其任務。總會討議中。附託之提案提議。不問如何。不妨害十九國委員會之評議。十九國委員會。勿論保有完全自由。不論十九委員會。以如何形式提出。對議意見並提議。當公平考慮。

右議長聲明朗讀後。捷克士爲巴迦及瑞西國代表提出修正決議案。

(決議正文)總會依一九三二年十一月十八日理事會之決議。所構成之調查會委員會報告。及一九三二年十一月二十一日至二十八日之理事會議事錄。及兩當事國意見書受領之。依一九三二年三月十一日臨時總會決議所構成之特別委員會。附託左件。

一、調查委員之報告。各當事國意見書。並不問以如何形式提出。於總會所表明意見。於提議研究之。

二、依一九三二年二月十九日理事會決議。移於總會之提議。欲爲規整。起草提案。

三、於最短期間。右提案提出總會。

可決。午後三時(臺灣十一時)議事告終。次議長以卓閒陀事務總長後任。欲將現副總長亞美奴爾氏昇格。乃宣言祕密會投票之。我長岡代表出席投票。松岡代表。於日華紛爭問題終了時退席。再開公開會議。議長開票結果。以四十二票對一票。亞美奴爾氏當選事務總長。同氏謂卓總長去事務局同時就任。四時七分(臺灣時間九日午後十一時七分)散會。

兩國提出決議案 議長自製總會可決

九日壽府電。捷克。士爲巴迦。瑞西兩國代表提出之決議案。總會可決。右乃議長自製之決議案。

再爭則悖日本精神 美俄參加無所顧慮 松岡代表談

九日壽府電。松岡代表云。決議案乃議長宣言。與死物無異。八日會議已備述之。再爭則悖日本精神。問題移於十九國委員會。同委員會。蓋欲招請美俄兩國。想兩國不參加。縱參加之。或於同委員會決定之。日本既照規約十五條適用保留。不正式認定。故非日本所關知。惟問題在委員會審申。移於總會之後。暫時得暇。書類整理後。欲見學時計工場等。

按十二日 十九國委員會

九日壽府電。十九國委員會。按十二日午後三時半開會。

我海軍軍縮 新提案

九日壽府電。我海軍々縮提案。十日午後七時。由聯盟事務局發表。

太田駐俄大使 啓程赴任

十日東京電。新駐俄大使太田爲吉氏。偕夫人家族及島田書記官等。九日午後九時二十五分。發東京驛赴任。驛頭有朝野名士多數送行。一行於十日午前九時過。著敦賀。午後二時向浦潮出帆。

屏東飛行隊 爆彈演習 彈數九十餘發

屏東飛行隊。來十二日起四日間。每日午前八時至下午四時。於飛行場前面。即以鳳山郡下淡水溪右岸爲中心。實施實彈爆撃演習。教官爲內山中尉。爆撃者。奈良大尉。大西少尉。操縱者。內山中尉。富森兩中尉。伊藤。原兩少尉。根本少尉。石原特務曹長。永田。船津兩曹長。高田軍曹。地上勤務員。由中隊長綾野大尉指揮。分作二班。川八八輕爆。同偵察四機。爆彈用實爆彈。代用彈。演習彈數九十餘發云。

鑑於時局重大 兩陛下御避寒中止

十日東京電。天皇皇后兩陛下。因內外時局重大。日常多忙。例年所未曾有。側近者一同。咸爲恐懼。願慮玉體。來春新年御儀式及陸軍始觀兵式終了後。暫時幸葉山御用邸避寒之事。日前一木宮相。奉伺御內意。兩陛下因時局紛糾。殊如聯盟總會。來春將續開。御用邸行幸啓御靜養之事。來春爲之中止。在東京親裁國政。側近者感激聖慮云。

滙水及貿易管理法 來議會決提出

十日東京電。大藏省注視滙水行情及內外情勢。種々講究對策。知僅以資本逃避防止法。尚不十分。因決定來通常議會。提出滙水管理法案或貿易管理法案。目下著々準備。滙水於此數日。因政府積極的出動。始維持二十弗臺。然以二十億圓餘之豫算。通貨膨脹具體化。必至十弗臺。此際若行滙水對策。須使貿易管理徹底。此說已有力云。

宜蘭有志懇談 組實業協會 解散商工會

橫山宜蘭郡守。小島所長。小野臺銀支店長。黃再壽。行木。張振茂。重藤。高島諸氏。凡二十餘名。去八日午後六時。集于成興樓懇談。結局。決定解散有名無實之宜蘭商工會。更組織宜蘭實業協會。下午九時頃散會。

米穀統制調查 委員會

十日東京電。米穀統制調查會特別委員會。九日午後一時半。在首相官邸開催。各委員提出米穀統制所關試案。審議後。舉馬場鍈一氏以下七委員爲小委員。今後審議。於小委員會續行。小委員會。十四十五兩日午後。決在首相官邸開催。午後五時散會。

臺中圖書館 週間行事磋商

臺中州立圖書館。明年一月十一日起一週間。爲圖書館週間。去九日午後二時。假市役所樓上。集州教育課長。小林囑託及市內小公學校長並議員等。就頒與宣傳圖。集募獎勵設書標語。圖書館事業。電音放送。其他週間中行事。種々磋商。又臺中市當局。亦乘機。開辦市內青年團巡回文庫。現著手計畫中云。

欲圖臺灣炭界更生 賣炭業者宜統制 互相競爭終至自滅 基隆 顏國年氏談

數年來。本島炭業界之不況。致小炭業者倒產。勞動者失業。洵爲慘憺。究其原因。受世界的不景氣之影響。固不待論。如撫順炭之侵入販賣。亦其一因。然撫順炭。協定結果自昨年來。制限一定之移入數量。今已不受其脅威。因何炭價。仍漸下落。原因何在。即爲小數之賣炭業者。無何等統制。互相爭奪地盤。各自中減價。最近內地炭。及撫順炭。漸次起價。獨本島炭。反爲落價。原因即爲此也。現在本島。百有餘之採炭業者。其經營苦心慘憺。已發生四五千人以上之失業者。尚殘約一萬人之勞働者。亦因炭價下落。收入隨之減少。生活漸陷困難。若以此推移。此等勞働者。合其家族。約近十萬人之生活難。當成社會大問題。殊爲寒心。今回採炭業者。有鑑及此。互相團結。以圖統制。組織同業組合。近將成立。而賣炭業者。若無何等統制。尚持維現狀者。設使採炭業者之統制實現。收果恐不顧者。而賣炭業者自身。亦當漸陷窮地。此理明若觀火。是故賣炭業者。當於此際。覺醒炭界大勢。舍去無謀競爭。互相維持現有勢力。各領域。同一步調。以統制之。賣出合。則炭業者。保其協調。防止炭價慘落。互利不少。爲現況處置之最賢明策。況賣炭業者。不下十名之少數。對此統制。無何困難。由自己打算上。亦爲利其早爲實現也。

任總督府法院判官 本島兩出身者

東京地方裁判所判事。勤務同所之本島出身者黃演渥。饒維岳兩氏。八日任臺灣總督府判官。兩氏將勤務于臺北地方法院。同時臺北地方法院判官小西恭賀一氏。任爲檢察官。勤務于臺北檢察局。又自內地來任之黃判官。係臺中州東勢郡石岡庄出身。饒判官乃新竹州竹南郡頭汾庄出身者。兩氏均擬于本月末就任云。

米穀統制問題 市價若漲問題自解 平塚長官在神戶談片

九日神戶本社特電。蓬萊丸九日午前十一時半入神戶。乘船者平塚總務長官夫婦。島田臺銀頭取。高野富島組社長等。船長談。于出帆後始悉。此次之變異甚烈。在永年海上生活中。可謂初次。風速二十至二十五米。以率帆風三時、以此略可想像云々。因非稀奇。唯遇大波浪。甚爲難航。蓋本船遲到十車。直赴三宮。于午後十二時三十九分。乘車往京都。長官在船室語左。

余爲出席米穀統制委員會。而委員會。亦經數次開會。一向不進步。以是問題復雜。我等非無案者。要當有何等歸著。第問題之發生。起于米價之騰貴。然如近日米價之漲上。問題或自解消。亦未可知。電力爲替對策。經松木君贊理事者。努力奔走。早晚或就緒。臺銀補償準備擴張。因與鮮銀有關係。殊不容易。東部砂金。雖著々準備。而著手尚未定。三菱之來臺調查。適與余相左未晤。來年度豫算尚未定。似大被削除。次關長官之某方面榮轉說。則堅爲否定。略謂余決不去臺灣。蓋于一巡後。自是至行。請靜觀之。于正月將歸臺。又島田臺銀頭取。就砂糖及米價。談論島內景氣後。更述補償準備擴張。爲迫近問題。唯與鮮銀有關係。本期議會提出與否。殊爲疑問。爲林環境。雖不佳。然已無須憂慮。簡單談論後。急赴廣野山球場。

南投街國練 修了及演習會

既報南投街國語練習會。與國語演習會。去六日下午一時。開於南投街會議室。來賓有郡守代理。岩崎庶務課長。外數十人。修了證書授與後。移入國語演習。即題六。準備題三十五。演後發表成績。古木會長誨告授與賞品。郡守代理訓示。外來賓祝辭。會員答辭畢。相與敬禮而散。是日成績。即題之部一等黃金枝。二等林條。準備題之部。一等黃氏隨。二等李水林。二等吳氏妹。三等鄭大風。三等張氏藝。出席會數有八。即施厝坪。內轆。橫山。牛運堀。包尾男。包尾女。草屯嶺。南投。會員總數三百三十七人。修了者二百二十五人云。

三角埔組合 農產品評

臺北州七星郡士林庄三角埔共同耕作組合。于十日午前九時。假州立農業傳習所作業室。舉行農產物品評會授賞式。並開農村衛生資料展覽會。州係員臨席。

臺北州來年豫算 約四百三十萬圓 比前年減五十萬圓

臺北州昭和八年度豫算。至八日午後六時。已見最後之決定。當局亦得安心。立附印刷。而新規事業。有如既報。對教育。土木。產業。衛生各方面。有相當可觀者。豫算基于中瀨知事之新方針。總額約四百三十萬圓。比七年度之四百八十萬圓。減少約五十萬圓。又七年度起債約九十萬圓。施行道路。橋梁。水產試驗船。第一高女改築等。而明年度因無須至爲巨額起債之緊急事故。至于起債。不過二萬圓云。

新豐郡第二回 業佃週間

新豐郡當局。爲期郡下業佃事業趣旨普及。與佃契約徹底督勵。定自來十六日起一週間。開第二回業佃週間。先於十二日。集業佃會各支部。所屬小作慣行改善委員。青年團員。村庄有志等。於當該庄役場。由諸幹部指示事業趣旨。並實施上所關方法。其定督勵期日。與諸警官派出所學校聯絡。利用保甲會議或家長會。說明業佃週間意義。而各派定督勵員。於該週間中。帶傳單及契約書。訪問各業佃。勸誘其締結契約。圖業佃間之融和。永不發生糾紛云。

現場發見標識用具 屬早蕨物與否不明 井上海軍武官談

六日午後五時半。發佐世保。爲救助早蕨。往現場之巡洋艦龍田。因與第二十五驅逐隊交代。九日午後七時。入基隆港繫留。同時井上海軍武官。福元內務部長。桑原市尹。賠憲兵隊長。梅田港務官。成富要塞參謀等。往該艦面會艦長藍原大佐。慰其勞苦。就現場附近模樣。井上海軍武官。代藍原艦長談曰。本艦。六日午後五時半發佐世保。八日午前。抵現場。立以不眠不休精神。入大活動。無何所得。爲與第二十五驅逐隊交代。於九日發現場。抵此地也。目下現場有軍艦五十鈴。與迴轉式艦六隻。努力作業。朝日。能登呂。十日早抵現場。風浪漸平。風速七八米。若此天候。能登呂之飛行機。可得飛行。又現場。發見有標識用具。與手篋一箇漂流。但爲早蕨之物否。尚屬不明。

標識用具確爲 早蕨遺物

草鹿北上艦長。就其搜查狀況。談大要如左。五日午後五時。發馬公急往遭難地。六日午後六時。抵現場。風浪險惡。七日在途中。發見有爲早蕨之漂流物。因激浪。不能拾起。正午拾得標識用具一。確爲早蕨之物。沈沒地點。大體已明。

天候回復 空中搜查

遭難地。軍艦五十鈴。龍田指揮逐來水產之舍我丸外五隻迴轉二船搜查水上。俟天候回復。欲舉空中搜查。

臺南共榮建築信組 八日發起人等集合 按廿五日創立總會

臺南市西門町市區改正線之新改築家屋。並被當局認爲危險家屋之屋主等。爲籌改建資金。共組一共榮建築信用購買利用組合。現雖在進行中。而第一期應行改築之家屋約九十軒。合西門町線之新欲修建者。計需費三十餘萬圓。是款頗巨。非向銀行融通。實無從攤用。故此際。對於組合創立。力事促進。定款規約。現已制定。去八日下午一時。該組倡設發起人。蓉內。竹中。謝恒懋。楊文富。長岡。洪彩惠諸氏。集市會議室。官廳方面小山警察署長。佐々木市助役。枯佐市勸業課長等臨席。由枯佐課長說明組合之事業計畫並定款。而刻下急於辦理者。在向豫定來二十五日。開創立總會。選定役員。按本年中。向當局稟請認可。而組合融通之款。擬借低利資金。急切需用時。或先假諸勸銀。至於組合長。及其他重要役員。或推市尹。署長。民間要人。經費務求節省。圖內容充實云。

東港郡下 信魚初漁 漁夫俄呈活氣

高雄州東港郡下。去七八兩日。氣溫降至二十度。寒風凛烈。七日有信魚群就獲。漁夫俄呈活氣。非常喜悅云。

高雄市中洲 獲一萬尾

高雄市中洲。去七日。獲信魚三千尾。漁夫甚緊張。八日復獲七千尾。九日亦續捕獲中。價格。一尾約五十五錢。比客年略有二成。而信魚子。目下小賣價格。約三圓。較昨年廉有若干云。

虎尾商工會 無料點燈 比他郡先施

既報嘉義電燈會社電燈使用料降價問題。嗣後承示赤司社長好意。決定虎尾商工會六十燈無料寄付。其中二十餘燈。再分給西螺。土庫。等處。其餘三十二燭光。三十數燈。建設費之一部分。對社當局支出。近日中實行增設。當大賣出時機。黑暗市街可變光明。據聞此番實施約比他郡率先者。實出於同役員之盡力。其中甘副會長之獻身的努力尤大。建設費用一部分。決定歸街民負擔云。

炭車夫橫死 被下坂車撞傷

臺北州基隆郡双溪庄武丹坑字粗坑人蔡車推押夫鄭春年三十。去八日午前七時四十八分頃。押空炭車推坂道。至同地後宮炭礦方面。途逢降坂滿載石炭車。被强打及胸部。撞倒在地。內部出血。至午前十時頃斃命。

撤布反帝宣傳單 被警視廳檢舉島人 由東京押送歸高雄

本年四月。在東京板橋火藥庫附近。撒布反帝宣傳單。被警視廳檢舉之本籍屏東街葉瑞雲長男葉秋木。年二十四。在東京。潛行反帝運動。取調結果。始知與目下受檢舉取調中之本島某思想運動有關聯。乃由警視廳。使非澤。佐藤兩巡查。於八日便船。押送來臺。九日引交高雄警務部云。

桃郡下產組 研究諸案

桃園郡產組聯合事務研究會。去四日上午九時半起開于龜山信組。是日由松尾郡守以下組合員出席開會。是日各產組提出之研究案錄明如左。

一、對失踪不明組合員其未拂配當金。並持分當如何方法處理乎(埔子信組提出)

二、貸付金之固定對策如何(桃園信組提出)

三、因于組合員增加計畫當如何實施乎。(南崁信組提出)

四、用如何方策使區域內居住民加入於組合乎。(竹圍信組提出)

五、進用餘裕金有如何良策。(龜山信組提出)

天津極度狼狽 市中非公式戒嚴 謠言流布續々避難

九日天津電。由海關事件。天津極度狼狽。朝來市中發布非公式戒嚴令。保安隊自日沒時。即禁小道通行。入路隊則步哨。自轉車隊。騎馬隊出動巡邏。入夜各要所置機關銃。裝甲自動車隊亦出。以爲日本軍來攻之風說。日本租界隣接方面。配置便衣保安隊等狼狽謠言流布。且有避難於英法租界方面者。

南投郡自動車 業者座談會

南投郡下自動車業者九人運轉手八名。去六日午後一時。在郡衙樓上。開座談會。中島課長以下諸關係警官列席。西部長來臨。外有州保安課長。其座談要項如左。

一、取締上之注意事項。

一、道路補修之件。

一、制動機完備之件。

一、運轉手。嚴禁攙坐乘客之件。

一、運轉手於運轉中不許雜談之件。

一、兩車避行之時。要注意之件。

一、對兒童特要注意之件。

外有營業者希望。

一、牛車通路制限之件。

一、對專用橋梁保持協會補助之件。

廢梧棲舊港 兩支署 置監視所

督府稅關當局。訂來二十日起。擬廢止舊港及梧棲兩支署。設稅關監視所。又安平支署臺南出張所亦擬廢止。該出張所事務。歸安平支署辦理。更于臺南運河停船處。新設一派出所云。

廿張犁溪洲 建醮柱首 十一日起三天

既報新竹郡二十張犁溪洲庄。月十一日起三日間。建醮期間中。開演菊部。併放煙火爲餘興。業由四大柱主會。溫字街。主醮會福祥。主壇溫風助。主普坐蛟。及副柱許九岩。蔡和尚。會金○。歐傑火。會金來。郭仕決。溫良忠。溫胤樹諸氏。極力準備中云。

於行李中 發見臺灣刀 處懲役一個月

嘉義市榮町四丁目羅山旅館。去七日宿入之旅客虎尾郡斗南庄大有人前科一犯丁文生。年二十七。及林充。年四十六。右兩名。被嘉義警察署防犯係渡邊張。兩刑事。窺及舉動可疑。八日午前零時頃。由同刑事搜查兩人客室。於丁文生行李中。發見藏有長二尺之臺灣刀。遂捕之入署。由鈴木司法主任訊查完畢。丁文生以銃砲取締規則違反。處懲役一箇月。而林允。則依違警例。罰拘十五天。並照台其本籍押。調查身元云。

山上庄役場 落成式 兼開兩展覽

臺南州新化郡山上庄役場。係以舊式氏家充用者。今回以五千圓經費。重新建築。業已竣工。去八日午前九時。舉落成式。衆開衛生展覽會三日間。是日並舉庄諸作品。評會褒賞授與式云。

臺車轢傷老嫗

苗栗郡苑裡庄推車夫陳錫。去六日下午二時。由苑裡庄田寮。推載米臺車。向同庄舊社。及抵同庄田寮朱陳氏烈宅前。因逢朱陳氏。被過軌道之突然間。竟被撞倒。轢傷其眼部。併左手之關節骨折。負要治療五星期之重傷云。

宜蘭

街庄研究

宜蘭郡下街庄事務研究會。訂十日午前九時。開於壯圍庄役場。此回街庄提出事項如左。

一、街庄請願訴願訴願權能之有無所關之件。

二、改葬洗骨。埋骨許可證下付願處理之件。

三、徵收處分囑託所關之件。

三、戶稅賦課所關之件。

五、法令。其他周知方法所關之件。

名刺交換

宜蘭街役場。主催新年宴會。及名刺交換會。會員多數加入。向街役場報名。即一、來元旦午前十一時。在宜蘭街新公會堂。會費金五十錢。添付冒券。希望至來十六日。又因國家多事。財界不況。照例廢止年始回禮。以該交換會代之云。

竹山

開理事會

竹山信用組合。訂來九日。下午一時起。欲在同組合事務所就左記事項。開理事會。一、持分讓渡所關。二、利子及過怠金免除所關。三、職員年末賞與。四、利用部增設精米機。

柔道受賞

去五日。臺中柔道大會。竹山出場者。爲警察柔道教師(三段)中原忠雄氏。是日紅白比試。結局有段者方面。乃中原巡查。獲得一等。賞金十圓。及時計云。

南投

蔗作狀況

本年度明治製糖南投工場。豫定來一月下旬。開始採搾。其甘蔗栽培總面積。有一千三百餘甲。原料豫想收穫。有一億四千餘萬斤。纲渠與灌水等。已發禁止之通告云。

鑿貯水池

如既報南投街內轆。甚乏飲料水。本年以五千三百餘圓。計上豫算。就中由州補助者約三分之二。餘則街費。去七日有小笠原行政主任。外數十人臨席。正午舉行鑿大池起工式云。

工場築成

南投街自前與我繼衛以造澤卷眼勉從事。漸次有成。爰得其後援。投資包尾。振興公司。自十月上旬築工場。去十二月末告竣。工場地大。和襄完美。冷藏庫之設備。其他衛生之措施。甚覺合宜。本期料想有五百桶。按來十二日始製云。

瑞芳

官民射擊

去八日午前七時。瑞芳庄金瓜石鑛區分會。在金瓜石鑛山。主催射擊會。有安詮院基隆郡守。宮崎警察課長。田中鑛山所長。宮川庄長。野林警部補。後宮。鵜飼南夫人。其他地方有志。百餘名參加。至午下五時散會云。

交通宣傳

瑞芳庄及同監視區。于去八日。交通安全週間行事。在瑞芳驛前。有商架交通安全門二處。宮崎郡警察課長。自早朝來瑞。與野林警部補以下。各員宣傳作業。參加團體。庄役場全職員。保甲役員。壯丁團。青年團。郵便局。鐵道部。鍵鑛會社。小公學校兒童。地方有志。瑞芳子弟團。午前八時。齊集於瑞芳驛前廣場。各宣傳隊員。以日章旗當先。假裝行列。各執大小旗幟。分乘五輛裝飾自動車。在瑞芳驛前。攝影紀念。隨後照順序。環繞街巷。至午前十一時頃畢。又午後一時起。第二保第七甲保甲人民。爲撲滅腸疫外部作業。小公學校兒童五百餘名。合唱「御用心」之宣傳歌。行列於瑞芳館深柑子瀨間。終日熱鬧云。

會事

▲臺南婦人會月例會。於去九日下午一時。開於臺南公會堂。市各官民之眷屬與會者百餘名。先由今川知事夫人起述開會辭。次森當務幹事。報告由該會準備數中。撥出百圓。以捐助於南鄉軍兵器購入費。既竟。安藤中佐講演其滿州事變實戰談。並時局所感講話。近時始散。是日順開忘年會。

▲南投基督教會主開之布教講演會。月十日十一兩日。開於街教會室。講演者劉忠堅。杜士及郭朝成。林川明兩氏。

坑夫救出

七堵庄字瑪陵坑西勢面採炭夫王房。年二十四。同王虎中。年二十。陳丙年三十。外一名。于去八日午後一時頃。在當里庄居炭鑛所屬第二號坑內。距坑口六十米之地點。作業中。突然大岸岩石崩壞。四人生埋在內。郡安警課接報。立派金山分室係員。急赴現場。指揮救援。至翌七日午前六時頃。四名始蒙救出云。

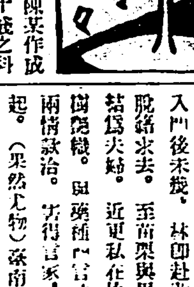
人事

▲村田新店庄長。多年從事教育。此回特將所感。印刷成冊。贈諸所知。以爲記念。

▲三峽國師林進賢及柑岡茂獻。與仁三氏之命組。共陳瓏人地。訂來十二日午後三時半。在溪城厝自宅。舉告別式。翌十三日午前四時。出殯於阿南坑山葬地。

▲基隆市旭町。元一公女教員。現彩職金瓜石公之故林氏邦女史。去九日午後一時。於其宅前設壇。舉告別式。有安詮院基隆郡守。外多數參列。弔辭弔式。中瀨州知事以下。弔電十餘通。多數參列。式畢。葬於牛稠港共同墓地。

▲東石郡太保庄太保故蒙王圓氏之三男王柱氏。及其郭氏玉閨女史。自數年前。同時留學東京某私立大學醫學部。番歸里。在當庄開業共濟醫院。十一日在自宅開披露宴。招待各界官紳人士。



花港菜保甲書記。爲陳某作成二通寄附票。收四十錢之科金也。(如ヽ我聞)朴子醫師黃啓南氏。留越發斯光線之備。他開業醫效之何如。(時代要求)林某託父齡。在鄉里稱有力者。生前多罪案。有同港庄產者。入門後未幾。林即赴黃泉。婦睨錯求去。至而與馬二君。結爲夫婦。近更私在竹市。兩情款洽。若得言來。嘆夜姦起。(果然尤物)嫁南州下甚丁之新交。大埤庄雖斗南農會不云。已能得實。此言坑庄黃稠庄之中心。四斗六街。尚不能智理何也。(卑韻史)

(明治三十一年五月九日第三種郵便物認可)
臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁

オール讀物 新年號

立志エピソード　これが出世の第一歩

壹千圓懸賞　大衆文藝　原稿募集あり

六大秘訣集

戰爭秘話　血を硝藥として　日露役の劇的瞬間！血で描く氏の實記を見よ!!　櫻井忠溫

新春讀物　珍作捕物集
◆夜の師直　丸木砂土
◆沙六捕物帖　徳川夢聲
◆われらの虎徹　辰野九紫
◆猿飛佐助の初戀　古川綠波
◆刀は嫌ひ　中村正常

◆本號より新連載三大長篇小說◆
花柳情話　姉妹三筋道　瀨戸英一

佐賀の亂　刺客は踊る　佐々木味津三

幕末綺談　鏡後川　吉川英治
推理新探偵　からす組遺聞　大佛次郎
江戸情話　色道十二ケ月　邦枝完二
日本合戰　田原坂の合戰　菊池寛

附錄　初春五十手箱　女を描く苦心　小村雪岱　岩田專太郎　清水三重三

特別大懸賞「新年宴會夜の明ける迄」　詳細本誌を見よ！

讀者入選作「接吻の味」「醉拂の深情」「色々な穴の話」數篇發表

立志美談　服部金太郎傳　平野零兒
山窩奇談　賴朝の一黨　三角寬
講談　◆足輕寺坂吉右衞門　武內初太郎
讀物　◆黑船女郎瀧本　濱本浩

★大懸賞氷ノ江藤體重調べ當選者發表あり

大捕物大手柄座談會

◆出席者◆　浦川秀吉氏　田多羅猪志氏　大塚大乘氏　大道寺兵曹氏　三角寬　佐々木茂索

東京市麹町區内幸町大阪ビル　振替東京一七六〇三番
文藝春秋社發行

確實な利殖機關　ダッヂブラザース　貨物用、乘合用自動車

ダッヂブラザースのトラックやバスが最も確實な利殖機關として普く世に用ひられてゐるのは之れを御利用なさる方に莫大な收益があるからであります。

貨物用、乘合用として如何なる御期待にも適ふ各種の型式があり何れも強大なるエンヂン、液壓四輪制動、全浮動式後車軸、低床堅牢なる車枠等多數顯著な特徴を具備し維持費少く安全並びに耐久性に富む最も有利確實な車であります

機關は四氣筒と六氣筒の二種
ホイルベース一〇九吋―一三一吋其他
積載量は半噸より五噸まで各種

代理店　合資會社　橘口商店　臺北市京町　電話一四七・三八〇番

DODGE TRUCKS

イーストマン製　シネ・コダック　超感光性　スーパーセンシティブ・パンクロフヰルム

壯快なウヰンター・スポーツ、賑き家庭の夜の團欒……その映畫製作にはぜひ此フヰルムを

各地寫眞材料店及百貨店にあります

夜でも撮れる超感光性フヰルム

イーストマン日本總代理店・東京　コダック ジャパン リミテッド

商業登記公告

[illegible]

資生堂コールドクリーム

肌の荒れを防ぎ・美肌を保護するには
このクリームで夜と朝とにマッサージなさいませ
お顏はいつもバラ色を呈します
日本人の皮膚を滋す資生堂コールドクリーム(五十錢・一圓)

東京・銀座　資生堂

土地賣拂公告　[illegible]　臺北市役所

金言マッチ

▲內科▼　吉田內科醫院　臺北市榮町二ノ五

大阪商船　基隆出帆　[illegible]

近海郵船　基隆出帆　[illegible]

大連汽船　基隆出帆　大連直行　山東丸　[illegible]

當組合役員林方一殿病氣中ノ處十二月十日午前十一時五十八分逝去セラレ候間此段謹告仕候
臺南建築信用購買利用組合

當社監査役林方一殿病氣中ノ處十二月十日午前十一時五十八分逝去セラレ候間此段謹告仕候
臺南タクシー株式會社

當社取締役林方一殿病氣中ノ處十二月十日午前十一時五十八分逝去セラレ候間此段謹告仕候
臺灣南部無盡株式會社

父林方一儀臺北吉田內科醫院ヘ入院療養中ノ處藥石其效ヲ奏セズ十二月十日午前十一時五十八分遂ニ永眠仕候間此段生前辱知諸君ニ謹告仕候也
追而遺骸ハ本日午後十時二十分臺北發夜行ニテ歸南仕リ來ル十三日午後四時途中行列ヲ廢シ臺南齋堂ニ於テ相營ミ申候

長男　林一郎
男　二郎
男　三郎
親戚　林幸式　小寺傳治　今川淵　喜多孝治
友人　森萬吉　馬場德次郎　鹿沼留吉　黃欣　和田二三松　井戸諫　山本壽太郎　角谷力男　高木拾郎　清水義治　小林憲二　栗山造　手島新康

●頭痛にノーシン●

謹告

日東商船組ハ從來一方ナラズ御引立ヲ蒙リ難有御禮申上候陳者先般組長大坪與二死去致候ニ付今般株式會社日東商船組ニ組織ヲ變更致シ舊日東商船組ノ權利義務一切ヲ繼承シ從前ノ通リ營業致候間何卒倍舊ノ御愛顧ヲ賜リ度此段御願申上候

昭和七年十二月十日
高雄州高雄市新濱町一丁目二番地
株式會社　日東商船組

追而支店出張所ハ左ノ通リニ御座候
基隆、臺北、[illegible]

中學　帝國教育會出版部

內科　外科　板谷醫院　臺北市榮町一ノ九

やはり五十六對一の情勢
聯盟の蒙を啓くは我が使命

一

去る六日からゼネバで開かれた聯盟特別總會の模様を見るに、小國側が言ひたいことを言ひまくり國際聯盟の精神に反して自ら傀儡を投ぜんとするかの如き危險なる態度を敢てした。小國側の言ふところを聽くに、何れもリツトン報告を支持し、聯盟規約の精神を強調して日本の軍事行動を非とし、滿洲國不承認に一致してゐる。彼等は極東に於ける特殊事情の下にある日支事件の眞相を知らんとはせず、單に聯盟規約の一方的支持と強行とを以て能事終れりといふ態度であつて、三百代言的小乘論者たるの醜を遺憾なく暴露した。

二

大國側の日支事件に對する意見なるものも、腸ら內輪に縺りたしといふ極めて消極的なる態度であつて、これ又甚だモノ足らず思はねばならぬ。特に注意すべき點としては豫め內相談濟みの和協委員會の組織を英のサイモン外相から提議したのと、伊太利のアロイジ男が、日支直接交渉を主張し支那の不統一なる事實を公言し暗に日本の立場に理解を幾分持つた位のもので日本の五十六對一振りは依然たるものであつた。十九ケ國委員會に米とロシアを加へ二十二ケ國委員會として世界總がかりで日支問題の解決案を作り上げんとする大國側の希望は、日本の聯盟脫退を之によつて防止し、日本對聯盟關係を決裂にまで導かぬための逃避策と見る外はない。吾人は之によつて日支事件の根本解決が得られやうとも考へない。

三

實をいふと極東の實狀を何等解しない者のみが集つて小田原評定を續けてゐる聯盟の態度には、元來日本としては滿足し得ぬのである。支那の國情や滿洲の新形勢、日支間の特殊關係等について充分認識あるものの裁斷ならば進んで之に服し得るのであるが、遠方の見も知らぬ地方の複雜な事件を自分一方に裁かうとする聯盟に臨ら日本がお人好しでも服し得ぬのは勿論のことである。大體こんな面倒な問題を迂遠な方法で處理せねばならぬといふのが抑々大間違ひであつて、恰も家庭內の葛藤を遠方の他人に裁いて貰ふ様なものである。殊に日本國民として心外に堪へぬのはスペイン、チエツコ、愛蘭、スエーデンの四國が全然日本の面目を無視し道理を沒却して力づくで日本を押へ付けんとするかの態度を以て決議案を總會に提出したことだ。之によると彼等は何故に不幸なる九・一八事件が起らねばならなかつたかなどの考察等は微塵ほども見せず、單に皮相にして支那側的な小理窟のみに終始し、日本の態度を刺さんことにのみ專念したかの觀がある。まるで小人その他の軍縮さで正直に取り合ふのも馬鹿々々しい感じがせぬでもない。

四

この片手落ちなる小國側の偏見に憤慨したのは我が代表松岡洋右君で、これまる八日同代表が凜然として起つて日本外交史上稀有なる記錄的の大演說を試みた所以である。而して此の氣分、此の心持ちは百パーセントがた凡て日本國民の氣分であり心持ちであつて、聯盟における日支問題の最後の斷案が如何に落ちつくか等は問題外として國民的一大昂奮の湧き起つた理由と考へる。松岡代表も言つた如く日本は米國が聯盟に加入せずと決定した時、或はロシアが之から脫退した時から當然脫退すべきものであつた。それを五大國の一たる關係や責任上から世界平和のため無意味と知りつつ今日まで加盟協力して來たのである。日本に若し國際條約を破つたり或は侵略上の野心等があるならば初めから聯盟などに加入してはゐない筈である。聯盟としては退いて今一度過去における日本の貢獻と協力とに就いて再思し出直して來る必要があらう。

五

さりながら列國の蒙が啓いて飽くまで國際協力の精神に徹することは固より日本の希望である。聯盟が極東事情に通ぜず、日支問題が何故に起らねばならなかつたかの眞相等に疎いとは云へ、松岡代表がゼネバに乘り込んで以來、聯盟及び世界は前程その蒙を啓き正しき認識に向つて數歩を進めたかの如くである。いま一息で相當程度まで日本の正しき立場と日支問題の核心とをつかみ得るかも知れない。脫退の最後的決心をしつつてゐるなら敢て先を急ぐ必要なく解るまで丁寧に說き聞かすことも大國としての態度であらう、說けばわかる限りにおいては飽くまで說くが宜しい。說くもわからざるに至つては最早最後の決意を固める外はない。

最も公正合理的な
我海軍軍縮案の內容
十一日外務省から發表

【東京十日發電通】帝國政府の海軍軍備制限に關する提案は曩に英米佛各國に內示されたが十一日午前三時東京に於て（ゼネバ十日午後七時）我が外務省及び聯盟事務局より同時に發表されたその內容左の如し

帝國案

帝國政府は海軍軍備の質的量的縮減に關する討議を行ふに當りて、曩に一般委員會にて決議した軍縮の原則、軍縮の共兼及び質的軍縮の三大決議に立脚し進取的にして攻撃威力大なる兵力の縮減を圖ると共に各國の特殊事情を考量し各國の安全感を害せざる樣現實の情況に卽せる公正合理的解決を期するをもつて今後會議指導の原則たらしむべきことを要求す、帝國政府は今後の海軍問題討議に於て前記會議指導の原則の實現に適合し會議の進捗を容易ならしめ、その目的達成を確保するため有效にして實際的な順序方法として協定を一般協定と特別協定の二階段に區分し以て一般的事項より局部的細微的事項に移るの形式を執り、左の提議をなさんとするものなり

A 一般協定

一般協定に於ては艦船の質的縮減及び日、英、米、佛、伊の五國の攻撃力大なる艦船の量的縮減を協定し且右各國に通ずる乙級巡洋艦以下の最大限度保有量を協定するを目的とす

一、各艦種の艦型及び備砲の制限縮小

二、日、英、米、佛、伊五國主力艦、航空母艦及び甲級巡洋艦保有量の制限縮小

三、五國の乙級巡洋艦驅逐艦潛水艦保有量は右各國に通ずる最大限度の保有量を本一般協定に於て定め、右各國が實際に保有すべき量は特別協定の分類に從ひ現實保有量を標準としその地理的地位特殊事情を考慮し前記最大限度の範圍內に於て縮小す

四、五國以外の各國の保有量は各國の現實保有兵力量を標準としその地理的地位、特殊事情等を考慮し特別協定に於て制限縮小す

B 特別協定

特別協定は全世界の各國を概ね太平洋組、大西洋組、歐洲組、南米組に四分し、一般協定に依り定めたる標準を基礎とし各國の實際保有すべき兵力量に關し各組每に制限を協定す、二組以上に亙り密接なる關係ある國はその關係組の協定に參加す

帝國政府は先づ國防破壞に有效なるのみならず、非戰鬪員に脅威を與ふると認むる航空母艦の全廢を主張し、且つ各艦種を通じ艦型の縮小就中威力大なる主力艦及び甲級巡洋艦の艦型縮小を要求せんとす、次に攻撃力を減少し防禦力を增大せしむべしとの基礎的原則は、必然的に優勢海軍國に對し劣勢海軍國に比し一層大なる犧牲を提供せしむべきものなることを要求するものにして眞に軍縮の實行を期せんとせば前者は自ら率先して他國に比し一層大なる削減を行ふの覺悟を有せざるべからず殊に兩者を通じ同一率の縮減を行はんとする如きはその縮減の大なるに連れ劣勢海軍國の安全感を害するの程度益々大なるべし

一般協定具體案

右の考慮に基き帝國政府は左に一般協定の具體案を提示せんとす

一、將來建造の各艦種の艦型備砲の最大限を左の如く制限縮小す

主力艦	二萬五千噸	十四吋砲
甲級巡洋艦	八千噸	八吋砲
乙級巡洋艦	六千噸	六・一吋砲
驅逐艦	千五百噸	五・一吋砲
潛水艦	千八百噸	五・一吋砲

航空母艦を全廢し且つ艦船飛行機着艦用の甲板を裝備することを禁ず

二、日、英、米、佛、伊五國の主力艦甲級巡洋艦の保有量を左の如く縮小す

△主力艦

日本	一〇〇、〇〇〇噸	八隻
英國	二七五、〇〇〇	一二隻
米國	二七五、〇〇〇	一二隻
佛國	一五〇、〇〇〇	任意
伊國	一五〇、〇〇〇	任意

△甲級巡洋艦

日本	八〇、〇〇〇	一〇隻
英國	九六、〇〇〇	一二隻
米國	九六、〇〇〇	一二隻
佛國	五六、〇〇〇	七隻
伊國	五六、〇〇〇	七隻

以上を最大限度としその範圍內で實際保有すべき量を關係國間に於て協定す

三、日、英、米、佛、伊五國の各國に通ずる乙級巡洋艦、驅逐艦及び潛水艦の最大限度の保有量を左の通り定む

乙級巡洋艦　十五萬噸　驅逐艦　十五萬噸

潛水艦　七萬五千噸

以上を最大限度としその範圍內で各國實際保有すべき量を關係國間に於て協定す

之を要するに帝國政府の提案は全世界輿論の是認せる軍縮に關する原則を基礎とし、軍縮事業の目的を達成するに最も公正合理的にして實際的なる解決方法を提出し會議の成功に寄與せんとする誠意を披瀝せるものにして他海軍國に於て之を受諾するに困難なかるべきを信ずるのみならず、之に依り關係各國民の軍事負擔を輕減せしむること莫大なるものあるべく眞に恒久的世界平和の確立に寄與するの途なりと確信するものなり

我が新提案は公正合理的と信ず
岡田海相の談

【東京十日發電通】帝國の海軍軍縮案發表に際して岡田海相は左の如く語つた

一、帝國政府は國際平和を確保し國民負擔の輕減を圖らんとする崇高な目的を有する軍縮事業の遂行に對しては最も大なる關心を有し、今次一般軍縮會議に於ても之がため關係各國と協力し最善の努力を盡し來りたり、而して今次會議の情勢を顧るに世界各國に適用し得る解決案を得る事困難なる情勢にあり、現狀にて推移する時は軍縮事業は進展せざるのみならず、却つて軍縮熱の衰ふるなしとせず、この見地より帝國政府に實際的軍縮方法を提示することは帝國として會議の成功に寄與する責任を盡すに最も忠實なる所以なりと信じ新提案を行ふものなり

二、帝國政府の提案は軍縮上、特に重要なる左の諸項を適當とせるものなり

（イ）今次軍縮會議で採擇された決議及び諸提案を尊重したること

（ロ）各國の地理的位置に特殊事情を參酌せること

（ハ）攻撃力を減じ防禦力を增すべしとの原則より質的量的の有ゆる縮減を行へること

（ニ）各國の責任兵力を標準として縮減を行ふこと

卽ち帝國政府の提案は公正合理的にして軍縮條約の締結を容易ならしめ得べきを確信す

各國が受諾せば世界平和を確立
內田外相の談

【東京十日發電通】內田外相談　今般發表の帝國提案は軍縮會議に於て一般に求められた原則並に世界輿論の趨勢に基きなされたものである、我が提案の受諾は今次の一般軍縮會議に最も意義ある成果を齎らし以て世界平和を確立せしむる所以なるを信じて疑はぬ

海軍で待命發表

【東京十日發電通】海軍では十日左の如く待命を發表した

海軍軍令部出仕　中將　大湊直太郎
同　帝城二郎
同　黑田琢磨
同　松浦松見
同　植村茂夫
同　河野寅吉
少將　本多敬太郎
同　栗山司馬
同　食賀野明
同　毛內效
同　長尾秀二
同　立花一
同　田尻敏郎
艦政本部出仕　少將　風間暇平
吳鎭守府附　軍醫少將　矢野環
軍令部出仕　同　上田春治郎
藥劑少將　鍋島懋太
主計中將　入谷清長
主計少將　永宮二男造
同　三輪寬
艦政本部出仕　造船少將　八代準
造機少將　松田竹太郎
造兵少將　中谷新次郎
待命被仰付（各通）

大田大使出發

【東京十日發電通】新駐露大使太田爲吉氏は夫人家族及び島田書記官等を隨へ九日午後九時三十五分東京驛發赴任の途に就いたが、驛頭には朝野の名士多數見送つた、一行は十日午前九時すぎ敦賀著午後二時浦潮に向け出帆する

米露招請は確定的
何國が參加しやうと考慮の必要はない
我政府から回訓せん

【東京十日發電通】總會より日支紛爭問題の送付を受けた十九國委員會には米、露の招請確定的となつたが右の結果招請さるべき二十一ケ國委員會に對し我外務當局は

一、帝國政府は十九ケ國委員會を公式に認めて居らず從つて之に如何なる國を參加せしむるとも考慮する要なし

一、同委員會の性質、權限に就ては帝國政府は十九國委員會とは別個の特別委員會でリツトン報告の再檢討を任務とするものと諒解し且つその會が如何なる決定にも帝國政府は束縛されぬとの原則を固持す

との條件の下に之を默過するの態度に出ることに決した、而して十九國委員會にて米、露招請決定され總會に上程さるれば帝國代表をして所信を闡明せしめ投票には棄權するの態度を執る外なしとしてその旨回訓することとなつた

和協委員會では堂々主張を貫徹
正式メンバーとして出席

【ゼネバ九日發電通】我代表部は日支問題が十九國委員會に移されたので、說明要求あり次第同委員會に出席するが、正式メンバーとして發言する資格はない譯だが、和協委員會成立次第當然日本も正式のメンバーとして含まれるものと解し、右會議が我根本方針を審せざる限り飽くまで大國の態度を示し之に出席し我方針こそ東洋永遠の平和、引いて世界平和の唯一最善の道なる所以を反覆說明し、固き決意を緩しつつ穩健なる主張貫徹の方法を選ぶ方針である

和協に失敗せば制裁規定を適用
英政府の强硬意見

【ゼネバ九日發電通】聯盟一部の報道に依れば、英政府首腦部は若し和協が失敗せば日本に對し規約十六條に依る制裁規定を適用すべしとの强硬意見を有してゐるが、サイモン英外相は斯かる事態に立至る前に有ゆる手段を盡し和協を計ることを熱望し居り、かるが故に同委員會に米、露のみならず日支紛爭當事國も參加せしめんとの意見を抱いてゐる、而してサイモン外相も若し和協が失敗に終る時は英政府に對し聯盟規約の規定に依り斷乎たる方法を適用することを進言する用意があると

デヴィス氏かウイルソン公使
委員會に出る米代表

【ゼネバ九日發電通】アメリカ聯盟の最も權威ある筋より確聞するに支那側よりの運動に依り和協代表デヴィス氏をして聯盟當局と懇談せしめた結果、十九國委員會が米國を招請する場合には緻密な條件を附しデヴィス氏又は駐スイス公使ウイルソン氏を代表せしむることとなつた

リトヴノフ氏壽府へ

【ゼネバ九日發電通】ソヴエツト聯邦外務人民委員長リトヴイノフ氏は目下ベルリンに在るが十二日までにゼネバに來る筈で和協委員會に米露の參加が問題となつてゐる折柄同氏の來訪は一般に注目されてゐる

米國には樺山伯を派遣

【東京十日發電通】國際聯盟協會石井菊次郎子は政府の內意を受け一月下旬歐洲に赴くこととなつたが今回更に米國にも適當人物を派遣

米政府は應諾せん
我外務省の觀測

【東京十日發電通】總會より十九國委員會に招請を受けたる場合のアメリカ政府の態度に付き我外務省當局は左の條件で應諾するものと觀測してゐる

一、同委員會は聯盟規約に根據せるものにあらず過般の調査團の如き性質にすべきこと

二、日本政府の受諾すべきこと

三、同委員會の任務は報告的にしてその決定にはアメリカは責を負はぬこと

第二次對佛通牒の內容

【パリ九日發電通】戰債問題に付き支拂延期を要請したるフランス政府の對米通牒に對するアメリカ政府の第二次通牒は戰債支拂延期を拒絕せる左の如き內容のものである

一、アメリカ政府は十二月十五日支拂期日の對米戰債は世界經濟界の繁榮回復に支障を與ふるものと思惟し得ず、依つてアメリカ政府はフランス政府の支拂延期要求は應諾し得ぬ

一、アメリカ政府は戰債問題の再檢討に應ずるがその際軍縮問題は緊密なる關係を有するものである

首相の時局談
葉山の別邸で

【葉山十日發電通】齋藤首相は夫人同伴十日午後一時三十分自動車で葉山に赴いた、別邸で左の如く語る

◇今朝鐵道問題に就て三土鐵相の意見を聞いたが自分も同じ意見で安心した

◇財政制整理に就ては飽くまで所信を斷行する積りで、近く閣僚から提出される案を基礎として委員會を設け審議する方針である

◇議會開會も目睫に迫つたが今から彼是やる必要はない、要領を得れば澤山だ

◇選擧法改正は來議會に提案する方針である

◇司法部內に起つた赤化判事の事件に絡んで小山法相の責任問題を言ふものがあるが其のは不穩思想で未だ行動には何等現はれてはゐなかつたと言ふことだ斯うしたことで法相が進退を決する樣なことは當らない法相は充分責任を感じてゐられるだらうが進退を決することはあるまい世間で彼是言つてもこんなことで進退することは將來惡例を殘すものだから法相も愼重に考慮することと思ふ

臺北商工信組設立認可
十日附を以て

時局匡救の目的を以て設立さるることとなつた臺北市役所の「臺北商工信用組合」は豫て臺北州に認可申請中の所愈々十日附を以て認可された、同組合は他の信用組合とは趣を異にし商工業の發展に寄與するを唯一の使命とするもので組合長には西澤義徵氏が就任し理事監事も臺北市內の有力者が就任する筈で當局では直ちに組合員の勸誘に着手し年內に一部の貸出しをなし得るやう準備をすすめてゐる商工業のみを目的とする信用組合は本島では初めてのもので其の經營については多大の期待を寄せられてゐる

史蹟名勝天然記念物調査委員會
十五日開會

督府に於ける史蹟名勝天然記念物調査委員會は來る十五日午後一時より督府二階食堂に於て開催し既に各委員より提出せる說明書につき審議をなすと共にその後の調査事項についても協議する筈

聯邦政府改造の特別教書
米大統領が議會に提出

【ワシントン九日發電通】フーバー大統領は米聯邦政府の大がかりな改造を命ずることとなり、九日特別教書の形式で多數の行政命令を一括して議會に提出した、議會が之を拒否しなければ六十日後に有效となり實施さるる筈

獨逸國會大赦令可決

【ベルリン九日發電通】九日のドイツ國會は大赦令を三百九十五票對百四十四で可決した、右は政治犯及び經濟的困難のため罪を犯せるものの釋放又は減刑を行ふものである

米穀統制調査特別委員會九日開催さる

【東京十日發電通】米穀統制調査特別委員會は九日午後一時十分から首相官邸に於いて開催、各委員より米穀統制に關する試案を提出し意見を交換した後、馬場鍈一氏以下七委員を小委員に推げ今後の審議を小委員會で續行することとなり、小委員會は十四、十五兩日午後より首相官邸に開催に決定、午後五時散會した

人事

▲宮地米思氏（臺南新報社長）十二月十日來北（朝陽號）
▲大平武夫氏（神戸川崎造船所員）十一月十日來北（朝陽號）
▲堤理蕃課長　十日中南部より歸府

シナチク

專賣局の渡部庶務課長は今度職制の出來た新らしい部に納まり、局長代理をかねながらこの頃紙に向つて盛んに數字を書き散らしてゐる何かと聞けば『イヤ局長のボーナスの査定で……』とコツチを減したりアタチに加へたり隨分忙はしさうだ▲尾崎秀眞君は明治三十三年に中學會を後藤新平長官から引受けてから、もう三十二年にもなり、卒業生は既に二千人に達し、その中には督府や內地の勅任官にも近い數多の高等官も出し又各地や勤團の課長級にまで相當人材を供給してゐる▲ところが同君は昨今自稱して居る如くルンペン生活を送つて居るので、何の獄發か、增加はつて來て、何うしても投げ出さねばならなくなり目下有志の人々へその前後策を講じて居るさうだ。

歲末大奉仕

12日 月　13日 火　14日 水

開店以來連日の大盛況に
全店只感激！感謝！
思切た値！吟味した品！
皆樣の菊元としての使命
達成に向つて大童の奉仕

▽殿方用御召物　三階
無地御召……七・八〇ヨリ
高貴御召……七・五〇ヨリ
無雙羽織……二六・〇〇ヨリ
袴地……四・九五ヨリ
國産羽二重石持……一二・五〇ヨリ

▽御婦人用御召物　三階
紋パレス著尺……一〇・五〇ヨリ
無地パレス著尺……八・八〇ヨリ
錦紗羽織……一一・五〇ヨリ
プロミナード……二・〇〇ヨリ
訪問服……一二・五〇ヨリ
西陣御召……二・五〇ヨリ
別染綸子長襦袢……九・〇〇ヨリ
朱珍丸帶……九・五〇ヨリ
古濱八掛……三・七〇ヨリ

▽優良銘仙　四階
本場銘仙……二・九〇ヨリ
銘仙座蒲團地（五枚）……二・五〇ヨリ

▽御婚禮衣裳と丸帶　三階
黑古濱江戸褄模樣……一七・〇〇ヨリ
黑古濱振袖……六五・〇〇ヨリ
糸錦丸帶……九・五〇ヨリ
紋綸丸帶……五五・〇〇ヨリ

▽純メリヤス製品　二階
男肌著……一・五〇ヨリ
婦人肌著……一・五〇ヨリ
純毛腰卷……一・五〇ヨリ

▽優良毛布　二階
純毛毛布（大判二枚敷）……一・七〇ヨリ
優良毛布……五・〇〇ヨリ
純毛毛布（同）……一〇・〇〇ヨリ

▽ワイシャツ　一階
無地ブロードワイシャツ……一・四〇ヨリ
洒落柄ワイシャツ……二・〇〇ヨリ
絹ブロードアウテイング……三・二〇ヨリ

▽帽子　一階
ウール中折帽子……二・二〇ヨリ
ファー同……六・〇〇ヨリ
舶來同……八・五〇ヨリ
ボルサリノ……一三・五〇ヨリ

▽ショール　二階
絹地、毛糸……二・〇〇ヨリ
毛皮ショール……一四・五〇ヨリ

▽靴　一階
實用短靴……五・〇〇ヨリ
紳士用短靴……一四・五〇ヨリ

▽タオル　二階
無地タオル（半打）……・五〇ヨリ
縞タオル（半打）……・五五ヨリ
進物用タオル（化粧箱入）（半打入）……・五〇ヨリ

安いが上にも尚お安くと冗費を省いて新奉仕

特價提供

子供毛布	・三〇	布團入袋	三・〇〇
男女持蟇口	・五〇	敷布	・三〇
女持ハンドバック	・五〇	帶〆、羽織紐	・三〇
男用直履	・七〇	菊元特選白金巾足袋	・一〇
婦人用直履	・七〇	割烹服	・三〇
婦人用草履	・七〇	菊元特用石鹸（三つ）	・一〇

臺北市榮町
菊元
代表電話四二五〇番

南部臺灣交通上 大變化を齎さん

臺南 高雄間の複線工事進捗

明春四月には開通する

臺南高雄間の複線工事は臺南車路墘間約五マイルが未完成であるが明年三月中に全部竣功四月一日から開通の豫定で工事を急いでゐるが昨今の工程は臺南車路墘間の道床は既に竣功し、殘るは軌條の敷設を殘すのみで全力を注いでゐるのは臺南驛に近接せる三官廟の架橋で これは長さ約五十米であるが豫定通り完成することになつてゐる、從つて明年四月から發着時刻の改正となる譯であるが客車には大なる變動はないが貨物車には相當の變化が生ずる模樣である、何れにしても開通後は臺南高雄間の線路の區切りがついて非常に便利となるから機動車運轉を增設して臺南高雄間の交通上に可成り大きな變化を與ふるであらうと

空家を賣拂つて 國防へ獻金

嘉義の富豪林文欽氏の壯擧

【嘉義電話】嘉義市の目拔たる新富町の改築工事は着々進捗中であるが同所丸井建設店舖には多數の小借家あり借家人は本年中立退きを要求されてゐた、家主は嘉義の富豪林文欽氏にして家主と借家人との間に立退きにつき暫らく紛爭を續けてゐた所林文欽氏は大英斷を示し全部無料で借家人に提供し本年中に借家人は快よく立退く事となり尚空家多數ある爲之は賣拂つてその代金全部を國防獻金に寄附する事となつた、時局柄林氏のこの擧は嘉義市民をいたく感激せしめてゐる

路傍の人を救つた篤行者

自費で葬儀までしてやる

【花蓮港電話】本島人には珍らしい奇特な話しがある、市內稻住四番戶花蓮官吳年(三)は去る八日稻住本島人劇場工事場に本島人が行倒れてゐるのを自宅に引取り醫師の手當を加へてゐたが右は高雄州屏東郡長興庄子卿(六五)といふ男が米崙築港の苦力をしてゐたが脚氣を患ひ路頭に迷つてゐたもので手當の甲斐なく九日死亡した爲吳は花蓮文廟に届け出たが、吳年は自費で葬儀を取行つた由であるが同人はこの他にも再三斯うした善行があるので廳では何とか表彰してやりたいと言つてゐる

煙草耕作の 奬勵金交付

【宜蘭電話】十三日午前十時より羅東專賣煙草收納所にて昭和七年度煙草耕作奬勵金交付式を行ふ由

篤農家懇談會

臺南州虎尾郡では州關係官の臨席を求め來る十二日午前九時から土庫庄舊公學校にて篤農家懇談會に巡回農事講話會を開催するが十三日は二崙庄公學校にて同樣開催すると

高雄郵便局も 特別取扱開始

【高雄電話】高雄郵便局では恒例によりいよ〳〵二十日から年賀郵便小包の特別取扱ひを開始するが本年末は景氣もやつと回復し歲暮品や年賀狀等の幾分增加するであらう

新高西山めまひ坂の繪

宜蘭實業協會の 打合會で一波瀾

內地人側參列者なきを 山本、小野兩支店長が指摘

【宜蘭電話】九日午後七時半より宜蘭信用組合樓上に既報の宜蘭實業協會の成立に關し打合會が催されたが集つた人には本島人側約六十名 內地人側は山本、高島の兩君と之に自分の小野茶銀、山本商工の兩支店長のみであつた、先づ黃再壽君座長席について實業協會成立趣意書と會則に關し逐條說明をしつゝある半ばに小野、山本兩君交々立つて

私どもがこの席に招かれたけれど、どう云ふ意味のものであるかさつぱり分らない、若しこの實業協會が

內臺兩方 の關係から成立されるものとせば內地人側の主なる實業家をこの席に招いてともに下相談をする事にしつまり出發點から協調協和でやつて行きたいと思ふ

と提案したるに對し黃再壽君から實業協會の趣意書や會則を作つたのは決して內地人側を除外してゐるのでなく、卽ち宜蘭信用組合は本島人ばかりであるけれど

建築組合 の方は內地人が加入してゐる事情から見て今晚の會合はこの兩方の主なる人々を集めたのである

と弁ずる所あり、併しそれにしても內地人側實業家の出席少ないのでは安當を缺く恐れあるからと云ふので結局小野茶銀支店長に實業協會成立の斡旋方を任して午後九時頃散會した

するばかりになつてゐる

三將校出發期

飛行八聯隊在籍の關東州派遣の馬淵少佐は十二日午後七時四十分屏東驛を出發、松山衛戍病院へ轉任の末永二等軍醫正、下志津飛行學校教官に轉任の岡校中尉は共に十四日午後七時四十分屏東驛を出發する

臺南銀座(末廣町通)の街燈ご工事

伊藤少尉は 依然消息不明

勝目大尉弔拜式は 十日滿洲で執行

【屏東電話】滿洲の空で勇猛な戰死を遂げ潔く死體を發見された勝目航空兵大尉の弔拜式は十日午前十時滿洲派遣飛行十大隊で執行される旨當局へ入電があつたが屏東聯隊の行方不明を傳へられてゐる伊藤少尉の消息についてはまだ確報がない

三寮派出所九日 落成式

臺南州北門郡三寮警察官吏派出所改築中の所竣功し九日午前十一時落成式を行つた

飛行機を二つ三つ 風呂敷に入れてくれ

これは無邪氣な蕃人さん

河村大尉蕃地飛行珍談

飛行聯隊の「新任副官河村大尉が過般蕃務課長として低翔蕃地を飛ばせ霧社事件現場を中心に能高山越蕃地一帶の空中視察、同蕃界視察を遂げた同大尉は

蕃人は無邪氣ですよ、我々は地上の要所へ目標の爲め白い旗を揭げて置いて吳れと依頼したので駐在所から蕃社へ傳へたものでせう旗を樹てたのは良いが中に旗がないので白ければ何でも良いのだらうと白犬を捕へ二人で手足を引張つて飛行機見がけて振り廻したのがみえました犬こそ飛んだ災難、もう一つは **空中** を飛ぶ飛行機が小さく見える所から風呂敷を持つて駐在所に飛行機を二つ三つ包んで吳れと申出たなんて嘘のやうな話

と語つた

臺南市を荒した 怪盜逮捕さる

前科四犯の强か者

【臺南電話】歲末の臺南市內で內地人宿屋を荒し廻つた泥棒が十日朝臺南署で擧げられた、開山町三の一〇四高木旅館士方に前後二回に亙つて忍び入つた外七軒から現金、衣類、貴金屬價格約六百圓を盜んだもので主に被害品が內地人の衣類で又手口が巧妙な所から共犯では內地人と思ひの外犯人は高雄州屏東郡長興庄德協一四張添金(二七)と云ふ前科四犯の强者で清水町の木賃宿に僞名投宿してゐたるものでかねて警戒中の臺南署千野刑事が同人が內地人服を持てゐることからそれと見出し **逮捕** に向つたが、既に感づいて逃走再び刑事の搜索により同清水町の自來館に潛伏してゐるのを突止めたまゝ〳〵犯人が風呂場で安心して入浴してゐる所を取押へた、犯人は入つた家の机、箪笥の鍵前まで盜み後はキチンと鍵かけかつてゐるので派出所に屆け出ても盜難を疑はれたり家內のものに嫌疑がかかつたり隨分迷惑をしたものである

臺南大宮町の 火事騷ぎ

デマ亂れ飛び眞相調査中

【臺南電話】臺南市大宮町一ノ八〇雜物店正直屋福岡政次郎方倉庫內に九日午後八時頃小火騷ぎがあつた、何しろ臺南市目拔きの店舖街であり年末賣出に人出が多くて小火そのものは僅か三、四十圓の損害であつたが一時は大騷ぎを演じ物見高い群衆から面白からぬデマまで飛出した、原因は店員保海圖(二じ)が提燈を持つて倉庫に入り出る時消し忘れて行つたといふのだが提燈を倉庫內に置き忘れる事といふ不注意は常識で考へ得られないことであり又同店が臺南一流の店舖であり發見者が隣家のもの、であつた、又同店が此度新築した店舖街に近く移轉することになつてゐる等の關係からとかくの噂を生み、臺南署では同店員を引致して嚴重取調べを行つてゐる

誤審で紛糾

高雄の競馬第三日目

【高雄電話】高雄の秋季競馬第三日目は十日午前十時から開催近頃珍らしい好天氣に午後からかなりの人出を見たが第二回配當八圓八十錢の大穴があり、第三回競馬は番狂が三回レースを誤つて二回目でレース終了を宣したため一時場內騷然となり紛糾を見たが結局同回は取止めとなつて圓滿解決第六回までの勝ち馬左の如し

△一回 新定千二百米、一着レイカン(臺中)タイム一分三十一秒二分の一、配當一圓六十錢
△二回 速步二千四百米、一着なには(嘉義)タイム六分三十四秒配當八圓八十錢
△三回 取止
△四回 新定千六百米、一着たもん(高雄)タイム二分十六秒、配當一圓十錢
△五回 同、一着ひめとよ(臺中)タイム二分十四秒、配當六圓
△六回 同、一着くすお(嘉義)タイム二分十二秒、配當一圓三十錢、二着ふじ、配當一圓二十錢

値賀聯隊長 聯隊長會議に 十一日上京

【屏東電話】値賀聯隊長は聯隊長會議參列のため十一日午後七時四十分屏東發上京するが歸隊は十二月三十日頃の豫定である

臺南の商傑 林方一氏逝く

【臺南電話】臺南市銀座街の百貨店主林方一氏は約一ヶ月前より臺北の吉田病院に入院治療中であつたが藥石效なく十日午前十一時四十分死去した遺骸は十日夜行にてそのまま臺南の自宅に送られ十二日午後四時告別式を行ふと、病名は[illegible]であるが同氏は臺南末廣町に五階建の百貨店を建て本月五日開店したばかりで臺南唯一の百貨店として將來を期待されてゐたことゝてこの訃報に接し一般に惜まれてゐる

モヒ密賣 嘉義で檢擧さる

【嘉義電話】東石郡六腳庄更寮二九七番地嘉義市西門町三の二二四郭洪氏朋は本年九月中新竹市某方でモヒ一壜六圓で十三壜買入れ之を一壜六圓五十錢乃至七圓で嘉義市榮町四の二三楊馬(三)に八壜を同市元町五の二三周皮(三)に六壜を密賣し殘りは小賣で密賣してゐたのを嘉義署只野、邱兩刑事の探知する所となり密買者全部を檢擧取調べの結果十日一件書類は身柄とも送局された

大賑ひの三展覽會

茶品評、水稻褒賞授與式も行ふ

終つて參列員會場廻り

【中壢電話】新竹州中壢郡主催の生產業改良展覽會及び街庄業佃會聯合第三回水稻增收競作會並に高級茶品評會褒賞授與式は十日午前十時から中壢公會堂に開催、出品人二百餘名來賓百餘名參席、馬場郡守司會の下に開會の辭、中尾會長の式辭、業佃會の優勝旗授與、石渡技師の審査講評、褒品の授與、第三回優勝團平鎭業佃會に對し國旗授與、會長の諭告、內海知事の訓辭、來賓朱中壢街長、陳出大溪郡守、桃園街關山氏、高田拓支配人その他の祝辭、祝電披露、受賞者總代の答辭があつて十一時二十分 **閉會** したが、本品評會には州勸業課及武智、陳卽、深見各商具店、中壢街四記商會等より農具肥料等を寄贈した、式後一同展覽會場を巡視した上、正午すぎ適稀所にて懇親會が開かれたが街內には各要所にアーチを建て各戶に國旗を揭揚、會場たる學校附近は各地からの出張販賣店が集し折柄の天氣に地方からの人出多く夜間は八會場にて臺中日高澤爾の餘興等あり各方面とも賑ひを呈した

嘉義高女の バザー

【嘉義電話】嘉義高等女學校では十八日同校々友會第四回バザーを開催する事となつたが、賣品は和服、洋服、編み物、刺繡、造花、玩具、人形フラワーリリアート硝物利用品化粧品その他多數で廉價に提供し食堂部ではしるこ、コーヒー、蜜柑等も亦大勉强で提供すると

高雄州の賞與 昨年より增

【高雄電話】高雄州の年末賞與も漸く查定を終つたが率は判任官最高三ケ月平均二ケ月二分で其の金額五萬六千五百圓、學校職員平均一ケ月五分金額六萬七千五百圓でこの他郡市警察官等の分を合すれば總額二十萬圓以上に達する見込で率は昨年に比べ若干高率である

漁業試驗に 高雄丸出港

【高雄電話】高雄州水產試驗船高雄丸は九日より二十日間の豫定を以て新經漁業試驗第四次航海として南支近海に向け九日午後十時出港したが最初の三日間は高雄港沖にて定期海洋觀測をなす豫定である

コソ泥逮捕

【高雄電話】高雄市大口埔林金郎(二七)同表松但(二九)の二人は九日午後十時頃鹽埕町五丁目街路を徘徊中擧動不審で高雄署員に檢擧され取調べの結果、市內前金町水生方から煙草其他の雜貨等價格約五十圓を竊取したこと判明引續き取調べ中

狂人が 自轉車乘逃げ

【屏東電話】屏東郡鹽埔庄三三九番明本(二〇)といふ精神病者は監視中の家人の目を盜んで數日前家出し、九日突然自轉車に乘つて歸つたので兄榮明が追究すると同郡里港庄で乘逃げしたことだけは判つたが根が狂人のことゝて被害者が判らず兄よりその旨屆け出た

小作人競作會

別項の如く屏東郡長興庄邱顯雲方では同家の長期契約に依る小作人四十八人に本二期作の競作會を行はせて來たが其の審査の結果一等一名、二等二名、三等四名、四等八名入賞し十一日午前十時より褒賞授與式を執り行つて正午祝安會に移つたが業佃關係の圓滑を圖る上からも農耕の向上を促す點からも同家の此の企ては各方面より讚へられて居る

石野京大敎授 臺南を視察

【臺南電話】京都帝大敎授石野又吉氏は十日午前七時五分着列車にて來南、松本州敎育課長の案內にて高工、臺南師範等を訪問したる後赤崁樓孔子廟其他各所を視察し豫定を變更して一泊十一日午前七時五十四分臺南發列車にて高雄に赴くと

兇蕃は やはりタロムか

嫌疑益々濃厚

高雄州下關山郡發生の警官殺害事件犯人捜查も或る範圍に限縮されるまでに進捗したものの如く既報臺東廳里壠支廳新武呂社の兇蕃ダオ警察本部へ被逮捕の弟リキヤトが出頭し目下里壠支廳に勾留中の兄タロムと會談したしと願ひ出たので電話の交話を許した、それによると依然タロムは兇行を否認し加害者は自分ではない、高雄州下關人リヨン外四名だと主張してゐる反面過般大關山の霧社尾鰓一行の行動や道路開鑿の狀況を綜合すれば矢張り同人が元兇であることが益々濃厚になりつゝあるらしい

新高登山自動車道路 開鑿作業を見る(二)

桑原生

阿里山から新高山頂まで七里十一丁の行程だ、營林所阿里山作業所の面々は平常から森林中や山谷を驅け步いてゐるので阿里山から新高山頂を極めて日歸りをする人があるとか、先達は總督府王野保安課長が阿里山から日歸り行程の新高登山をやつて阿里山森林の猛者どもの肝をあかしたといふ話も聞いた、先達は猿だつたが今日では二本の足で步いてゐる筆者は生憎そんな眞似は出來ない、それに途中新高登山自動車道路開鑿作業を見るといふ主目的がある、阿里山駐在所の大園巡査と共にボツ〳〵步き出した後から鄒丁西村君(鄒人)が附いて來る、途中新高八景中の第一番目、東山よりの新高夕映を眺めて、新高駐在所の車上から遠く〳〵新高山を眺めたときなど

「ははん、あれが新高山か」位で感興を湧かしたことはないが、から眼近に新高主山を見ては腕の鳴るのを覺めることが出來ない

◇……◇

一萬尺以上の山々が重ね疊をした宮女の襟のやうに累なり合つてゐる中に新高山はその至靈を夕陽にさらしてゐる、深く雪ちの眩い山容をじつと眺めてゐると私、偉大な自然と小さな一個の人間とが一體となつてゐる靜寂な夕の一瞬―

「暗くなる、行かう」大園巡査の聲に歸り之から步を轉じ右折して木の根の多い小徑を辿り疊ばかりの頂上に到つて行く、[illegible]

下が深い山だ、暗くなつた午後五時半漸木工寮に着く、此處は六年程前ある人の鄒木を作る工寮だつたのが廢屋となつてゐる其、今度の自動車道路開鑿隊の一部卽ち數人鄒丁諸君の宿舍になつてゐるのだ、現在の新高山登山路から六丁ばかり橫道をしてゐる、此處で開鑿道路作業の采配を揮つてゐる新高下駐在所の勝目巡查部長に挨拶し「どうぞ」といはれるまゝに上らせて貰ふ、聞くと云へば屋らしいのが六、七坪敷いてある、入口近く三尺角の爐が切つてある、正面に板を打つた切つて有り合せの釘でぶつ付けた樣な机と椅子がある、一隅に「示」の警察マークの付いた毛布が二十枚位積まれてある、爐裏の傍の隅には鄒丁らしい鍋釜の器具が並べてある、[illegible]喰べる生木の傍に眼をうつしてこんなことを漠然と見てゐた

◇……◇

風呂に入れといはれるので便所の傍の殆ど野天風呂に近いのに入る、此處も生木を焚いてゐるので煙たくてならぬ、そこ〳〵で引揚げ、夕食の馳走になる、南瓜と茄子と栗ツ葉とを煮込んだ汁ともつかず煮つけともつかずのもの、番茶酒にほろ醉ひ寒さに爐邊から去れずに居ると板で仕切つた隣りの部屋から朗かな歌

此處は新高一度はおいで トッコイショ
飲ます水さへ コリヤ
氷水よ チョイナ〳〵
新高登山で見せたいものは ドッコイショ
月に雲海 コリヤ
風の聲よ チョイナ〳〵

誰かと聞けば蕃人の鄒丁諸君が一日の道路開鑿作業を終へ、一杯の酒に陶然となつたところだ「國の五本松」「鴨綠江節」「蕃界警備の歌」「肉彈三勇士」と次に唄聲を張上げ元氣に唄ふ若い鄒丁諸君の唄を聞いてゐると內地人そつくりである、夜のしじまを破つて歌聲は蕃山の鹿や熊を驚かしてゐることであらうが、朝七時から夕方五時まで勞、鍬を手にして苦難の工事に働く若人としては夜の酒と歌は何よりの樂みであらう

◇……◇

筆者は日歸で工事場の各工區役場を親しく見て切つてゐるが、此の區間に比べると電力各工事場の限界は實に嚴格まるものと思つたことだつた

お正月用に芽出度い
當選號ラヂオセット
―ミゼツトキヤビネツト 意匠懸賞第一等當選―
全島のラヂオ店 百貨店にあり
新ナショナル受信機
大阪北花大開町 松下電器製作所

清酒 白鶴

締切近し(十二月) 直ぐ赤の小箱 三十錢

本日はマクニンデー
蟲下し
副作用なく安全に排虫
マクニン錠 三十錠 七十五錢
蛔虫驅除の安全地帶 マクニンへストツプ
御子達には藥菓子 マクニンゼリ
小冊子[illegible]
藤澤友吉商店

ラヂオ欄

今日の番組 J.F.A.K 十二月十一日(日)

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報(東京) 今日のお天氣のお知らせ、臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)今日の家庭料理獻立▲蒸鷄飯(チョンチーファン)▲蕃薯の饅抄

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表 放送局編輯ニュース

午後の部

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)歌舞伎劇土屋主税、中村鴈治郎、中村鴈助、中村魁車、市川市蔵、市川箱登羅

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【五・〇〇】國語普及の時間(臺北)臺北州新莊郡の部 一、ハーモニカ合奏「レイモンド序曲」(黄[illegible]川外十名)二、談話「ツンボの人マネ」周氏烈女 三、齊唱「秋の哀れ」「世界の平和」(鄭氏桃外一名)四、會話「お洗濯」(簡氏鳳、李氏金[illegible])五、談話「雨だれ」(陳氏金枝)六、齊唱「西行法師」(李氏香貝外三名)七、談話「言葉づかひ」(王氏[illegible])八、獨唱「楽しい日」「稲刈」(林[illegible])九、會話「遠足」(黄氏[illegible]、林氏[illegible])十、齊唱「シャボン玉」「親友」(蔡郭氏招外六名)十一、談話「農村青年の自覺」(張有金)十二、齊唱「日本國民歌」(張[illegible]外三名)十三、會話「二人一研究」(陳[illegible]文外一名)十四、談話「習慣」(劉[illegible])十五、合唱「平和」齊唱「乙女の心」(陳氏阿[illegible]外十二名)十六、談話「時間勵行」(高氏[illegible])十七、齊唱「背くらべ」(李氏[illegible]外五名)

【六・〇〇】子供の時間(臺北)JFAK子供新聞、JFAK子供係發表

夜間の部

【六・三〇】忠臣藏花暦(東京)

【七・〇〇】獨唱ピアノ獨奏(東京)

【七・三〇】放送舞臺劇(京都)

【八・三〇】管絃樂、JFAK管絃樂團、指揮一條眞三郎 一、交響曲、ト短調より(モーツアルト作曲)第三樂章ミヌエット 二、組曲「山の一日」(ボルヒ作曲)三、交響曲、第一番より(ベートーヴェン作曲)第二樂章アンダンテ・カンタビーレ 四、組曲「眞夏の夜の夢」より(メンデルゾーン作曲)結婚行進曲

【九・〇〇】新内(レコード)蘭蝶(若木仇名草)淨瑠璃富士松長門太夫、三味線富士松喜昇、上調子富士松喜志三

【九・二〇】時報▲氣象通報(臺北測候所發表)▲臺日ニュース(臺北のみ)▲放送局編輯ニュース(臺南のみ)▲臺南新報ニュース(臺南のみ)▲公示並告知事項▲明日のプログラム發表

獨唱とピアノ獨奏 【午後七時より】(東京)

獨唱 佐藤あき子
ピアノ 小巻千代子

最近めきめき名を出して來た新進の佐藤あき子さんの獨唱及び小巻千代子さんのピアノ獨奏である。佐藤さんの伴奏は小巻さんが受持つてゐる。佐藤あき子さんの曲目は北歐の大作曲家、殊に歌謡曲に於て立派な作品を殘してゐるグリーグの作品三曲である

イ、老いたる母
ロ、ふるさとへの旅
ハ、仔山羊の踊り

次に小巻千代子さんのピアノ獨奏で、曲目はピアノの詩人ショパンのものとこれと趣の全然違つてゐるリストのものとの二曲である

イ、夜想曲、變イ長調 作品四七(ショパン作曲)
ショパンのバラードの中で此の四十七番は最も人に好かれる曲である

ロ、ハンガリー狂詩曲、第六(リスト作曲)
リストの代表的ピアノ曲、ピアノを魔術の如くあつかつてゐる、全十二曲の中で第二番や今日演奏される第六番などは特に有名である

忠臣藏花暦 【午後六時三十分】(東京)

▲第十二、箏曲、小唄 忠臣藏十二ケ月 平山蘆江作詞 杵屋佐吉作曲 望月太意之助作調

家庭料理獻立 【午前八時五分】(臺北) 黒田小梅設獻

▲蒸鷄飯 豚挽肉一八〇瓦、筍小二本、葱一本、生姜一箇、椎茸三箇、八〇瓦、玉子四箇、グリンピース大匙三杯、スープ〇・四立、胡麻油大匙二杯、醤油、酢、砂糖、鹽各少量
▲蕃薯の饅抄 蕃薯三箇、煮出汁大匙四杯、砂糖大匙六杯、鹽の素少量、唐辛子粉

國語普及の時間 【午後六時より】(臺北)

▲臺北州新莊郡の部
こんどは第二日曜なので臺北よりの放送である、今回は臺北州新莊郡の部で左の團體が放送する

新莊國語講習所 山脚青年團
五股女子青年團
三重埔女子青年團
新莊簡易國語講習所
和尚洲女子青年團
三重埔青年團 和尚洲國語講習所
鷺洲青年團 新莊青年團
新莊女子青年團
山河女子青年團

晝間娛樂時間 【午後零時二十分】(臺北)

▲歌舞伎劇『土屋主税』
中村鴈治郎 中村鴈助
中村魁車 林長三郎
市川箱登羅 市川市蔵
長唄 阪東德三郎
三味線 中村新三郎
淨瑠璃 豐竹越太夫
三味線 鶴澤友太郎

此の月は忠臣藏の月で、それに因んで『土屋主税』の一齣、出演は大阪劇團の鴈治郎一派である

臺灣音樂 【午後八時三十分】(臺南のみ)

▲打城調 ▲法門寺 ▲普庵咒
愛月閣修[illegible] 作奏 郡[illegible]外五名

JFAK子供新聞

【後六時】一、一北一

お國の爲ゼネバで 奮闘の松岡日本代表
松岡さんの親孝行なお話
JFAK子供係發表

今日の子供の時間は臺北からの子供新聞です。最初にお國話があつて、それから新聞に入ります。新聞の方のお話は、今ゼネバで全世界を相手にして大に活躍してゐる我が松岡全權のお話、お國の山口縣には九十七になる老母がゐられます、それから松岡全權の親孝行のお話です。それから錦州の飛行隊が遼寧の高地を根據地にして遠く南洋のセレベスの方まで出かけるいさましいお話や、大阪で馬の招魂祭のあつたやさしいお話などです

放送舞臺劇 ー京都ー 【午後七時三十分】

與話情浮名横櫛
ー源冶店妾宅の場ー
京都四條南座より中繼

顔見世狂言
配役
切られ與三郎……市川羽左衛門
蝙蝠の安五郎……大谷友右衛門
和泉屋多左衛門……松本幸四郎
番頭藤八……市川荒次郎
下男喜助……尾上梅助
丁稚長太……松本みどり
下女およし……尾上梅朝
梅櫛お富……尾上梅幸

素晴らしい顔合せで、世話川如皐の傑作の世話狂言の舞臺中繼である。初演の時は八代目團十郎が與三郎を演じたものである。芝居ファンの聽き逃し得ぬ放送である

ある、一人の武士が女房があるにも拘らず遊女に馴染、家を顧みないので、女房は密に遊女にあつて縁を切つてくれと頼む、遊女は義理と情にひかされて餘儀なくそれを約束し、其の後で心中しやうと「あすの浮き名」を語るといふ筋である（レコード演奏）

管絃樂 (臺北のみ) 【午後八時三十分】

JFAK管絃樂團
指揮 一條眞三郎

一、交響曲、ト短調（モーツアルト作曲）
交響樂モーツアルトの數ある交響曲の中で第三十九番、四十番等の名曲と共に最もよく演奏されるト短調交響曲の第三樂章のミヌエットだけの演奏である

二、組曲「山の一日」（ボルヒ作曲）
現在米國にあるスカンヂナビアの作曲家ガストン・ボルヒの作品二十二番である。曲は四つに分れてゐる、ノオルウエイ組曲と云はれてゐるものである
イ、日の出と朝の歌
ロ、ランゲイライクと物語
ハ、羊飼ひの歌
ニ、村への歸り道

第一樂章の日の出と朝の歌はアンダンテ、中途でトラムペットの獨奏があつて朝の歌に入る 第二樂章ランゲライクと物語はアレグレット、羊飼ひの歌はアンダンテ、終曲の村への歸り道はアレグレットである

三、交響曲、第一番 （ベートーヴェン作曲）
ベートーヴェンの青年時代の作、彼の九つある交響曲の中の最初のもの、此の曲にも既に作曲者の後の作風の片影が見られる、今日演奏されるものは第二樂章のアンダンテ・カンタビーレだけである

四、結婚行進曲 （メンデルスゾーン作曲）
シェークスピアの同名の喜劇につけた音樂、それを組曲としたものの中の有名な結婚行進曲で、ヴァーグナーの歌劇「ローエングリン」の中の結婚行進曲と共に最もよく知られてゐるものである

新内 【午後九時】(臺北)

▲蘭蝶（若木仇名草）
淨瑠璃 富士松長門太夫
三味線 富士松喜昇
上調子 富士松喜志三

此の新内は初代鶴賀若狹掾の作で『明烏』と共に新内の代表的名作として世間に知られてゐるもので

曙光 (183)

生方敏郎作
中野修二畫

出産(一)

中澤は一晩泊つただけで、翌朝東京へ歸してしまつた。春田も澄江も、中澤の歸るのを見ると、急に里心がついて、彼れと一しよに、東京へ歸りたいやうな氣もしたが、既に六日まで居殘つて、長岡、弱ケ島、彌彦寺等の淋寂を、一夜泊りに覗いて歩き、空のドンヨリと曇つた六日の朝、鐵道寺を出發して、降りしきる雪の碓氷を越え、夕暮には東京の自分の家に著いた。翌日は、友人に預けた道具を持ち歸つて來て、家庭は元通りの状態に復した。

澄江は旅行中に、急に自分の身體が、母になつて行く事を意識した。

「誰かいい、お産婆さんがあるかしら。」

「産婆ぐらゐ、幾軒で訊いて來てやつてもいいが、何處にも、産婆の看板は出てゐるぢやないか。」

「でも、上手でないと困るから。」

「それもさうだな、どこか見付けて來てやらう。」

「早くして下さいな。」

「まだ生れるのでもないのに、さう急ぐ事もなからう。」

「でも、もう準備をしなければ、ならないかも知れないから。」

「そんな面倒な事があるのかい。」

それから痛も澄江は、産に就いての、女子の不安と、苦痛とを春田に訴つた。

「女はほんとに損ですわ。苦しい方ばかり引き受けてるんですもの。」

それをきくと、春田は笑つて

「それは、男が女を苦しめやうとしてやつた結果ぢやなく、自然がさうさせるんだから、しかたがないさ。人間の先祖が、樂園を追はれるとき、男は勞働の苦しみを負はせられ、女は生みの苦しみを課せられたんだからね。」

「女は生みの苦しみをした上に、勞働だつてしなければならないでしよ。だから、不公平だわ。神様は不公平ぢやあないけれど、人間が不公平にしたんだわ。」

と、澄江は現代の女が、夫とくらべて割が悪いと云ふ不平を、しきりに訴へた。

そして澄江は、日暮れ前までに髪結ひから歸つて來た。綺麗な丸髷に結ひ上げて。

「どう？似合つて。」

と、澄江は鏡臺の前に坐つて、横顔を寫したり、合せ鏡をして、タボのあたりを見たりした。

春田は、見違へるやうになつた澄江の髪形をしげ／＼と眺めながら。

「ええ。素敵々々、則頭さんになつたよ。」

と、讃めそやした。

「嫌だわ。則頭さんだなんて。」

と、云ひつつも澄江は、嬉しさを隠し切れなかつた。

「此方今度銀座へ出たついでに、土佐屋で髷形を買つて來て頂戴ね。これは田舎出來で駄目なんですから。晋外にじやうかしら？私まだ若いんですもの。でも大一番でいいわ。」

「もうピク／＼動くのよ。可愛いわ。」

と、臨腹のあたりを押へて云つた。

春田は、何んだか氣まりの悪いやうな、不安のやうな氣もしたが。

「お胎に居る中から可愛いかね？」

「そりやあ、可愛いわ。紅葉のやうな手で、ここのあたりをなでてるんでしよ。」

「女つて變なものだなあ。」

と、春田は笑つた。

其の翌日澄江は、銭湯から髪を解いて歸つて來たそして。

「私、今日から丸髷に結はうかしら？何んだか氣まりが悪いけど。」

「結たければ、結つてもいいさ。」

と、春田は、そんな事はどつちでもいいと思つてゐた。

澄江は。

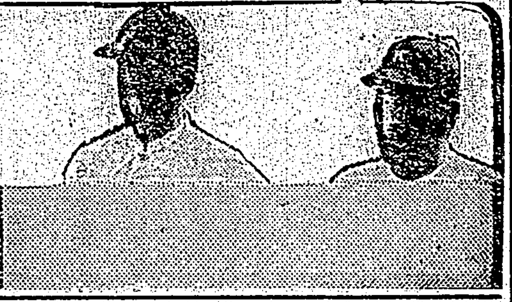
「もうお風呂へ行くと、眼につくんですもの、いつまで桃割れに結つても、居られないわ。」

「さうすると丸髷は、モモワレと云ふ譯だね。」

と、春田は悪洒落を云つたが。澄江は笑ひもしずに、生れて來る赤ん坊の事ばかり、考へて居た。

嘉なかだち
求職一件一回 其他一行一回 [illegible]

貸家 [illegible]
貸家 [illegible]
貸家 [illegible]
貸家 [illegible]
貸家 [illegible]
貸住宅 [illegible]
貸事務所 ビルヂング式 [illegible] 海野商店
讓陳列棚 [illegible]
電話讓る [illegible] 加藤商會
內地人女中至急入用 [illegible]
姙婦預 [illegible]



獨特の効め

筋肉の疲勞を速かに除して爽瀾たる英氣を甦生するのは妙布です。

妙布

ー主治効能ー
▼肩腰のコリ
▼リウマチス
▼うちみ
▼神經痛
▼過勞のいたみ
▼乳のコリ
▼胸咽喉の痛
▼筋肉のいたみ

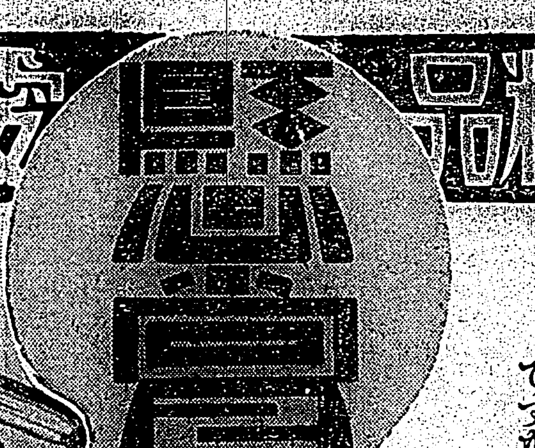
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓

○全國各藥店にあり

本舗 株式會社 渡邊輝綱藥房

8—21

サーワ化粧品愛用家御優待 懸賞



チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

サーワ白粉

個性を完全に生かす
附着伸びの素晴しい
サーワ白粉

懸賞課題

一、サーワ白粉の發賣元で發賣してゐる石鹸は何ですか
一、この懸賞を御覽になつた新聞名は何ですか

賞品

一等	錦紗縮羽織 錦紗小紋著物	一組宛	十名
二等	鹽瀬丸帶	一本宛	十五名
三等	流行柄本御召	一反宛	二十名
四等又は	婦人持クローム側腕時計 モンパレス長襦袢	一個宛 一枚宛	四十名
五等	姫鏡臺	一台宛	八十名
六等	最新流行銘仙	一反宛	百五十名
七等	サーワ化粧品詰合せ箱	一箱宛	三百五十名
八等	サーワ固形白粉	一個宛	五千名

答案の書き方と送り方

サーワ固形白粉(白・肌色)各金二十五錢
サーワ煉白粉(白・肌色)各金三十五錢
サーワ水白粉(白・肌・黄色・新肌色)各金三十錢 五十錢
サーワクリーム白粉 金五十錢
サーワ化粧水 金四十錢
サーワ白粉下 金三十錢
サーワヴァニシング・クリーム 金三十錢 五十錢
サーワコールドクリーム 金五十錢 七十錢

右化粧品の外装(外箱全形)の裏面白地に「サーワ化粧品の懸賞課題」の答案と御住所御氏名(なるだけ詳しくお書き下さい)を明記の上、封書(二錢切手貼付)にて左記宛御送り下さい。又は他の用紙

答案送り先 東京市日本橋區米澤町三ノ五 丸見屋商店懸賞係

○懸賞課題の正解者に對しては、公正なる抽籤の上、當籤者に賞品を御贈呈申上げます。

○答案を書いた外装(外箱全形)はお一人で何枚でも多いほど賞品の當る率も多いわけです。(二十九匁まで郵税は貳錢です)

▲締切 昭和八年三月末日
▲抽籤發表 昭和八年五月中紙上を以て發表
▲賞品發送 當籤發表後二ケ月以内

ミツワ石鹸本舗 サーワ白粉發賣元 ◎丸見屋商店 東京兩國(日本橋區米澤町)

L—37

經濟解說
狙上に躍る米穀統制問題
—（その六）—

總局は紛叫多くして船山に登るの觀で徒らに議論百出、調査會の米穀統制案は出來上り得なくなりはしないか、それでは調査會が何等の成案を得なかつた場合政府はどうするか、勿論別個に統制案を議會に提出する事は困み得ない、或は調査會に責任を轉嫁して次の機會まで延期する事も考へ得るがその場合は議會に於て政府の責任を問はれ紛糾を延ばないであらう野黨するか後藤農相は飛躍的の大統制案を目んでゐない、現行米穀制度をほんの一歩進んだ程度のところを狙つてゐる大統制案を目標とするから種々な議論も反對も出て實現困難となるが現行米穀制度を一歩進む程度の即ち一種の改善ならば兎も角大方の賛成を得るであらうといふのが農林省の狙ひ所ではないかとみられる

◇

即ち前に述べた新統制案を調査會の議題にかけながら漸次骨抜きのものとして行かうとするのが農林省の調査會に對する對策と考へるのが至當であらう、かく農林省が巧妙に調査會を引摺ることに成功した曉にはどんな統制案が出來上るかは未だ想像を許さないが結局現行米穀法を擴大強化するに留る程度のものとなりはしないか即ち現行米穀法では最低價格を規定して政府が買出動に出る場合の買上價格は時價によることになつてゐるがこの買上價格によることとしてはその現在だけでも既に米價に好影響を與へ得るであらう、勿論新統制案にある公定價格範圍外の賣買禁止規定の如きは設けないし又植民地米の統制についても移入米全部の買上の如き徹底した移入管理は到底一朝一夕に行ひ得るものでないからこれ又現行米穀法の買上限度を擴張して調節を行ふ程度とする、この程度の統制ならば現行米穀制度の根本的改革とは言ひ得ないが少くとも米穀法の擴大強化とはなり統制の主目的たる米價の安定は現在より以上の期待を持ち得る

◇

而もこの程度の統制に對しては如何にうるさい調査會の連中でも反對する理由を持ち得ない、此點が農林省の狙ひ所である、斷り得る可能性があるところを目標として政府が先づ進んで道を拓かなくては政府は徒らに米穀統制調査會のために操つられ翻弄せられる醜態を演じなくてはならない、たとへ實質は統制の假面を被つた米穀法の改正であらうとも、それが統制案として議會に提出されれば政府は米穀問題に對する責任をのがれることが出來る、從つて政府が考へるのも妥當といはねばならぬだから現行米穀法の擴大強化と言ふ米穀統制問題も結局は弱化と言ふところあたりが落ではなからうか（終り）

米穀委員會に生産費算定を附議
新買上値基準決定のため

【大阪十日本社特電】農林省は十五日米穀委員會を開き新米穀年度に於ける米穀政策に對する諒解を求め合せて昭和八年度の

米買上げ 基準となるべき七年度の米穀生産費を附議する筈である、即ち米買上げ基準價格は第六十三議會で生産費とする事に規定し、それは米穀委員會に於て決定すべきものとなつてゐる現在の生産費は六十三議會後米穀委員會で二十四圓八十八錢と決定せられたものであるが八年度買上げ基準米價は七年度

生産費を 基礎とするもので、その調査も完了を見んとしてゐるので之により新たに買上げを定めんとするものである

米穀統制案に臺灣は騷ぐ要無し
植民地米差別視は私も反對
上山滿之進氏談

【東京支局特信】米穀統制案に就ては目下統制委員會特別委員會に於て審議中で朝鮮米及臺灣米が如何なる運命を有するかは新領土關係者間に最も注目されて居るが右に就き米穀行政通として知られて居る元總督上山滿之進氏は大要左の如く語つた

米の問題に就て朝鮮の人々は大分騷いで居る樣であるが臺灣は幸にしてあまり騷がない樣である、朝鮮の人も臺灣の人も其要求する所が等しく新領土の

差別待遇 反對を中心として頻りに騷ぐらしい、之れは尤な事である、然しながら現在内地に於て臺灣米に對し差別的待遇を與へなければならぬと主張する人は極めて少數である、而して道理の上に於て差別待遇はなすべきものではない、之れが大多數の意見である、從つて何にも騷ぐ必要はない、殊に朝鮮と臺灣とは米に關しては全然立場が異ふ、新領土差別待遇を主張する人でもそれは主として朝鮮の問題である

朝鮮の米 が出來秋に内地に殺到して相場を崩す事が内地人の苦痛とする所である、それは事實である、それで論議は朝鮮米に就いて行はる、臺灣米は朝鮮米に對し比較にならぬ程移入が少量である、しかのみならず其大なる部分は蓬萊米であつて内地は今日では寧ろその蓬萊米は移入しなければならぬ、目今救濟に苦しんで居る朝鮮米でさへ何とかの方法は講じなければならぬけれども之に對して内地と差別ある方法を用ふる事は私自身は無論反對であるが多數の意見も同樣であるらしい、況や臺灣米に就ては上に述べた事情で問題は問題外である、從つて

臺灣米に 就て今から騷ぎ立てる必要はない、今後も必要はないと思ふ、朝鮮米に對する成行きを見て別に注意して居る必要はあらうが、臺灣は泰然として居るべきものである云々

上旬貿易出超
七百八十八萬圓

【東京十日發電通】大藏省發表、十二月上旬主要十六港對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	五四、五五一
輸入	四六、六六九
出超	七、八八二
一月以降累計	
入超	二五、六一二

累計では入超減

【東京十日發電通特電】十二月上旬の對外貿易は出超七百八十八萬二千圓で前年同期は入超五百八十萬一千圓であつた一月以降の累計は入超二千五百六十萬一千圓で前年同期の入超六千五百六十三萬三千圓に比すれば四千一萬一千圓の入超減である、前年に比すれば輸出入とも減少し輸出入品内容に就て見れば輸出に於ける綿絲布生絲輸入に於ける棉花等著増した尤も生絲棉花はその數量に於ては却つて減少を示した

本年度茶況
—共同販賣所の調査

大稻埕の茶況に關し臺灣茶共同販賣所の調査によれば、茶況は段々冬茶の終末期に達し粗製茶の出廻りは殆ど終熄し市場閑散である、然し取引は未だ全然終了するに至らずウーロン茶では二、三輸出洋館がまだ補充買をなす模樣あり一方包種茶館でも爪哇及び福州仕向けの輸移出は向若干原料茶の買付をなしつつあり、更にロシア向けワイザン茶の原料は需要茶館で大體調製の姿であるが尚未だ多少の補充買をなす向きあり從つて取引の全く終了を告ぐるは尚二、三週間の後であらうと觀られてゐる、然しながら大勢に於ては既に本年の茶期も一段落を告げ漸く終局を結んだ形である

茲に本年度の茶況を回顧するに本年は春茶未曾有の大不況に依り茶農者は恐慌的沈衰し茶商は二三の一流包種茶館を除く外何れも休業同樣の大打擊を受け春茶の商況は稀有の不振に終始した其の

原因 とする所は包種茶の仕向地たる南洋方面の輸出が世界的不況の打擊と同地方に於ける雜貨の日貨排斥の障礙に依り暹羅方面は販路全く閉塞し爪哇方面は其の輸出半減したる結果に於て爲に産地及び市場は滯貨山積して殆ど放すべからざる窮状を呈し茲に於て茶農家の疲弊困憊は全く名狀すべからざる窮状を呈せり茲に於て茶農救助の爲め農村救濟の緊急策たるを痛感せしめたり折柄時期新く夏茶期に入りしが茲にウーロン茶は對外爲替相場が低落して輸出に採算有利なりし爲め例年より三週間早く六月初旬より取引開始され輸出洋館が一齊に開業せる爲め市況稍々轉換し聊か愁眉を開くに至れり而して夏茶は品質向上氣節と天候の良好に惠まれ品質極めて佳良にして取引また順調に進みしため春茶の在庫品は殆どウーロン茶の摺物に向けられ辛うじてストックの大部分を一掃するに至つた假て秋茶に於ては

季節 の關係と慣例とに依りウーロン茶と包種茶と半々の生産なるに對し包種茶にありては依然販路閉塞せる爲め再び春茶の轍を踏み其の大部分は停滯を免れざるべしと憂慮せられ斯業關係者の等しく憂慮する所であつた、茲に於て本所は春茶以來の實況に鑑み且つ將來に關する對策の一助として蘭印に販路開拓の實行を企て先づ取引の端緒を開くべく全然損益を顧みず勞力を犧牲として三十萬封度の對蘭輸出を契約せり然るに果して之が導火線となり第二回五十萬封度の追註文あり結局本年は臺灣茶の新販路としてソヴエートロシア（蘇西亞）數量八十萬封度價額約十四、五萬圓の輸出を實現するに至れり之が爲め下半期に於ける產地及び市場は俄に活況を呈し秋茶及び冬茶は相場二、三圓方反發して取引頗る順調に進み其の生産茶は殆ど全部消化するを得たるのみならず更に明年の茶況に一道の光明を印した、而して本年の輸出狀態は十一月末日調べにて對英米ウーロン茶は二十萬ヶ百五十九箱（一箱三十斤入）にして前年同期に比し一萬九千三十箱の増加を示し、對南洋系種茶は十四萬八千六百四十八箱（一箱二十三斤入）にして十一萬二千七百三十七箱の大減少を包して居る其の代に別に對露ワイザン茶八十萬封度の新輸出を實現して居る更に本年の茶期に付ては未だ正確なる調査なきも春茶は未曾有の不況に襲はれ約三割の減收なりと豫想されて居る而して夏茶は平年作にして秋冬茶は約一割の増收なりと傳へらる故に平均約一割五分乃至二割の減産なるべしと觀測され居る、相場は春茶以來爲替相場が圓安景氣で輸出に採算有利なるにも拘らず一路軟調を辿り氣配常に低迷にあつた右は海外茶況が世界的不況の反響で一般購買力の減退より來れるストックの

荷閊 が主なる原因で各國茶は平均四、五圓方安く夏茶も平均二、三圓方安く秋茶に於て平均三、三圓方高く即ち尻上りの足取を示して居る之は對露輸出の實現に伴ふ本年茶況の掉尾の好轉であつた茶の相場が新春歩調を辿つて居る爲め爲替關係の採算有利と相俟つて居るから試作の結果に外ならぬと共に昨年の相場を對照するに春茶の見直しに就ても愁眉を開きたる次第であらう

電力外債問題と大藏省の態度
好意的援助の程度に止む

【大阪十日本社特電】資本逃避防止法第三條の發動による電力外債剰制買上問題は遞信當局並びに電力業者の猛烈なる運動があつたにも拘らず、大藏當局の容るる所とならず結局電力會社の自力買入に對して大藏省は好意的援助をすることに留まることとなつた、從つて近く創設される外債所有者の會が買入値段の評價をするやうな意向は持つてゐないが、大藏省としては外貨所得委員會を作ることにより何日でも資本逃避防止法第三條による强制買上が出來ると云ふ精神的壓力を加へてゐる、一面これに相應しい發明其他の方法をとるかも知れない、それと共に大藏省としては既に外債所有者の届出により各自の買入値段も判明してゐることであるから若し電力會社との間の買取希望値段に開きのある場合は所有者の買入値段と時價と電力會社の希望値段とを基礎に個々の場合につき適當な値段の裁定をしてやる外買入に應じないものにはこれに應ずるやう斡旋の勞をとる筈である

近く決定の米穀生産費
前回より幾分高目

【東京十日發電通】農林省は十五日米穀委員會を召集し昭和八年の政府米穀買出動の最低價格たるべき生産費を決定することになつたが諸物價騰貴せる折柄前回決定の二十四圓八十八錢より高目と見らる

臺南州下は麥作にも適地
州農事試驗場で試作適品選擇中

臺南州農事試驗場では去る十月中旬から麥類特に小麥の試作に着手し昨今では各品種共に夫々特長を發揮してゐるが、中には

印度種 の如きは既に出穗揃ひその發育狀態も驚くべき好成績を示してゐる、次に臺中州や九州から移入した品種にも發育良好なものがあり早きものは明年二月には收穫期となり、遲くも四月には試作中の四十品種

全部が 收穫される豫想である本島に於ける麥作は昭和五年の作付面積四百十二甲、收穫二千七百九十六石であるがその中臺南州の分が三百八十四甲、二千七百二十三石を占め、その他は臺中州下の一部地方に限られた觀があつた、甲當收穫は全島平均六石九斗で臺南州下の平均は六石七斗である、臺南州下に於ける麥作は海岸地方の風分地帶の適作物として耕作されてゐたが甘蔗の栽培技術が發達してから漸次海岸地方に植付られ麥作は

甘蔗畑 の間に斷續的に散在する結果となり病害甚だしく收穫上の被害は大減收を示したのである、從つて内地の甲當收穫十二石四斗に比せば三分一の收穫に過ぎない狀態である、しかるに本島へ輸移入されてゐる小麥その他の加工品は昭和五年に於て小麥百十二萬圓、麩二百萬圓、合計三百十二萬圓に達してゐる、移入高は小麥三十七萬圓麥粉二百三十七萬圓合計二百七十四萬圓に達してゐるから

輸移入 額を總計すると約六百萬圓に上つてゐる農林省に於ても時局匡救事業施設として小麥の自給自足を期し輸入を防止する事に目標を置いて獎勵されてゐる、本島特に臺南州下に於ては海岸地方の風分地帶は蔗より嘉南大圳通水後に於ける雜作地には甘蔗の植付について最良の適作物であるに相違ないとの見地で臺南農事試驗場では本年から試作を試みたのであるが現在兩場にて成育しつつある麥作は備場が僅度の

乾燥地 であるに拘らず極めて良好な發育振りを示してゐる、特に印度種や臺灣種は氣候上共通性あるためかその發育狀態は寧ろ優異に値する程度で次いで九州地方から移入した品種で有望なものも少くない試驗場當局の意向では本年の試作に依り更に交配した新品種、即ち本島に最も適合した品種の發見に努力が拂はれることになつてゐるが、小麥の播種期は大體に於て十月から十一月、收穫期は三月から四月に目標が置かれてゐる、小麥試作は臺南農事試驗場が

嚆矢で あり臺南の地勢が嘉南大圳の通水に依つて農作上に大變動を與へた結果は米作本位となり雜作地、風分地帶は甘蔗と蔗作の外に更に麥作といふ大產業が生れることになるから試作の結果に對しては非常な期待がかけられてゐるが普通の農作物と異り麥作であるから其の成功に對しては最早議論の餘地はないであらう

航程 —實に七、七七七浬—
南洋漁場調査
督府試驗船照南丸歸る
（下）

マラツカ方面の漁場調査

漁獲魚はアカマツ、コロダヒ、ナガダヒ、イトヨリ、エソ、グチ、ヒラアジ、キンメ、ヒラギ、ベンター等、重量はシャム海灣と殆ど同じでグチが特に目立つて多いグチだけで〃三三、三〇〇瓩とれた程である

海洋調査の結果

シャム海灣は其部即ち最深部は一般的に泥が多く一帶にホヤに似た特殊な海綿が棲息してゐる、その海綿の棲息してゐる地帶即ち泥の箇所には魚が非常に少く沿岸に行く程魚も多くなり水深二十尋位の所からは非常に多くなつてゐる、最深部の水溫は最低二十五度六、潮流は二十四米、水溫も岸に近づく程上昇し潮流も他と違つて緩やかで〃の上魚のとれる所ととれぬ所がはつきりと分れてをり、更に透明度から見ても最深部が非常によい所等から推してみてもこの最深部一帶は特殊の一團をなしてゐるものではないかと思はれるこの特殊地帶の面積、再度の調査にまたねばはつきりしないがなにしろ興味ある研究材料でもつと綿密な調査をなす必要がある

特にシャム海灣について

シャム海灣の總面積は一三六・八〇〇平方浬、中調査した現實面積は一〇・三六〇平方浬、現業する面積には角度から網口と云ふものを算定するがこの網口を計算した上總漁獲魚の數量をシャム海灣の總面積で割ると同海灣の魚の推定數量平均數量が出る、これが八萬九千瓩である

結論

今度の調査によつてかけまはつた漁場は前述各地方の海は一帶にトロール漁業に不適當である事が判明した、勿論佛領印度支那、シャム國の沿岸即ち前述の地方の海は一帶にトロール網の好意によつて今後更に行ふもの岸地方の程度が多く小漁業發動船の漁業には差支へないであらうとして大體の推定では前述の通り沿岸地方に於ては小型發動機船を以て該地官憲の許しによつて我が邦人が乘り込み小型發動機船を以て漁業をなすとしても我が拓務省局の計畫もある事とて相當の考慮を要するものがあらう、當局の意嚮も得企業を起しても佛領印度支那、シャム國等住民の消費、即ち需要及び他方面との供給の狀態も考慮にいれねば唯獲つてくるだけでは何んにもならぬと云ふ事になるので若し企業を起さんとする邦人があるなら大いに該方面の經濟狀況を先づ調査研究してかかる必要がある事を特に注意しておきたい、勿論今度の調査だけでは充分と云へぬので今後機會を得れば再び綿密な調査をなして參考になしたいと思ふ

今後の活動

年が明ければセレベス・マカツサ方面へ鮪漁と鰹節製造の調査に出掛ける、來年度の事はわからないが南方漁場調査の爲巨費を投じて造つたものだから勿論遊ばせておくやうな事はない、シャム海灣の調査ももう一度やつておく必要がある、今回のは秋だつたから次は潮流、魚類の回游の事も考へ〃〃る必要がある（完）

二期蓬萊の査定會
結果は十二日發表

既報、總督府米穀檢查所主催の本年第二期蓬萊白米、長粳玄米及び長糯玄米に對する標準米査定會は十日午前十時より商品陳列館會議室に開催、檢查所からは小田技手、各出張所係員、督府農技師、各州勸業課係員、關係當業者合計數十名、出席須田所長、作田技師揃つて上京中不在の爲め小田技手主催席に著き各出張所係員及び米穀當業者より二期蓬萊の實價を聽取の上査定に入り、出席者一同は斗南、嘉義、旗山、屏東、高雄、基隆各出張所が採集提供した蓬萊白米二十一點、臺南、斗南、旗山、嘉義、屏東、高雄各出張所よりの長粳玄米十七點、員林、臺南、斗南、旗山、嘉義、屏東、高雄各出張所よりの長糯玄米十八點、計九十六點の提供をそれぞれ熱心に査定を爲し終了後米穀檢查を中心に意見の交換をして十二時頃散會し、尚ほ査定會の結果は十二日頃殖產局長の決裁を經て正式に發表する筈

肥料組合
役員會終る

臺灣肥料輸移入同業組合の役員會は十日午後二時過より同組合事務所にて開催、昭和八年度の新規事業として肥料の分析事業の新設と高雄に支部を置くこと、その他經費豫算並に徴收方法、定款變更積立金の保管及流用を原案通り可決來る總會にかけて實行に移ることを決議して四時三十分散會した尚ほ組合總會の開催は一月十四日頃の豫定であると

米國より支那へ
小麥の大量賣捌

【シカゴ九日發電通】ナショナル穀物會社發表に依れば復興金融會社は太平洋岸の小麥六百五十萬ブツセルを支那に賣捌くに對し金融を行ふ意向ある旨を通じて來たと

冬至決濟を控え不動產金融繁忙
—勸銀臺北支店調べ—

勸銀臺北支店の最近業況につき聞くに、九日現在によみる借入申込受付高は六十五口の九百三十四萬五千圓（内四百六十三口二百八十九萬四千圓は前記諒認分）にして、貸付高は七百一口、百九十萬六千圓に達し、申込現在七百二十四口の三百九十八萬五千圓となつてをり貸付總額は四千九百六十二萬四千圓で、これを前年同日の四千八百九十萬八千圓に比べると九十六萬四千圓の増加である、尚ほ下期は一般に上期に比し業務閑散を見せ、昨今は特に冬至の決濟期を控へ申込歴續が多いが、近來目付く傾向は百圓までの小口貸付申込が非常に殖えて來たことでこの現象は大口のものの一巡せしことと漸次產業的金融に普遍化し見ることが出來やう、又同支店が臺南支店の如く貸付總額の著増を見ないのは開設後も十年を經過し元金の償還が多くなつた結果もある、尚ほ政府預金の不動產融資は地方銀行の融資が目下預金増加で寧ろ遊資のダブつきをみる現況なので來需でも未だ申込み殆ど無き模樣である

二期丸糯八十萬突破
九日迄の移出累計

基隆港より移出した米次の如し

△岩手丸（七日出帆）二期丸糯長崎行八、六五〇袋、釜山行二、七〇〇袋、仁川行一、九四〇袋計一四、二九〇袋、二期蓬萊長崎行二、八〇〇袋、一期蓬萊長崎行四〇〇袋

△大和丸（七日出帆）二期丸糯大阪行一三、〇四八袋、神戸行一八、四二〇袋、下關行一九、三〇四袋、門司行一、〇〇〇袋、計五一、七七二袋、二期蓬萊大阪行一六五袋、神戸行二、三六五袋、一期蓬萊小樽行一、〇〇〇袋、神戸行三六二袋、門司行五〇〇袋、計一、八六二袋

△まどらす丸（七日出帆）二期丸糯東京行二、〇〇〇袋、京濱行一、〇〇〇袋、橫濱行三、一六〇〇袋、二期蓬萊東京行二、〇〇〇袋、橫濱行一、八〇〇袋

△湖南丸（七日出帆）沖繩行蓬萊白六、五五〇袋、在來白六二五袋、丸糯白九袋、長糯白米四一袋

△笠置山丸（八日出帆）二期丸糯東京行一九、〇〇〇袋、京濱行四、〇〇〇袋、橫濱行一、六六五袋、名古屋行一一、八九一袋計三六、五五六袋、二期蓬萊東京行一一、五〇〇袋、橫濱行一、〇〇〇袋、名古屋行六、三九九袋、計二〇、三九九袋

△扶桑丸（九日出帆）二期丸糯大阪行八、一一九袋、神戸行二〇、一一〇袋、吉浦行七〇〇袋、宇品行五〇〇袋、門司行六、六二八袋、計三六、〇六七袋、二期蓬萊大阪行五〇〇袋、神戸行一、五〇〇袋、一期蓬萊神戸行一二一袋

△山西丸（十日出帆）二期丸糯白米大連行三五〇袋

右を以て九日までの高雄、基隆兩港移出米累計は次の如くなつた

二期丸糯	八〇四、六三七袋
同 蓬萊	五二九、五二八
同 在來	三七、〇二四
同 長糯	一四、六三八
一期蓬萊	四、四三五、九八八袋
同 在來	二五六、八七六
同 丸糯	一六六、一七八
同 長糯	八二、七三八

海上保險

本月末現在契約高は二千八百二十一件、千百五十一萬六千九百八十七圓にして前月に比し八百三十三件、三百三十五萬千百八十七圓の増加なり、更に前年同月に比すれば千七百三十一件、七百七十八萬七千八十二圓の増加を示せり、本月末に於ける各社の契約高を示せば次の如し

社名	件數	金額（千圓）
三菱海上	二、四三三	一〇、〇四三
東京海上	八一	四〇四
神戸海上	六一	三九九
東洋海上	五六	二〇三
東京	五一	一〇五
日本海上	四二	一〇三
帝國海上	四〇	二四四
橫濱	三三	一二
大阪海上	二四	三六
大北	一三	二三
朝日海上	一〇	六
千代田	二	三
大正海上	一	一
扶桑海上	一	一
計	二、八二一	一一、五一六

紐育極東同盟の運賃改定

【大阪十日發ニ社特電】紐育極東同盟では此の程運賃を次の如く改定した

△金物 本月七日より來年六月末まで現在率四弗据置

△雜貨 一月より契約率十七弗但し上海五十仙増、其他各地行タリフ通り割増、大連二弗五十仙増、基隆三弗増、非契約率五弗五十仙

△機械類 本月七日より契約率七弗五十仙東行物とも十二月中一割増

南部二期作內地種米作柄

高雄州農事試驗場に於ける農凶考照試驗第四回の作柄調査に依れば内地種二期作は前代期の氣象狀況が概して順調であつた爲め比較的強剛な苗を得られ揷秧後は曇雨天稍多く日照時數も少く低溫氣脈の襲來數回あつたが其被害は極く僅かで生育も順調であつたが成熟期になつても尚低氣壓の襲來があつて天候定まらず曇雨天が多いので稻熱病の發生を見たが收穫の結果中村種、嘉義晚二號種共に平年と大差ない

明糖新株拂込徵收決定

【東京十日發電通】明糖では債務返還並に事業資金として新株第三回拂込を左の如く決定した

一、拂込金 一株に付き十圓

一、期限 昭和八年三月一日

商況（十日）
米況

臺中米價（十日）

蓬萊米二期七、六〇錢、丸糯二期八、四〇錢、在來一〇、四〇錢、出來高蓬萊米五、七〇四袋、丸糯米一〇、（前袋）長糯七、三〇錢、二六七袋（臺中取引所）

臺米現物相場 基隆渡掛買 平籠百斤

		對前日比
南部二期在來米	六、六五	同
北部二期蓬萊米	七、五九	六安
中部二期蓬萊米	七、六九	六安
南部二期蓬萊米	七、四〇	一〇安
北部二期丸糯米	八、二八	三四安
中部二期丸糯米	八、四〇	二八安
南部二期長糯米	七、三〇	一〇安
南部二期丸糯米	八、三〇	二〇安

基隆在庫米（十日朝現在）（正米市場調査）

一期蓬萊米	三、二五七袋
二期蓬萊米	一四、七八六
一、二期蓬萊白米	二、九一八
一期丸糯米	三三
二期丸糯米	七三、八七九
一、二期丸糯白米	二六八
一期長糯米	三一
一、二期長糯白米	四三
一、二期在來白米	一九二
合計	一〇六、一〇六
到着米	一八二車

高雄在庫米（十日朝現在）（正米市場調査）

一期蓬萊米	一、二三二袋
二期蓬萊米	七八、〇九五
一期丸糯米	二、四二一
二期丸糯米	一九、五二五
一期長糯米	六五二
二期長糯米	八、二一九
一期在來米	一、八二三
二期在來米	一五、三〇三

正米市況（後場）十日限受渡に付き休場

正米市場（公定相場）

			出來高
二期蓬萊米	當	七、六四	一四二車
	中	七、六九	一一
	先	七、八〇	一九
二期丸糯米	十二月十五日限	八、五〇	五一四車
	十二月二十日限	八、四七	三七二
	十二月二十一日限	不申	不申
	一月五日限	不申	不申
	一月二十日限	八、四一	二八
總出來高			九九〇車

大阪期米 ▲後場

節	當	中	先
一	二三、八九	二四、二〇	二四、七一
二	二三、八四	二四、二〇	二四、七一
三	二三、八五	二四、二〇	二四、七一
四	二三、八三	二四、二〇	二四、七一
五	二三、八四	二四、一一	二四、七〇
六	二三、八〇	二四、一一	二四、七二

東京期米 ▲後場

	當	中	先
寄	二三、八八	二四、二四	二四、六九
高	二三、八八	二四、二四	二四、七〇
止	二三、八四	二四、一八	二四、七〇
安	二三、八八	二四、二四	二四、六七

神戸期米 ▲後場

	當	中	先
寄	二三、七一	二四、二一	二四、七一
高	二三、七一	二四、二九	二四、七六
止	二三、七一	二四、二九	二四、七六
安	二三、六七	二四、二一	二四、七一

大阪在庫米

内地玄米	一、四二〇、七七三
同 白米	二〇二
朝鮮玄米	二三九、八六四
同 白米	四一、〇八八
臺灣玄米	三、八七一
同 白米	二七〇
外國白米	五、八三八
碎米	九、三二九

堂島兩建控除俵合

當限 賣方 北川以下十七店 一四、四〇〇石 買方 水野以下十七店

中限 賣方 北川以下十三店 一二五、八一〇石 買方 小河以下二十五店

先限 賣方 岡崎以下十一店 九九、一〇〇石 買方 脇本以下二十四店

堂島前場先限主なる手筋

賣方 村岡、林傳一、四〇〇 岡米一、〇〇〇 北川五〇〇

買方 小河一、九〇〇 田中金一、〇〇〇 田中宗六〇〇 福井、福田五〇〇

賣方 東京筋（村岡、岡米、林傳）正米筋（橋長） 買方 堀遞筋（田中宗、田中金、小河、谷米）地場筋（上補、福田）地場手詰（堀龍）

各地正米 大阪、東京、神戸保合

堂島米況前場 【大阪十日發電通】昨夜場保合の氣先今朝は株式急騰高に人氣強含み先は東京筋、正米筋買り地場筋の賣物を拾ひ二十四圓八十九錢と小締り期近は九十二錢と下向き跡地場氣勢を見し各地伸悩みに結局七十七錢と軟調に引け

堂島米況後場 【大阪十日發電通】休日控への氣引立たず先は正米系の弗々賣に地場利食戻落で二十四圓七十一錢とボンヤリに沿り跡小口筋商内に釘付き商狀となり期近頭々に結局七十二錢と閑散に引けた、出來高十九萬九千六百石跡氣配七十錢から七十二錢唱へ

堂島雜觀 株式活潑するも正米依然に硬伏材料皆無して仕手は氣迷ひ深く不透明商狀を脫しなくさて引續き人氣は格別變化なく場面は至極冷商內の平凡小相場である

株式

東京銀行實株

日銀	九三〇、〇	同新	三五五、〇
正金	一八〇、五	同新	六六、〇
臺銀	八八、五	同新	二二、五
勸銀	七九、五	同新	一七、五
鮮銀	六七、〇		

紐育株式 スチール株 三三弗四分三 アナコンダ株 八弗

大株雜觀 【大阪十日發電通】前途樂觀の買人氣は愈々擴大し從來正米株本位であつた買人氣は主力投機株に集中し來り前日來大新中心に活躍が展開して來た、今朝は昨後場利喰に一押を作り大新は引際に至つて猛然躍進し來りしかも獨盟の形勢益々有利となり海外材料、好轉を報じ政府の爲替管理問題に關しても明氣的解釋が下され買氣は新興の大新中心に益益熾盛、極め寄付大新は遂に百十四圓四十突破し一齊に上放れ場面活氣横溢し後半利喰に引緩みたるも新規買は間斷なく注がれ相場は飽迄强調を失はなかつた、大株の出來高は九日七十萬株を突破して新記錄を造り連日大商勢で一日平均四十八萬株の新記錄である、此の情勢を以てすれば大株の今期業績に驚嘆すべき好成績を示すべく連日大新一本に買氣集中し市場の大聲昌から買氣益々白熱化し本日は前場に於て百十二圓四十錢と新値を付け今一歩で大正十五年の高値を付けるの活躍を持續した、強氣筋は今後新東に對する新寄を强信して來た、その新に對しては三、五十四位に新値小を期待して居りカン〳〵の强氣は新東より上の新値を期待する情勢で大新買の妙味を濃ゆくしてゐる

公債

東京國債

	寄	引
甲號五分利	九八、九五	九九、九五
第三五分利	九八、〇五	—
第一四分利	八九、八〇	—
第二四分利	八九、四五	—
二十二年物	—	—
二十八年物	一五六、三五	—
國債出來高	九四、五〇〇圓	

銀塊

倫敦現物	一七片八分五	
同 先物	一七片一六分一一	
紐育現物	二五仙三八	
同 先物	二六仙七〇	
▲前場		
大連現物	九九、九五	九八、三〇
同 先物	一〇〇、三五	九八、六〇

爲替

ニューヨーク爲替

米英クロス 三弗三三仙四分一

米日爲替 二〇弗六二仙二分一

神戸日米爲替

期近 寄 二〇弗八分三 二〇弗二分一

引 二〇弗二分三買

寄 九月物 二〇弗八分三 二〇弗四分

引 二〇弗四分賣

絲況

大阪綿絲 ▲前場 米印 二〇番手

十二限 一九三、八〇 六限 一九一、四〇

▲後場 十二限 一九二、五〇 六限 一九一、四〇

大阪棉花 ▲前場 十二限 四七、六五 ▲後場 十二限 四七、〇〇

橫濱生絲 ▲前場 五限 九八〇、〇〇 ▲後場 十二限 九七〇、〇〇

砂糖

玖瑰 九〇仙

爪哇 直積 五圓八五仙 一月積 六圓 二月積 六圓 三月積 六圓 四月積 六圓

大阪現物 三盆（OBB） 分蜜（MS） 耕地白糖（A双）

大阪清算 ▲前場 十二限 一三、七九 五限 一三、二七

穀肥

大阪清算 一限 一三、八七 ▲後場 一限 一三、六五

シカゴ小麥 十二月限 四四仙八分七 五月限 四八仙八分五 七月限 四八仙八分 出來高 二千萬ブッセル

神戸豆粕 ▲前場 十二限 三、九三 ▲後場 十二限 三、九四

神戸市中相場 大豆現物六、七〇 同先物五、五〇 豆粕現物一、八二 同先物二、〇〇 小麥內地物七、〇〇 麥粉百斤 米國物五、四〇 同上海物三、〇〇

斷然社礎確立せる
南部無盡
資本金 金 二十萬圓（全額拂込濟）
無盡給付契約高 金 三十萬圓
付入金 金 九十萬圓（給付資金其他を合し）
借入金は創業當時九萬五千餘圓なりしも、現在のものは三千餘圓に過ぎず、貸付金は皆無なりしも、現在三十萬圓を算し、諸準備金は略々資本金に匹敵するに至り、而も銀行信用組合の如く要求拂の資金を有せず、各會員役には無盡業法に依り無限責任の資務あるを以て現銀必ずしも大ならずと雖其の確實安全なる點に於ては恐らくは其の比類を見ざるべし、爰に各位の御信頼に値することを謹言致します
臺南本店、嘉義、高雄、屏東支店
專務取締役 栗山新造

一と目見てビックリ！附錄も本誌も懸賞も思ひ切った大奉仕!!

「冨士」は雜誌界の大人氣者!! 小說は粒選り作家は一流、附錄の立派さ天下無類!! 大急ぎお求めにならぬと賣切れます

冨士 新年號

誰方にも面白い
男にも女にも、
お年寄にも子供にも
誰にも面白いのが
雜誌「冨士」

一家に一冊、
家庭圓滿、家運隆盛、
冨士は家庭の守り神。

幸運はどなたに？ 大懸賞

自轉車、金側腕時計、双眼鏡其他總計五千人當選
問題は面白くてスグ出來ます誰方も奮って御應募下さい。

「冨士」新年特大號と別册附錄を持つ川崎弘子さん

別册附錄 東西映畫 人氣花形寫眞大鑑

美觀！壯觀！本誌苦心の新撮影にかゝる東西映畫界のスター百二十名の大寫眞帖！

優に二円の値打！大判百二十八頁 寫眞そっくりの高級グラビヤ印刷の大豪華版

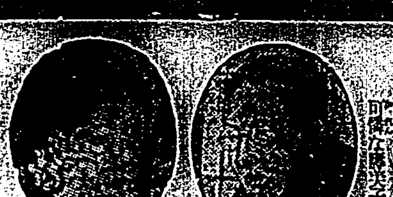
二度とない絕好機、これ一册で映畫通！

松竹、日活、新興、不二、河合等その他、歐米の花形男女優悉く網羅！全部高級グラビヤ印刷で生きたる顏を見るが如し、然も一頁一人の大寫眞ですから、一枚づつ切離したら立派な額面用となる。此の附錄、どう見ても一圓の値打、之を附錄につけて、ふだんよりタッタ十錢上げ。大量出版のお陰で本誌獨特の大奉仕！之を買はねば御損です。何卒書店で一と目實物を御覽下さい。

▲風流活人劍　野村胡堂
戀は曲者！花のやうな美人をねらふ謎の怪盜!!

▲善は滅びず　佐藤紅綠
金か名譽か戀か？悲しい運命に泣く義兄妹!!

▲長篇小說 蒼畔黑畔　菊池寛
戀する者果して幸福か？處女をめぐる二人の男性！



▲勤王の志士戀の惱 坂本龍馬　三上於菟吉
▲悲壯決死の三勇士 譽れの藝競べ　大島伯鶴
▲天下御免謎の榮養 ふれ賣若樣　小泉長三
▲感激の事實大美談 老社長物語　長沼依山

戀慕吹雪

戀が浮世か、浮世が戀か――

▲戀愛小說 薔薇色の道　中村武羅夫
▲忠勇義烈 伊達事變　白井喬二
▲諧謔小說 地に爪跡を殘すもの　佐々木邦
▲探偵怪奇 死の密約　保篠龍緒

▲義俠艶美 現代人物講談
▲山縣公と貞子夫人　渡邊默禪
▲鎮西の大親分 吉田磯吉　筑波四郎
▲拳鬪王渡邊勇次郎　松本鳴弦樓

名難の豪快兒 すてうり勘兵衛　村上浪六

痛快無類の男一匹

▲毒蛇の女王
▲涙の處女哀史 東京哀歌
▲あゝ戀は無情 晴曇

感激短話
▲美しい心の姉妹
▲母の寫眞
▲澤正の不入祝ひ
▲最後の頑張り
▲店員の悔悟
▲杉浦重剛先生と借金
▲尾上松之助

初笑ひ漫談落語大會

明治大正昭和流行歌總卷

「冨士」漫畫大學

▲名馬金華山號物語
▲漫談學校「新家庭科」
▲新大統領ルーズベルト
▲新婚上には上がある
▲ラヂオの揃ひの名夫婦
▲感激の忠犬物語

此外 飛切り面白い名篇傑作、美談逸話滿載！空前の大賑ひ!!

大○特價六十錢　大日本雄辯會講談社

蘇炳文引渡し問題 我國から重ねて要求
カラハン氏考慮すると回答

【東京十日發電通】露領内に遁入せる敗將蘇炳文一行の身柄に付いて帝國政府は去る八日モスクワに於いて天羽代理大使よりカラハン外務委員次長に引渡を要求したがカラハン氏はこれを拒絶したので政府は第二段の要求として引渡不可能なれば蘇をソヴェット内に抑留し蘇のヨーロッパ行き乃至支那への歸還を許可せられざる樣せられたい、蓋しこれを許可する場合は彼は各地に於いて帝國及び滿洲國に對し侮言的宣傳を爲すのみならず日支間の良好な國交を毀損すること甚だしきものありと認めらるるからである、帝國政府は事變以來ソヴェット政府が示せる好意的態度に基き右の處置を執られんことを敢へて要求するものである旨天羽代理大使より重ねて提議しつつあるが、これに對しカラハン氏もソヴェット政府部内に諮り考慮する旨回答し來たのでその成行は注目されてゐる

全艦船をあげて けふ大捜査を開始
空中、海上、海中三方面から

【馬公十日發至急報】海上警戒となりしが故明十一日より全艦船の全能力をあげて廣範圍の捜索を空中、海上、海中の三方面より捜索を開始する事となる北上し開始すべしとの命令は午後六時半發せられたトロール船も増派の見込みである

空中捜査を開始
十日正午迄は手掛りなし

【馬公十日發電】飛沼中六隊は十日午後二時馬公發遭難地に向け出港したが、五十鈴は燃料補給の爲め十日出港を延し十一日馬公入港の豫定、本日能登呂は飛遊者空中捜索の行動開始をした、十日正午迄には飛行機捜査手掛りなしとの情報である同引續き捜索中

西田重大兵曹 五日附で進級
十二日馬公で告別式

【馬公十日發電】早蕨乘組員で殉職死亡した三等兵曹西田重夫は五日附二等兵曹に進級した、告別式は十二日午後三時馬公要港部に於て執行されることとなつた

同情週間の 宣傳活寫

臺北市の同情週間は十日から向ふ一週間開始された二萬個の袋を各戸に配つて一般の同情を仰ぐ外、十二日頃からは市内の女子青年團が街頭に立ち花を賣り其の賣上金を社會事業に寄附することとなつた、又市では同情週間宣傳映畫を左の日割で各小公學校にて擧行する

◇十一日太平公◇十二日老松公◇十三日旭小◇十四日蓬小◇十五日南門小◇十六日建成小

尚フイルムは左の通りである

奥樣御覽一卷、海の桃太郎一卷、猛獸來襲一卷、地上に卯あり四卷

基隆港灣祭 來年五月開催
近く打合會を開催

【基隆電話】明春を期して開催さるべく基隆築港三十五周年記念事業の港灣祭計畫に關し關係方面の意見も漸次具體化して來たので近く官商並に民間側の打合會を催した上實施方法を定めて準備に着手する豫定だが、市に於ても打合會の狀況に基いて補助金支出のことに方針決定したものと見られ、開催の時期については明年五月頃基隆市に於て開催の全島實業大會を期して行はるる事となる模樣である而して右計畫に付ては民間側においても市況振展の上に相當の效果ありとして專ら實現を希望してゐる有樣である

森恪氏は 昏睡狀態

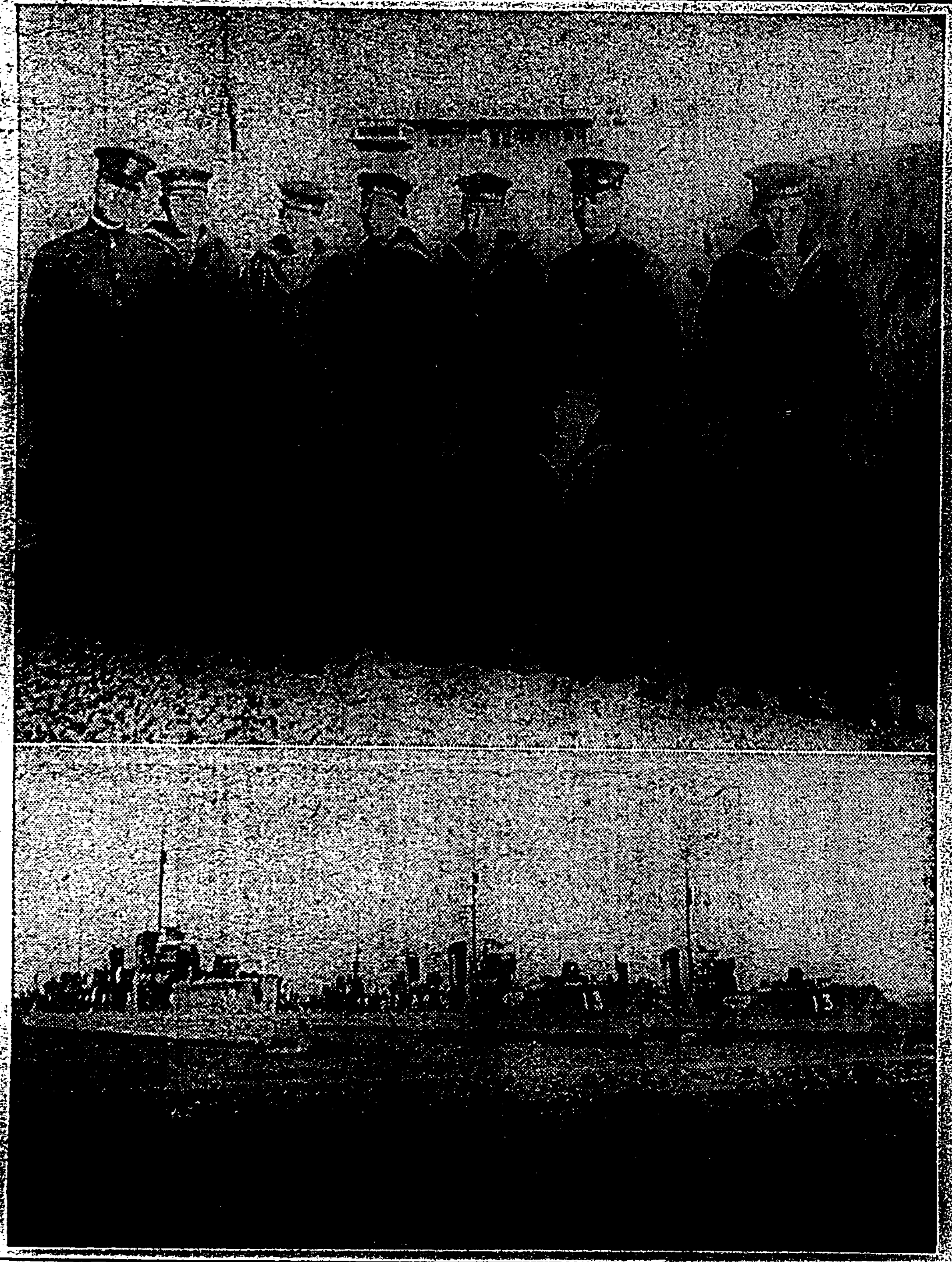
【鎌倉十日發電通】森恪氏十日正午の容態は體溫三十八度三、脈搏百四十、呼吸四十、依然昏睡狀態を續け重態である、昨夜來各方面の見舞客で海濱ホテルは混雜し夫人令嬢令息等枕頭に詰切り看護に努めてゐる

恩賜診療醫務 專門醫に囑託
證明があれば十五錢で診療

本島に於ける救療事業として本年度より向ふ三ヶ年間に亘り御下賜金の御沙汰あり、總督府に於ては國庫補助金を計上して各州醫療機關をして醫療救護事業を行はしめ臺北仁濟院にても至慈なる聖旨に副ひ奉るべく最善の努力を拂つてゐるが何分にも仁濟院だけでは專門醫も少なく遺憾とする所少なくないので今回臺北市役所では市内の專門醫に恩賜診療醫務を囑託するやう交渉したところ内地人開業醫四十名が喜んでこれを引受けた、病氣で困つてゐるものは方面委員若くは保正からの證明を持つて行けば一日十五錢で外科、内科、小兒科、産婦人科、眼科、耳鼻科など各專門醫に診察して貰ふことが出來るやうになつた

鐵道問題につき 鐵相を訪問
政友總務會の結果 三總務と幹事長が

【東京十日發電通】政友會は九日午後二時より本部に臨時總務會を開き鐵道問題に就き協議の結果、山口、久原、田邊、青木各總務、山口幹事長は午後三時官邸に三土鐵相を訪ひ、鐵道建設豫定線打切り反對の意見を述べたに對し三土鐵相は意向はよく判つてゐるが財源の關係もあるので全部と言ふ譯には行かぬが政友會の傳統的政策に矛盾せざる方針である旨を述べたので一同之を諒とし四時三十分辭去した


「早蕨」の生存者 馬公で記念撮影（下）は僚艦の若竹、吳竹、早苗の馬公入港（八日）

きのふ新公園で 聯合少年團結團式
西澤市尹を團長に推戴 四百の健兒固く結ばる

臺北市聯合少年團結團式は快晴の十日午後二時、新公園音樂堂前に於て内海新竹州知事、竇元内務部長、高橋社會課長、赤堀臺兵隊長、廣田州教育課長、小松吉久氏を初め臺北州協議會員等多數來賓臨席の下に盛大に擧行された、定刻前既報の樺山少年團を加へて本年十月新設の南門、壽、和成團の六少年團、團員總數四百餘名は少年團服に身を固めて臺北醫院側に設けられた正面の式壇に向つて市尹以下各色とりどりの團旗を先頭に三列縱隊に元氣よく整列して開式を待つ、午後二時開會の辭述べて市尹は川添助役等、市役所關係職員を隨へて入場「氣を付け」の號令一下式は開かれた國歌合唱裡に少年團員の手によつて國旗が揭揚され、次いで國歌吹奏裡に聯合少年團旗が揭揚され、晴れとして晴天に翻へる、先づ川添助役は經過報告を行ひ次いで西澤市尹を聯合少年團長に推戴し、西澤團長の訓辭あり、それより少年團代表者は團長の前に進み出で少年團のおきてを朗讀、次いで來賓高橋社會課長、竇元內務部長の祝辭あり、團歌を高らかに合唱、團長の祝聲あり、更に臺北音樂會の吹奏裡に分列行進を行ひ、終つて國旗及び團旗を降納し、西澤團長の發聲の下に萬歲を奉唱して三唱、斯くて午後三時少年の感激の裡に閉式した、尚少年團は二時間も烈日の下に直立不動の姿であつた爲め數名倒れた者があつたが、それに代つて出席を喜ぶ其の後に從へた南警主催の自動車宣傳隊が街中を賑やかに練り、午後一時から州保安課主催の自動車宣傳隊は同じく臺北音樂隊と共に堂々と

貿易管理法案を 議會に提出か
大藏省で準備を進む

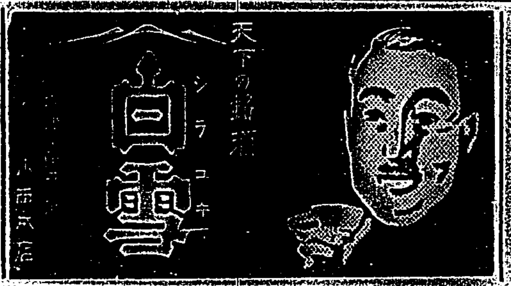
【東京十日發電通】爲替相場の成行と内外の情勢とを注視しつつあつた大藏當局では、資本逃避防止法のみを以つてしては不充分なることを認め、來る通常議會に爲替管理法案及び貿易管理法案を提出することに決定、目下着々その準備を進めてゐるが、爲替は政府の積極的出動を惹き辛うじて二十弗臺を維持してゐるが、二十億圓餘の公債消化に依るインフレーションが具體化するに伴ひ、十弗臺に落込むことは必然の成行と見られて居り、この際爲替管理を行ふとすれば思ひ切つて貿易管理にまで突進すべしとの說が有力である

交通安全週間 けふの行事

臺北州主催の交通安全週間最終日たる十一日にける州警察行事は先ず午前十時から臺北驛前より州警察官全部の交通指導並に學校生徒が道路の通行その他の方法により交通道德普及に努力する筈である

滿洲里まで 軍用的航空
引續き旅客輸送も實施

【奉天十日發電通】ハイラル方面は蘇炳文、張殿九等反亂軍の敗殘部隊入に依り完全に復したため滿洲航空會社では近く滿洲里まで軍用的航空を實施し引續き一般旅客輸送を一週間一回實施することとなつた



救助網を取らず 早蕨艦長の殉難
目の前に投げられながら 自ら海中に沈む

【馬公十日發電】早蕨艦長も三浦機關長等と共に遭難當時激浪に打流されたのであるがその後吳竹が漂流中の門田艦長を認め救助すべく救助網を投げたが艦長は頑として之れをとらず自ら覺悟の上その影を沒したものと云はれてゐる

滿洲輸出は外の會社がやつてゐるけれど私の方は餘裕がなくて駄目です、まあ棚上げをしただけ消化すればよいと云ふ譯で棚上げは四十四、五萬もあつたでせう、本期の生產見込は私どもの會社で七十四、五萬俵の豫定ですが作業開始は步留の效果を考へて一月中旬頃からやる事にしました、社長は年末頃か又來月中旬にかけてやつて來るでせう、何しろ北海道のビートの狀況は船に架り込んでからでなかつたか知らないが、内地出發の際は分蜜糖一擔十三圓三十錢であつた、今後の趨勢ですか、さあ上りすぎてゐるので十五圓なんて期待が出來ぬけれど現在の外國相場に比較せば尚多少上つてもよいと思はれるけれど、外國品なんか今安いです

林總督府糖務官の歡迎狀

入營兵二百餘名 きのふ來臺
瑞穗丸十日入港

【基隆電話】瑞穗丸は定時入港した、二等船客石黑軍醫官、安藤參大敎授、林原高等糖業官、菊池馬公防備隊司令その他で、一二等を通ずる船客はかなり多數である、石黑軍醫官は語る

入營兵の體格狀況を見に行つた爲め歸へるものは三パーセント位であつた、病氣と云ふのは胸等で全國的に一般に體格は向上して行く傾向である出身地は區々であるが鹿兒島、都城、松本、宮崎、高崎その他である

は步留一割五分近くも行つてゐるとの事で相當儲かりさうです

尚同船には本年度入營兵營中大隊の分百二十七名、花蓮港大隊の分三十二名は中島特務曹長に引率されて來たが、その大部分は荒脈身者で中等學校出身も多く、體格その他にあつても從來に比し向上されてゐると、その他朝鮮大邱の敎育總隊二十名も同船來臺した

上海陸戰隊 十日凱旋
特務艦に迎へられ橫須賀へ

【橫須賀十日發電通】橫須賀鎭守府派遣の上海特別陸戰隊部隊四百三十五名は十日午前九時特務艦鶴見で在港艦隊各艦に迎へられ凱旋した

漱石追憶の 座談會

既報せる文豪夏目漱石氏の追憶座談會は十日午後七時より鐵道ホテルで開催されたが會するもの臺北高校長、高等武一師敎授長その他五十餘名で臨席總長が大學時代の級友としての漱石追憶談を語り武氏はその教へ子として見た漱石氏の思ひ出話等をなし興味津々たる裡に午後十時過ぎ散會した

來春素晴らしい 景氣が來さう
三井合名の大島氏談 朝日丸十日神戶發

【神戶十日發本社特電】朝日丸は定時出港後見キリンビール工場長三井合名大島専務理事、陸軍新兵の入營兵の輸送員、門司からは臺灣軍の入營兵生徒、門司からは宗務の豫定で殆んど滿員の盛況

み、大島氏は

長い間行かないのでチョット行つてくるだけだ、別に臺灣に工場を設けるやうなことはない、年十六萬乃至七萬の所へ工場を設けても仕方がない、現に高砂ビールがあるからあれで充分、キリンビールの需要は絕對的に防止は不可能だがさう〳〵何日までもは聞くまい

三井の事業報告に行つたやうなものだ、どうやら內地もインフレ景氣で潤うてるから新春には素晴しい景氣が出はせぬかと思つてゐる、三井の紅茶もダンダン普及されて來たが邦人の嗜好を變へることは容易ではない、リプトンが紅茶かと云はれる程の宣傳の中へ少しづつでも國產の旗印で喰込み得れば結構だ、リプトン六十萬封度の輸入は金額から云つても尋常ではない、三井の紅茶は物產の手を經て主に外國に出してゐるがこれからは國內に宣傳すべく島內でももつと普及したいと思ふ

爲替管理の 實施を希望
民政黨の三氏が 首相、藏相を訪ねて

【東京十日發電通】民政黨の町田、小山、櫻田三氏は黨を代表して九日午後二時官邸に齋藤首相を訪問、黨議として決定せる通貨、爲替、財政、產業統制の四政策を提示し特に爲替管理に就ては此際取急ぎ實施して貰ひたいと希望し、次で首相は考慮すべき旨答へた、次で三氏は官邸に高橋藏相を訪ひ同樣述べたるに對し藏相は爲替管理の必要を認むると答へたので三氏は之を諒とし同五十分辭去した

栗原氏の個展
けふも續開

昨秋の二科展に特別出品を許され昭和洋畫研究所賞を授けられた栗原信氏は獨力で東京にデッサン研究所設立を計畫し其資金を得る目的で來臺しこの十、十一日兩日本社三階に滯臺作品約五十點內地及臺灣での作品六十點を陳列し個展開催中であるが、その作品は總て明快な色感でその國々の空氣をよく掴んで構圖の妙と光りの鋭感さを示してゐる、中でも人目を惹いてゐたのは「カーニュ風景」「河畔の春」「冬のセーヌ河」「街路」「リュクサンブールの秋」等の作品で中々の盛況であつた

排水尻問題で 遂に町民大會
各戶の調印をとり 十二日關係當局に陳情

既報本島人姉弟間の土地訴訟問題にからまり本鄉町五百の住民が下水の排水尻を閉塞され多大の苦痛を訴へてゐることは既報の如くであるが相手方の林周氏換が「金子弁護士に一任してあるから若し弁護士の方で宜しいといへば埋立てた下水口を開鑿してもよい」との返答を與へたので本鄉町民有志は四日同弁護士を訪問したところ實は弁護士に委任されたといふ譯ではなく却つて金子氏は本鄉町民の苦痛に同情を寄せ吉孔弁護士をも依賴して林周氏換を呼び金錢問題は當事者間に於て協議することとしともかくも排水尻を聞くべく斡旋したによつて町民有志は與の許に赴き地代その他につき交涉を始めたが相手方は「年二千四百圓出せば開けてやる、それともあの池を買つて呉れるか」等の不當な要求を提示して讓らなかつた、茲に於て本鄉町民は「先方は何百人といふ町民の苦痛を他に、唯一人の老婆だからといふので手心をし成可く紳士的に圓滿に解決すべく努力したがあくまでも我々を苦しめる惡意を續へさせねば斷然社會一般の輿論に訴へても合理的な解決を

瞞られねばならぬ」

とて九日夜町民大會を開き「單なる姉弟間の爭ひのために下水口を塞がれ無辜の町民が苦しめられ始めて已り一ケ月になる、今後惡水が溢してもあれば誰の責任に歸すべきか、その社會的責任は極めて重大なものといはねばならぬ、これを輿論に問ふべく十二日頃を期して町民一同が大舉して南警、州、市役所に陳情しやうではないか」との協議をなし目下その調印を得べく戶別訪問中である

林周氏換の 仕打を非難

臺北市本鄉町より流れ出る下水の排水尻を道路新設に名を藉り之を埋立て所有權を濫用した林周氏換の仕打ちに就いては彼女が自己所有の池に流れ込む惡多の他人の土地からの下水のうち窮り弟の周灶の土地からの下水排水口のみを塞いでしまつたことから推すも明か

彼女 につき仄聞するところによれば彼女は界隈で「鬼婆」とも「訴訟狂」とも評判されてゐるしたたか者で警察などは眼中になくその每日の仕事といへば訴訟書類を布呂敷に包み現金二、三百圓を懷中にし大稻埕方面の弁護士を頼みに步き廻りともすれば事務上のことにまで指圖がましく干涉するといふ、今度の下水口埋立問題に就いてもその養子たる林佛樹君が母親の餘りの仕打ちを見兼ねて理を盡して現狀回復を說いたが却つてお前を今日の地位まで仕立ててやつたのは誰のお陰かとて少しも耳を藉さず一蹴してしまひ弟及び町民の苦痛を聞いて快顏を叫んでゐる由である、然るにこの事件は漸く一般が聞き知るところとなり各方面に彼女の惡辣な仕打ちを非難する聲が高い

心理學談話會

本年に於ける最終の心理學談話會が十二日午後六時半から敎育會館に於て開かれる、その際の演題及講演者は左の如し

「內臺人興味型の相違」第二師範敎諭 藤本元次郞

「最近心理學の大勢」臺北帝大敎授 飯沼龍遠

尚入場無料で多數聽講を希望する由である

永康信號場 驛に變更

臺南新市間の永康信號場は從來列車運轉保安上の目的を以て設置されたが今般之を驛に變更し來る十二月十五日から一般運輸營業を開始、旅客、手小荷物、貨物の取扱ひ事務をなすこととなつた、永康驛に於ける列車發車時刻は左の如くである

上り二、三等午前六時一八分高雄發共臨行、同午前八時三分同、同午前一〇時四二分同、各等午後一二時四七分同、二、三等午後三時一九分高雄發新竹行、同午後五時二七分高雄發臺中行、同午後七時三一分高雄發彰化行、同午後九時二〇分高雄發嘉義行

下り二、三等午前七時四二分嘉義發高雄行、同午前九時二八分臺中發高雄行、同午前一一時四一分新竹發高雄行、同午後二時二三分臺北發高雄行、同午後四時一六分基隆發高雄行、同午後六時六分同、各等午後八時一〇分同、二、三等午後一〇時二五分同

合理化展の 入場者數

家庭生活合理化展第四日の入場者數は左の通り（總數千四百名）宋府朱石崙公學校百四十八名、東園公學校百小學校五十六名、第二高女四十八名、第一高女四十名、第一師範附屬校三十九名、第三高女二十名、第二師範校演習科生三十名、尙同會では家計簿家庭用品の栞を印刷し希望者に一枚一圓で販賣する事となつた

故塚本氏の 葬儀執行

領臺以來の在住者として功勞あつた塚本富三郎氏の葬儀は十日午後四時より三橋町葬儀場に於て執行された、祭壇には中川總督の花環を初めとし中瀨知事、西澤市尹、三好德三郎、嘉納平定會その他諸氏よりの生花造花供へられ、式は臨濟宗僧侶の手で嚴修されたが西澤市尹、友人總代中辻喜次郞、平定會代表小宮元之助氏等の弔辭朗讀に次いで內田嘉吉氏、遺族次郞、中村熙次郞氏以下多數の弔問朗讀あり盛儀を極めた、當日の會葬者は西澤市尹、三好德三郎、古賀三千人、小松吉久、中辻喜次郞、小宮元之助の諸氏外三百餘名であつた

本日の催し

▲夏目漱石遺作品展（第二高女にて）

▲熱帶醫學會例講演會（午前十時臺北帝大專門部特別敎室）

▲栗原氏洋畫個展（本社樓上にて）

▲家庭合理化展（午前九時より敎育會館にて）

▲九州會納會（午前九時より敎育會館にて）

▲醫師會對明大OB會（野球試合午後二時より新公園にて）

▲ラクビー臺商對臺北帝大（高商對帝大）（午後二時より帝大球技場にて）

▲全臺灣庭球老壯年硬式庭球試合（午前九時臺銀コート）

特別廣告

年賀名刺六分は 是非蝶印に

臺北市北門町　電二五五七番
長野活版製造所
臺北市本町
蝶印名刺出張所

冬服特賣 デレメーヅ

セビロ……十二圓半より
トンビ……十四圓半より
オーバ……十二圓半より
クレバ
レイン……六圓より
コート

羽二重
レイン……男六圓半より
コート……女六圓半より
婦人オーバ……十二圓半より
羅紗マント……七圓半より
セーラ
ペンツ……三圓半より

年末年始御贈答用好適品豐富

和洋雜貨新品豐富荷著

臺北京町通 京 川崎商行 電話一〇一〇番

漢文臺灣日日新報

英政府謂和協若失敗 意欲適用制裁規定 首腦部意甚強硬

九日壽府電。據聯盟一部報道。英政府首腦部。謂若和協失敗。則對日本。欲照規約十六條。適用制裁規定。有此強硬意見。然蔡文英外相。熱望事若至此。當先盡各種手段。以圖和協。故於同委員會。不特美俄。而日華紛爭當時國。亦欲使之參加。抱此意見。然蔡文外相。謂若和協失敗時。將對英政府。進言照聯盟規約規定。適用斷乎方法也。

美俄代表請柬 將於十二三日起草 再求總會承認發送之

九日壽府電。美俄兩代表招請狀。來週月曜或火曜日於十九國委員會初會合。將作製之。此間英代表蔡文外相。就美俄兩國代表參加之事。極力斡旋。招請狀起草後。即再開總會。以求承認。向華盛頓莫斯科發送也。

政友總務會結果 鐵道問題訪問首相

十日東京電。政友會於九日午後二時。在本部開臨時總務會。協議鐵道問題結果。久原。田邊。青木各總務山口幹事長午後三時。訪三土鐵相於官邸。
一、鐵道建設豫定線裁止反對。
二、豫定線裁止或延緩。既著手之線。集中財源之主義反對。
述黨之意見。三土鐵相曰。意向已知。因有財源關係。不得全部。然方針與政友會傳統的政策無矛盾。一同諒之。四時三十分辭去。

民政黨三氏 携黨議 訪首相藏相

十日東京電。民政黨町田。小山。添田三氏。代表黨九日午後二時。訪問齋藤首相於官邸。提示黨議決定之通貨。滙水。財政。產業統制四政策。特就滙水管理。希此際至急實施。齋藤首相云將考慮。次三氏到官邸訪高橋藏相。同樣陳述。藏相答以滙水管理。爲必要。三氏諒之。同五十分辭去。

森格氏危篤 假睡狀態

十日鎌倉電。森格氏危篤。十日午前七時容態。體溫三十九度。脈搏百三十二。呼吸四十八。假睡狀態。九日夜鳩山文相夫妻其他數十名。前往省視。病床畔桑枝夫人以下令郎令媛等。皆之看護。

貿易改善 輸出入激增

十日東京電通特電。十二月上旬對外貿易。出超七百八十八萬二千圓。前年同期。入超五百八十萬八千圓。一月以後累計。入超二千五百六十一萬二千圓。比前年同期入超六千五百六十三萬三千圓。入超減四千二萬一千圓。又比前年。輸出入皆激增。輸出入品內容見之。輸出絹絲布生絲。輸入棉花等大增。然生絲棉花。其數量却減少。

上旬貿易 出超七百餘萬

十日東京電。大藏省發表十二月上旬主要十六港對外貿易概算如左。(單位千圓)

輸出	五四、五五一
輸入	四六、六六九
出超	七、八八二
一月以後累計入超	二五、六二二

明糖新株 繳資決定

十日東京電。明糖欲還債務。竝充事業資金。新株第三回繳齊。決定如左。
一、繳入金一株十圓
一、期限。昭和八年二月一日。

福州閩報館長 決定松永氏

福州閩報館長中曾根氏。曩爲家事便宜上。提出辭表。後任由關係者選定。至十日。決定調查課屬。松永榮氏。同氏按排十三日便輪赴任。又督府經營對岸各病院及新聞事業。中國一邊。謂其侵略中國文化。出以種々煽動排斥。故此際處判不宜。乃決定存續方針。然僅存新聞事業程度而已。以督府特務機關活動。松永新館長。係東京帝大文科出身。對中國事情。有相當智識。其在調查課時。多辦理中國方面之事務云。

和協委員會若成立 則爲正式會員 使我主張貫徹

九日壽府電。我代表部。因日華問題。移於十九國委員會。若被要求說明時。則出席同委員會。雖無正式發言資格。若和協委員會成立。日本當爲正式會員。右會議若不害我根本方針。則務示以大國襟度而出席說明我方針。爲東洋永遠平和世界平和唯一最善之道。包藏決意。取穩健主張貫徹方法也。

蘇軍一部經外蒙古 歸還張家口北平

十日北平電通至急報。蘇炳文軍四千中一部。遁入俄國。經迦夫陀、賓買城、庫倫。從平綏線。出張家口。其他大部分。決自外蒙古歸還北平。

蘇、張等十四名抵池陀 近將赴俄都莫斯科

十日北平電通至急報。蘇炳文。九日致電張學良。謂余及張殿九一行十四名。六日午後到著池陀。俟嚮導者到著。乃赴莫斯科。

俄外務人民委員長 按至十二日來壽府 美俄參加人注目之

九日壽府電。蘇俄聯邦外務人民委員長利多美奴氏。目下在伯林。至十二日將至壽府。和協委員會美俄參加。已成問題。同氏來壽。一般注目之。

東港郡下 籌植路樹 研究潮風關係

高雄州當局。爰將改善州下道路。東港郡役所。依州方針。去八、九兩日間。開各街庄長會議。諮問實施改修道路。願該郡下道路。皆闊七米半以上。可免者擴張。僅植樹問題。因多係海岸地帶。關于潮風影響。現研究中云。

鳳山鳳梨 騰至五錢 製造者受打擊

高雄州鳳山地方。鳳梨價格。一顆三錢。其後聞物價向上。現已暴騰至五錢。其原因係制限生產結局。一面罐詰製造業者。因砂糖。空罐。木箱起價。頗受打擊。而栽培者。得售貴原料。非常滿足云。

彰街公質 申請補助金

彰化郡下。南郭。大竹兩庄。竝合併于彰化街。元南郭庄役場建物。屬街所有。現爲空家。李街長。欲利用該建物。計畫公設質舖。現向當局申請補助金中云。

苗栗深耕競技

苗栗聯合農事組合。由郡下三十九處之農事組合。每組各選出二名。計共三十九名。訂十二日上午九時起。在銅鑼庄劉氏所有田地。開深耕競技會。是日對競技優勝者。分一等至六等授賞。

基隆四公校舍 工事將竣 保護者會籌祝

基隆第四公學校。新校舍建築工事。因基礎工事之時。地盤一部陷落。隨變更建設位置。致工事遲延。目下除便所之外。一切完竣。聞其便所。豫算三千餘圓。依內務省式築造。此工事至年末。諒可完竣。於來年一月中旬。則能移轉於新校舍授業。去八日夜。同校保護者會長。吳百川氏。招集當會役員。於旭町舊市街(即四公假教室)。開臨時役員會。先由六澤四公校長。報告校舍新築經過。次吳會長。就議長席。磋商當校落成式祝賀會事宜。決定落成式當日。由當保護者會主催開市民祝賀會。會費每人二圓。其他一任會長及水澤校長取決云。

平塚長官抵東京驛 受多數官民迎接 拓相兩祕書與長官密談

十日東京特電。平塚長官一行。去十日午前八時半抵東京驛。驛構內。有長官夫人及公子。岡田。田端。安武各局長。松木臺銀社長及其他官民等出迎。其內高山拓相祕書官。與一般出迎者耳目。與長官密談數分而去。而惹一般注目。長官出驛之玄關。乘督府自動車。往理髮店後赴督府出張所。一面有傳竹田拓相祕書官。去八日晚。稱往大阪。實于途中京都。迎接長官密談。右在東京驛構內。有同長官以見相者。長官僅答否之一字而已云。

大溪郡公校 實習地品評

新竹州大溪郡。爲獎勵農業教育刷新。依左記日程。開各學校農業實習地品評會。審查委員。堀德永庶務課長。野口視學。原勸業主任三氏。其成績優良者。授與賞狀及交付獎勵金。
十二日員樹林及龍潭兩公學校。十三日銅鑼坑。三坑子。內柵公學校。十四日大溪。溪西兩公學校。

罐頭四百箱 廢棄處分 金額數千圓

臺中州員林協贊公司工場所製鳳梨罐頭四百箱一萬四千四百罐。去十月中。對高雄鳳梨罐詰檢查所。申請檢查結果。以其品質腐敗。不宜于食用。爰于去九日。附諸燒棄處分。如此大宗廢棄。固爲稀見。其金額除附帶費用。即只罐頭。已達二千餘圓云。

本社板橋讀者 開運抽籤券

本社板橋取次人林清山氏所主倡。對本報愛讀者百七十餘人。竝定購一箇月以上之顧客。贈呈開運大福引抽籤券。倘有愛讀本報諸君。勿逸好機。迅速定購。茲照左記方法舉行。
一、抽籤期日 一月二日午前十時。
二、抽籤場所 板橋取次店
三、景品種目
一等 大形掛時計 一本
二等 小形掛時計 二本
三等 置時計、毛織內衣、女持綢傘、
四等 醬油(一升入)五本
五等 景品現由本店調製中、全部無空籤

六歲小女 被自動車轢傷

南投一二二河谷義一氏之女和子年六。去七日下午三時頃。在南河醫院頭戲將禁手於通行中之牛車。若戲秋千然。適開山自動車。由背後來。牽牛車者見小兒惡戲。甚爲危險。開擇逐之。和子大恐。急行放手。然幼小不知避。反向自動車衝去。該自動欲避不及。致右車輪觸及女之左足。負治療要一週間之擦過傷。

臺北市聯合少年團 十日盛舉結團式 關係官民多數參加

前報臺北市聯合少年團結團式。十日午後二時。在新公園炭場盛大舉式。開式詞後。揭揚國旗。川添助役報告經過。次推戴西澤市尹。川添助役爲正副團長。西澤團長懇切訓詞。由是樺山。旭。壽。南門。建成。龍山各少年團總代。對團長朗讀誓詞。來賓高橋督府社會課長。福元州內務部長。相繼祝詞。次合唱團歌。西澤團長親閱後分列行進。最後降納國旗。三唱彌榮。次閉會詞。三時十分解散。是日出席來賓。督府則高橋社會課長。赤堀學務課長。大浦視學官。州則福元內務部長。藤田教育課長竝三視學。堀內警察部長。學校長。軍部關係者。及內海新竹州知事。亦特臨場。以外民間有力者。暨關係父兄。多數參列。頗呈盛況。又加盟少年團員數。樺山九十名。旭八十三名。壽五十六名。南門七十八名。建成七十六名。龍山二十二名。計四百六名。又六少年團中。除樺山而外。一齊于去六日舉結團式云。

不食蓬萊米理由 諸農家回答內容

臺灣一般農家。不食蓬萊米。其理由何在。固爲一般所欲知。而當局亦爲獎勵關係。欲悉其真相。爰于前月下旬。對州下農家八百五十戶發見照會。聽取意見。至九日回答者四百八戶。此等農家消費如左。
一、用蓬萊米者(但其中併用在來米者四戶)九十六戶。
一、用在來米者三百十二戶。
其回答內容。一、爲高價者三百三十四。一、爲習慣上者七十。一、不知炊爨法者五十四。一、爲炊飯不增脹者四十八。一、爲多粘質消化不良者三十八。一、其他爲無蓬萊米者二十一。其中之不知炊法者五十四件。其貧農家對蓬萊及在來米。以同一炊法消費。而誤認蓬萊米。當如內地人之炊法。又關農家不栽培蓬萊米理由。同日對州下農家四百三十戶照會。至九日現在回答者二百八戶。其內容如左。
一、爲栽培法不慣者十四。一、爲收穫期遲緩者九。一、爲病蟲害六十二。一、爲土地不合三十。(以上技術關係一百三十三。)一、爲氣候不合二十二。一、爲無適宜品種十三。一、爲要脫穀器倒伏一。(以上品種關係百二十一。)一、爲價格較廉六十九。一、爲收量較少而多生產費四十四。一、不能爲自家消費十三。一、爲稻藁不宜于牛畜飼料九。一、以蓬萊米納租谷不利八。(以上經濟關係百四十三。)就中爲收穫期遲緩者。因不以晚生種早植。而知爲栽培法不慣。至于爲土地不合。氣候不合。爲病蟲害及倒伏。竝要脫穀器等。由一面觀之。要爲無合宜品種也。

暴言拘廿九天

南投四六五之二林澍發。年二十六。上月二十六日在中寮庄狎親寮。對南投街三塊厝人楊金凌。放出暴言。被告發在案。日昨即決。罰拘十五天。

無錢遊興

發動機船第五泉丸乘組漁夫年非虎吉。年四十五。外六名。去七日午後。往基隆市田寮町遊廓初音樓。開費五十餘圓。至八日早潛行逃去。被告發。受基隆署。拘去取調。

服染髮藥自殺

高雄市山下町一丁目指物商別府某之雇人。根古勉年十九。去八日正午。因業務上。被主人叱責。到藥局買染髮藥。在兒玉稻荷下嚥後。歸到別府宅。苦悶中。幸被家人發見。舁入谷田醫院治療中。生命可保無虞云。

時評

○植民地米統制案。能如平塚長官所言。若米價騰貴不成問題。則誠大幸。反是不幸照原案通過時。臺灣經濟界。行告全滅。

○不知中部方面上京之委員。何以便告成功。認識之錯誤。抑不足耶。

○此後總望全島官民各界。協力一致。講善後策。

○通貨膨脹。政策結果。米價之騰貴。終不及其他物價之昂。況肥料大起。農民愈覺吃虧。

○農民年中。忙則極忙。此去益利用閒期。自製肥料。

○專靠硫安等。諸購入品。無怪採算上。益陷於不利也。

○滿洲國帝制之唱。其來有自。何則同國之法規。自早即不規定執政之任期及權限也。

○滙水及貿易管理法案之提出議會。固爲必要。還望國民齊起。防止回價暴落。若法國民之救佛郎。

俟天候回復靜穩 互海空水中大搜查

關於早蕨之搜查。因遭難地海上。波浪甚惡。搜查困難。不得達十分目的。是故截止海上搜查。指揮廻轉式船。從事水中搜查。俟天候回復靜穩。決舉海上。空中。水中三方面大搜查。以期徹底。又八日由現場歸去補給燃料之驅逐隊。第二十六驅逐隊再向現場。其他各艦搜查中。互歸馬公補給燃料。至九日午後。補給完畢。是以搜查本部在馬公。決無移於基隆之理。又早蕨赤腹漂流之時。附近乘組員。多數漂流。一部被救。餘者死體。尚未發見。

港云。

廻轉式船 補給燃料歸港

爲早蕨救助作業應援。往現場之蓬萊水產會社廻轉式船田村丸。去十日午前十時半。爲補給燃料。清水。歸基隆港。入港同時同船々長江後榮一氏。偕仁保通信士。往港務所訪問。與井上海軍武官。監原龍田艦長。蓬萊水產會社員等。就今後之搜查方針。種々磋商云。

今日中 必欲發見 金子司令覺悟

基隆待機中之第二十五驅逐隊三艦一日休養完了。元氣旺盛。於十日午前六時。由金子司令指揮之下。照豫定出發。埠頭有桑原市尹。服部署長。騎憲兵分隊長其他送行。出港前金子司令。頗有覺悟。談天候已放晴。海上亦穩。故欲於搜查作業。付其全力。今日中。必欲發見之云々。又現在龍田。在港內。十一日午前中。數波。十二日朝日。發足入。

茶前酒後

京調不彈久矣。日來舊慶昇班。復在永樂座。與本島歌劇合作。連演三國誌。內桂芳。薛德瑞。臨鳳復依然上臺。戲金不過十五錢。致收支難償。稻市之拔弊。何其甚耶。

××

一面新舞臺。仍演歌劇。戲金十二錢。且贈牛乳糖石鹼等。或謂劇界商業化。實則非此。難得維持也。

××

反是。城內各電影館。劇場。每夜閉館前。自動車橫陳。歸客雜沓。

××

當天皆之開幕也。戲金雖甲全島。然自下午四時。已有入場。先定坐席者。比比皆是。內臺人比較。

少女投水自殺

新竹市客雅人陳金水之女陳氏滿。年十六。素因家中不和。生出厭世。去八日深夜。乘家眷酣睡中。奔至新竹刑務所附近。躍入於大埤中自殺。

口湖庄小火

北港郡口湖庄恒梧人李龍標住宅。去七日午後二時頃失火。是日適風猛烈。幸同地警官。壯丁偕部落民協力消防。至同四時撲滅。計燒失住家及倉庫各一棟。損害約達六百圓。幸人畜皆無損失。原因目下調查中云。

海山

交通行列

既報海山郡警察課。對交通安全週間宣傳。去九日午後一時起。在板橋公學校集齊。以樂隊爲先導。鶯歌小公學校兒童。各手執宣傳旗。口唱通俗宣傳歌。有警察課員。街役場吏員。街協議會員。壯團青團保甲人員及諸有志者。代書團。自動車團。板橋諸商業者等。加裝宣傳。就中含有意匠廣告者。如人力車團。所裝女王拖車。市場肉團。玄天上帝收龜蛇二妖。理髮團三藏取經。吳服團。黃亦昇天。米穀商團。神農大帝。餅商團用餅作宣傳陣。參加人員。約二千人。皆博觀衆稱賞。外大小計百餘。或有變裝美人。及生番等。巡迴市街。至三時許解散。

詐漢送局

海山郡警察課長領林兩刑事。日前拘一詐漢。係海山郡板橋街洲字下溪洲七十番地菓子行商王查某。別名茂林。年三十七。究問中。至去九日。遞入帶案。送交臺北檢察局。聞該犯王查某常在樹林砂利採取場販賣菓子。奈因工人。無有現款。故向砂利採取請負人孔有陀氏。受取傳票。以充現金。對樹林十五番地雜貨商王長清外五軒。或王長□外五軒。或王查某。交換物品時。王查某引爲奇貨。將所交傳票金四十錢。變造一圓八十錢。或三圓六十錢。約數十枚。將此傳票。再對江有陀氏。引換現金。查前後被害金額數十圓云。

新竹

防火宣傳

十日防火日。自午前九時。市之報午機。與帝糖工場之汽笛。鳴三分間。喚起民衆之防火思想。且州防火之宣傳係員。竝消防組壯丁團等總動員。或乘自動車。或行宣傳併派發宣傳單。又附各戶炊事場火處。遍貼宣傳「火之用心」紙片。入夜在公會堂。開防火宣傳活寫云。

監查事務

大湖郡下各庄。竝產業組合事務。其執行日程。五、六、七三天。獅潭庄。十、十一、十二、四天。卓蘭庄。十四、十五、十六日。大湖庄。十七、及十八兩天。大湖信組。十二十三日卓蘭物產組合云。

講習發會

既報新竹州青年團中堅者之指導講習。去七日午前八時。西村教育課長。木村州視學。以

臺中

保甲豫算

臺中市各保正。選舉結果。除新編設之保。十中七八重任。關於昭和八年度。保甲費收支豫算協商。保正會議。錦町派出所管內七日。初音町八日。俱已開會。因元前壯丁團。遭逢市內有水火災害時。赤手空拳者居多。故豫算一筆。購買警備器具費用。並撥出若干金額。委囑壯丁。輪流當多防警戒。爲此各保々甲費皆增加。將對財產家加徵。等級雖仍十等。一等二十圓。二等十圓云。

簿記講習

臺中市櫻町。計理士周秋湖氏。今回開設臺中簿記講習會。於櫻町二丁目。教授商業簿記。珠算。商業常識要項。計理學法制經濟。國語英語。分普通高等兩科。各六個月卒業。講習料。普通科三十圓云。

林祠秋祭

臺中市。中部林姓大宗祠。依恒例於去九日。舉行秋祭。參列者無慮四百名云。

歲暮市況

新竹市。一日以來。自迎曦門至營業處前。一帶東門町各商店。均對聯合大賣出開始。逐夜電光燦然。開始贈彩抽籤大賣出。依然活潑。本年歲暮商品。最暢銷者。有陶器竝布帛類。而購買力比下客歲。似有增加云。

放養鰱鯉

竹東庄頭前溪漁業組合。按以放養漁魚。明年度以下五年間。將現阿鰱魚。第一年自放三百萬尾。第二年以下至第五年。每年各放五百萬尾。逐年繼月中放同鯉魚。明春第一年按五萬尾。第二年七萬。第三年以降。至第五年。逐年放十萬尾。以外養鰻。目下正謀設置魚場。及共同販賣所云。

斗六

講習終了

既報斗六郡下街庄吏員事務講習會。去五日起。每日六時間。至九日。豫定之講習完了。同日午後一時。在街役場樓上。舉終了式。對講習生二十三名授與證書。有倉內郡守及白仁講師訓辭。廣街長祝辭。後高田街書記。代表講習生一同答辭。二時頃閉式。後在街記念公館樓上。開街庄吏員懇親竝忘年會。盛會散會。

視察事務

苗栗街役場書記李春乾氏。外一名。去九日。爲視察斗六街役場之事務來斗。

東石

產技例會

東石郡。月十日午前九時。假郡役所會議室。開街庄產業技手定例事務磋商會。協議事項如左。
一、昭和八年度獎勵豫算所關之件。
二、昭和八年度蓬萊種獎勵之件。
三、種苗共同圃設置竝利用之件。
四、綠作指導圃設置之件。
五、蔬菜栽培獎勵所關之件。
六、肉豚販賣斡旋之件。
七、畜產組合事業實施之件。
八、種牡牛檢查所關之件。
九、共柴地分割整理準備調查之件。
十、農事組合生產子豚拂下之件。
十一、關於農事組合圃苗種之件。
十二、農事組合各支部事業預定之件。
十三、甘蔗共同苗圃指導所關之件。

臺南

組視察團

東石郡。諸事欲促進國語普及。由郡下街庄長及助役。組織一視察團。訂來十三日起。赴斗六郡九芎林。林內及其他等處視察地方國語普及。行程豫二日間云。

三事並舉

臺南市三分子開元寺。年例于舊十一月十五日。皆舉彌陀祭典。而自昨年興工之寺後圓光塔。前月中。已全部完竣。故訂舊十六日。順舉落成式。十七日。又值彌陀佛生。亦竝舉大祭典云。

沙袋投下

既報安平港口。因流沙堆積。致潮退時。船舶進出爲難。該地人士。乃與市當局磋商。於港之入口南邊。以袋盛沙。築成沙堤。俾依水勢。自然流沙。已得市當局之承諾。去九日下午一時。爲裝就之沙包六千袋。由川臺車載往。至現場投下。造成一沙堤。此後或能稍收成效云。

編帽講習

臺南市當局。以普及家庭副業。出而倡開之紙帽編製講習會。如既報分臺南。安平兩處開會。臺南場所舉米炭棧。十日午前九時開會。講習報名。人數五十七名。而安平則定十一日開會。其聘明講習者。計四十名。講習期間。各四十天。講師係由中部方面招聘者。

女生旅行

臺南長老教女學校。定來二十六日起。至一月四日。將由教員引率高級生。赴東部竝臺北。竝島內各地。爲參觀一週旅行云。

鳳山

取調浪費

鳳山郡河野郡二刑事。去五日朝。在鳳山世界樓旗亭。見一舉動不審之青年。帶有二百餘圓現金。在該樓豪遊中。竟帶往郡衙。取調結果。判明元係高雄倉庫會社雇某。其所帶之現金。係其月中辭職。由該社領受之退職慰勞金。乃加以說論後。釋放。

礎商修路

交通不便之鳳山郡下山腳道路。已既報。去七日午前十時。由關係街庄長。警官。保正等。於鳳山郡役所樓上。開組修及聯路之磋商會。結果按支出工事費二千二百圓。豫定三年內完成。

詩壇

陪天籟博士遊蓬萊洞　王少濤

天爲騷人一放晴。同車笑向瑞芳行。雲端疊々千峰翠。涼度欣々萬木清。好鳥相呼如解語。幽花綽約不知名。添招雅客探仙洞。不見神仙水自鳴。

和　李碩卿

興至何須問雨晴。酒瓢詩卷載同行。日斜海市空中幻。秋到江山分外清。使々路人紛競利。飛々野鳥自呼名。神仙畢竟知何在。只聽沙鷗洞裡鳴。

和　吳潤玉

濃雲作散雨初晴。探勝相邀十里行。壘々奇峰爭秀拔。沉々古洞最幽清。能致騷客來高詠。不愧蓬萊署雅名。鎖日流連渾忘返。歸途已聽暮鷄鳴。

和韻　高重熙

一雨成秋乍午晴。攜筇探勝樂同行。山腰小徑崎嶇滑。石眼流泉滴瀝清。弄色岩花渾解笑。迎人野鳥欲呼名。蓬萊洞比桃源壯。銀浪如山捲岸鳴。

和韻　久保得二

高埔雲歸返照晴。一笻枯竹助閒行。步隨岩洞身先爽。掬到石泉心亦清。便擬人間傳麗藻。好從海上記佳名。殊林晚徧西風捲。天際忽聞候鳥鳴。

英美滙水　十日

英美滙水　三弗二三仙四分一

金塊行情　十日

上海金塊　七九五兩

銀塊行情　十日

倫敦現物	一七片八分五
同　先物	一七片一大分一二
紐育現物	二五仙三八
同　先物	二六仙七〇

十日

大連現物	九八圓三〇錢
同　先物	九八圓六〇錢

對外滙水　十日臺銀賣價

倫敦電信賣	一志三片
紐育　同	二〇弗四分二
孟買　同	八二留比
新嘉坡　同	一八七圓
爪哇　同	五〇盾
馬尼剌　同	二五〇圓
上海(對臺銀同電信)	七〇兩二分一
	一〇五圓
漢口參覽賣	六七兩二分一
福州	一〇五圓
廈門　同	一〇五圓
汕頭　同	一〇五圓
香港　同	一〇九圓
廣東　同	一〇九圓

漢文臺日案內

洋服

服地と裏地は遂順へ 良品廉價 大和町二丁目(電二五〇五)

廣告

[illegible]